

以下日記頁のみ撮影
(1月1日～12月31日)



きつむ・月節大

○新月 五日 上弦 十四日
○満月 十五日 下弦 廿四日

大土小
寒 六日 俵十一時五分
用 七日 俵五時四十分
寒 十四日 俵四時十分

○霜月 廿五日

- 行事**
- 一日 慶賀・雑煮・着衣始
 - 二日 四方拜・参賀祝賀惠方詣
 - 三日 初旬御初詣御遊覧の始
 - 四日 元始詣・三弘法詣
 - 五日 政治始・山開・諸官御用始
 - 六日 新年宴會・初末天宮詣
 - 七日 年終清防出初式・門松撤去
 - 八日 七種御講書始・白馬神事・佐渡
 - 九日 陸軍始・觀兵式・學校始
 - 十日 十日夷・初令比・初年兵入營
 - 十一日 鐘開・土藏開・儀祝・新通儀
 - 十二日 年終注連師撤去・武射神事・下
 - 十三日 海軍始・小立御後除詣・八
 - 十四日 賽日・四處詣・數入
 - 十五日 御歌會始・御歌會
 - 十六日 二十日正月・鐘交祝・夷講・本
 - 十七日 初天神・御日天神賽神事
 - 十八日 初不動

季節 初旬・初日・若木・門松・蓬萊・雑煮・屠蘇・七種粥・鳥追・卯杖・若菜・商菜・蔬菜・寒菜・佛丹・寒餅・雨天鳩・萬年青・數柑子・温室ものにハ匂ひすみれ・タロウカス・〔團圓〕伊勢蟹・鱒・寒餅・寒鯛・た・鱒・鮎・鮭・白魚・數の子・鰯・鴨・鰯菜・芹・小松菜・蜜柑・橙・林檎・若布・海苔

外興 年改りて人の心新なり。元旦、早且より東方の各神社賑ひ、又伊勢神宮へ遊覧を兼ねて初詣にて赴く人多し。初日の出には江の島、二見ヶ浦名高く、雪見には東京向島、京都圓山客者なり。清防出初、觀兵式、初芝居の見物。大相撲始りて東京大阪兩國技師人氣を呼ぶ。小田原、大磯、興津等の遊樂、雪國にてはスキー競技、現行り最も興味あり。下旬には熱海、伊東の暖地に咲いて春の光輝をなす。

内趣 歌舞多會・圍碁・將棋・茶湯・双六・和歌・俳句等の發會・壽賀・牡丹等の根接。桑、茶、果樹類の施肥。鰯を鹽豆・菜豆・高豆、二十日大根を温床に蒔く。澤、蔥、京菜、蒔葱等の播栽。

雪中花 降りつもりし雪にかくれて、僅かにその縁を見せたる萬年青の、赤珊瑚珠の如き實をべられたるを見て、今更ながら家の庭のおもむきあつた春をいまはやく開の心どけさせなればなり、寒にかこひおきたる寒牡丹も、庭に添ひてこの春をいまはやく開かむとが、その淡紅の蕾を寒のそにもたけてわれに笑ひかかる、またたくうれしく、世は一日一日と明るくなりゆくなり。

法

早下天且ノ祥
たかふはよこエト

大いぬ復些の射
とも 祝小社平

明治神宮・詣て
若思ふ氏心大由る

やふぞ、我日かやの礎
とよき春も

か程とも思ふ了
ら皇國民の在

大君を偲ふ心

干支、改る如甲子、天且すゆし朝をせりてルモ
爪トリテ靴トリテ夫ツ白三垂ヲ件ノ祖考ノ所ル
九時朝膳、ゆフ正夜不在正ヲ以テ其膳ヲ供ス
本床錦

金子金成業 桜木梅々夫在杜彩色双幅
里塗上手子、子ノ焼翠・唐黍・道初

床側 儀 側床 仁松焼青磁鴨 香炉

時給室箱 清朝製蒸粉花瓶、松、土函

十時専美会京 明治神宮、赤雨ス巻道、八八教

五ノ人莫夫知男カ往復府相存子ス群般ノ階段草集

殆ト下寮ソリカラヌ賽銭而也 秩市築徳ノ大ルト氏

心ノ皇皇、スル婦如銀ニ人似テ強クスヤリ

五川砥打袋亦庄之助用、若冬ノ黄レ婦途長音音、

は外祖父亦外井上候、意奉、福テ斗時羊婦宅

晴天

和齋院以長着浦
まき干内閣以縁
大命ヲ拜ス

天々清朗雲ナク風ナシ
靜座冥思を往テ去フル、幸しく良心よむとテ耻ハル
事ケレ多ク世に貢献スル能ハケルニ敢テ市井ノ書
毒ヲ及ホシタルモノナレハ、信ヲ以テテアリ、勤メハ誠ヲ
以テ、誠始メ親戚故旧及フ輩、困レ於テ之ヲ憐レ
シタリ、又弟伯母一人ヲ陰ニ皆六十ニ屆タス、我
又弟我之能ク六十ニ上ル天ノ壽齡ヲ付共スル伴
夕會ノ為カ
夕六時四十五分中央驛發、毒美全伴下、禊スル、况
トナリタル、婿ノ世夫ト、禊戸長田、別昔未、合合セシガ
ルメナリ、女中よし、臨行

(五拾四) 松の内齋院公國外

(一〇八二) 本佛台と齋院河内大

晴天

晴天

朝九時禊戸驛着、平常盤ヨリ差四、これ自當車
ミ、案リ一、タキ、祈知ヲ獲ニ、長田ノ別昔未、入ル
新築ノ木杵懐敷、天气持定、誦ミテテ、爽快云
フ、可カラス、四夫雀ニテモ今朝夫着シアリ
午後、庭部、政茶木上、次郎ノ、師弟来リ、訪又夜、入
リテ、歸夜ス
二日、午前一時、長田禊戸驛、禊戸長田本殿、モ止、焼
シ、本殿ハ、保護、連、遊、初、テ、階、ニ、テ、モ、餘、リ、アリ
浴因ハ、林、宜、カ、高、買、身、ニ、高、ニ、存、殿、ヲ、持、明、リ、セ
シ、カ、メ、旧、臘、三、十、日、禊、戸、飛、燈、五、火、ノ、装、置、ヲ、シ
タル、起、風、スト

(二一四) 本齋を照臨

(五四) 本行を整理してあり

(元拾四) 概の科島見伏

Table with 2 columns and 2 rows, mostly blank.

一時銀行支店、赴ク路神ノ驛ニテ六日七時發、浅
井ノ橋台ヲ越テ支店ニ至リ、田村君(美々)ト面會、世夫
冬美ノ妻及銀行支店ヨリ單騎、安ノ然高ヲ神ノ驛
ニ至リ、勸告ヲ仰テ、早川南幸、船泊、深井及
櫻沢及庄次未リ、西宿ニ立寄り、四時半、婦人
曾根忠兵衛(女)未訪、會ス
植辰三ノ山石、大小六十余个ヲ運賃、共三百八拾圓
トテ買入ス
夜分添旭、息未レ、今ハ春吉ト、朽リ、兎ニテ余、世話
ニテ合居、厚入、タレヒナリ

Table with 2 columns and 2 rows, mostly blank.

天ノ仔キモ北爪ナリ、大改中座、一鳩次郎、幸心、神哉
石橋川、面進、波、刺見、秋ノ為メ、午前十時半ヨリ
長守美ハ世夫在テ、伴ニ大改、出、樹ケタリ、余ハ午後
斗時頃ヨリ、宅ヲ出テ、長貝師、前川、在、村、方、立、去
リ、梅次、女、長、文、ノ、櫻、捲、手、直、シ、ノ、催、役、ヲ、ナ、レ、世、常
飯、也、赴、テ、吸、袋、ヲ、喫、シ、九、時、半、婦、人、壽、美、一、行
ハ、十二、時、頃、婦、人、新、川、口、ニ、天、火、ヲ、リ、夕、刻、鷹、鳥、一、群、出
ノ、千、股、モ、境、カ、ク、リ、ト、ナ、リ
留守十島村秀雄父子未訪セリトナリ
三羽等振夫人母子未訪

朝

朝未植木屋ヲ指圖シテ坐石ノ権付台用劍植
樹ヲス
三橋信三女未訪、仔在夫人味ヲコレ目見し来ル
田村有美女及、常盤中侍阿梅来リ
坂部政宗未在、帶田、右
岸名、多ク等振分、空ヲ訪テ忠兵衛、女帰、面会
午後六時出立七時、以半、テ、早身歸来、青美及
其大停車場、見以元、漆烟ノ身、トモ亦来リ、此
女午後世夫ノ放縱、瓦行動、コレテ、弄ノ訓、成ス、然
リ、田人前非ヲ海路シ、言行ヲ、諷シ、知、其、事、ス、リ、ト、感、シ、ッ
依テ一封、書筒ヲ、交付、致、向、中、岡、守、女、花、テ、全、人、持
亦、其、面、前、テ、全、様、感、言、テ、サ、カ、ル、事、ト、ス

王會全圖

日曜ニハバトシ國英 (三保村) 本宮、時、時、北 (二國) 本然、有、人、其、を、成、の、時、時

晴

朝九時、来、家、歸、美、歸、在、十、時、之、社、社、長、ハ、面、シ
テ、新、年、辰、砂、ヲ、為、ス
赤川、教、一、節、夫、人、死、亡、報、了、テ、布、電、ヲ、卷、ス
賀、田、直、治、女、未、訪、小、池、国、三、女、未、訪
池、田、美、明、針、草、知、長、ニ、リ、北、海、炭、針、ノ、情、報、ヲ、聽、取
ス
榊、瀬、福、十、ヤ、崎、鳥、村、銭、也、女、至、業、後、就、職、付、付、
履、歷、書、持、参、之、テ、人、事、採、算、セ、候、ス
朝鮮、砲、齊、ヲ、農、事、到、産、物、其、産、金、長、有、吉、總
邊、ニ、リ、核、砂、ト、テ、銀、製、成、産、物、是、テ、贈、リ、来、リ
本、日、十、一、時、清、浦、内、閣、成、立、ス
着、相、清、浦、正、昌、内、務、水、野、俊、太、郎、外、務、松、本、實、四、郎
陸、軍、宇、垣、一成、海、軍、村、上、格、一、司、法、鏡、不、善、三、郎
大、藏、勝、田、正、計、郵、部、江、木、千、之、農、商、部、前、田、利、之
海、外、務、部、村、美、朗、鐵、道、小、松、謙、次、郎

大臣ノ顔、額、ヒ、モ、下、落、シ、名、ヒ、セ、方、丁

日曜ニハバトシ國英 (三保村) 本宮、時、時、北 (二國) 本然、有、人、其、を、成、の、時、時

晴

晴

朝十時二十分星一氏来訪
 十一時羊小社 社長川龍 塚越五二部来訪
 正午家庭来訪知、封キ田夕修、善手より
 掃京セラシタル男爵、面会新年ノ祝詞ヲ述
 キ及食ヲ共ニス幸田、伴田、和島、和田、彦等
 所野秀島、軍全席
 三時四十分三氏之掃宅
 精卒、鏡山、栲行、並ニ浦子引支ノ件白仁製
 鏡長官、幹施、ヨリ、券給亦萬圓内五万圓製
 鏡知又并、于西村ノ間、詰差リ名目ハ備上
 浪中ノ船田、貞治、三郎等ヨリ電報下リ

晴

晴

朝十時羊小社 社長川龍
 十一時理幸会、出席
 本日上午、船田、貞治、三郎、鏡長、冬長ヨリ八幡ノ
 白仁長官、主合、許、西村ト交渉、頗モラ、極
 取又
 四時辰去
 池田、三郎、代ヨリ、北海炭、身、中、丸、夫方ノ幸名ヲ夕
 ノ、千、貸、金、(或、金、校、ヨリ)、一、棒、川、三、万、株、額、面
 欠、一、万、株、三、千、五、百、
 三、井、ノ、香、炭、製、物、上、年、僅、橋、ノ、介、借、金、皆、清
 次、炭、餅、除、去、未、可、キ、モ、其、中、要、切、書、取、扱、方、ヲ
 注意、ス、

(一一正大) 徳島地方地ニル調査報告 (一二治政) 一、炭、島、島 (二、幸、延) 三、生、産、史、中、心

(一一正大) 大、東、院、大 (六、治、政) 奉、公、會、兵、備 (六、名、義) 手、記、宗、志、川、海

晴	晴	晴	晴
---	---	---	---

午後一時頃吉祥寺、赴り直田橋役五時羊退宅
 三井幹事待交庭レリ公人の三井直壽妻マテ
 藤井州信、長ヤリ夫ハ庭鳥高節ヲ卒
 草シテ目下長野縣野沢町ニテ板靴ヲ執
 リ大轉職ノ志命アルヲ以テ其正治ヲ殺シテ未
 リタルヤリ矣キ中冬期休業中(八月十八日ヨリ始メ
 トリ)顔見セ奔去京スリト申付ヘタリ公人
 ハ兩信ノ書生クシテ撃ち若ノ福井村城ノ宿
 泊セリト事、竹水道橋院総近長教ヲ送リ
 届ケレム

(九正大) 豊洲岡大に時同本会を和縣和平 (七七八一) *見發ヒアリスオ智道小室文夫調時

晴	晴	晴	晴
---	---	---	---

朝十時藤田政輔来汚塗料会社ノ目論見
 ヲ待テス
 十一時羊小社松田貞治部氏来リテ昨日報告
 ヲ補ヒス
 三善弁書事務吉岡倉山水電ノ件ニ未
 決
 春木栄造氏岡田栄藏氏退身ニ望ミ件
 々来訪ノ談アリ
 橋本重五郎氏横濱生名会社存廢問題
 森村ノ村井女ノ内意ヲ示周ラス
 四時羊退宅

(元武建) 子行發ヒ幣紙ニあ給 (西橋天) 子行發ヒ幣紙ニあ給

夜分強凡	激農	十時妻係除室 授会
------	----	--------------

郵便局、郵便屋に送る

今折子前五時五分復救農あり夢ヲ破テ
 平シテ戶外ハ出ツ園家幸、怪我ナシモ夕炊事
 ノ時、アテハルコトテ夫々、至ラス余農ノ大モ一
 回ニテサセリタリ 寢室ノ障子倒シ伏理中ノ壁
 知々落鉤セリ庭内ノ燈籠、斗基ハ倒レタリ
 震除地ハ相下、同如澤山系ト云フ汽車数ヶ
 知シ強援東海道線一時不通トナ
 友老見舞、未ル十時六社
 十一時三妻係除室一時三妻製錢金授会
 三時家在幸房知、到キ若竹用、見舞ヲ送テ
 四時退出白島、立寄リ其兼段堂並巨山水ノ臨
 代式百圓ヲ支取
 往余牛山墓等所郵便局、子母人扶助料證
 書新規交會請求書、新章ノ為番平ヲ正ス
 郵用、26.738 (宛)定 36.788 書面郵便ニテ全

見	橋本	十時羊小社 社長出社
---	----	---------------

十時羊小社 社長出社
 沢辰子舟依頼ノ公委會并、日仙會救財團
 相織、幸ス其基金寄附ノ件、社長ト打合
 セ公委會ハ已、承諾シテ、舟會救基金寄附
 圓寄附承諾ノトナシ其旨ヲ舟會、通知ス尤モ
 之レテ合致ハテ取リテ条件トス 橋本主事會社
 ノ件ニテ打合ス知アリ
 橋本橋本主事取掃役久、か友、南幸、幸房ト合
 見
 飯田正太郎女未訪
 宗庭幸房知、テテ製錢金寄附
 三善、船田、岡田三翁業、取掃役ヨリ社長全
 席ニテ北海炭分派部、錢道會社、開スル意見
 發取シ差タリニ松五何分金ノ上、因立、直ニトス
 三竹羊小社扶助料、舟會、在書、為人、榮、船、舟ノ

典文、迄手之

日	陰	陽	亥
---	---	---	---

十一時半々社
 三吾針井兼帝葎カヨリ北海炭針会社、松五百円也
 貸及ノ件并、吉岡及荒川水カ賣却、談判進
 行、程度ヲ豫リ
 三佐川商事會合カヨリ 横濱主糸整理ノ件テ袁
 貝島木市、久松夫夫ヨリ 農兵見舞ノ電報
 々々紙アリ夫々返事ス
 三時辰也
 母人ヨリ 新扶幼料証書交午中時書、亦城カ
 主、ヲ運ハシ業鴉、整々若長ノ証明ヲ交ケシメ之
 レノ恩給カ、郵送ス
 全在書夫及大和信馬ヨリ中込、壽美ヨリ 農兵送
 知、返電未ル

新扶幼料

此の日に新扶幼料の証書を交午中時書、亦城カ主、ヲ運ハシ業鴉、整々若長ノ証明ヲ交ケシメ之レノ恩給カ、郵送ス

(六一八一) 三吾針井兼帝葎カヨリ (元政安) 久松夫夫ヨリ 農兵見舞ノ電報 (二巻衆) 横濱主糸整理

日	陰	陽	亥
---	---	---	---

正午首相、長年
 清浦首相相率由
 請

十一時出社
 志賀山内士、所々木材注釈液ノ灌治ヲ豫リ
 十二時着相言卸、補充清浦首相就任ノ披露
 于空會合、列ス首相、挨拶、対シ大倉田村村長
 五ノ会ス者、百余人會々其家、ハスルハ
 横ッナリ、三時出社
 四時退社九時、新交展覧會、ヲ参観、紙本
 書卸、並、紅梅ヲ(三十五回)購フ
 酒井好古空持翁ノ初代豊屋、セ小所、葉山、此ハ
 景、外国書豊國、國府、運、母、枝ノ錦、蓋、ヲ、赤、百
 計、松、ヨ、テ、遊、ヲ
 政友會分列、山本、直、雅、男、天、田、啓、床、次、竹、次、二
 中橋、徳、五、二、郎、四、橋、啓、聯、會、新、政、党、組、織、ニ、着
 午ス

(二一正大) 運引算算大綱稿 (〇六八一) 志賀山内士 (七〇七一) 志賀山内士

日	記	記	記

羊島

羊島

十一時中社
 ハービー式ヨール硫黄輸入、ナアレンスヨリ往來、
 交渉アリクシ五ノ付乗ル廿廿日東京住友支店、於テ
 取寄シタシト照(会アリ) 奥村式ヲ招キテ其類末
 ヲ聴取シ公ハテ之ニ答セシル事トシ書面ハ五若未
 詳シ四六(會村式ヲ呼ビテ)
 社長三時中社倉庫ノ重役カ廣義ニ助任電機
 立奈高半濃下新任ノ事ハ決定ス
 五時退社
 夜今四度微震アリ壽美八時タウト神ノ下リ
 未だ電アリ

(一三三) 廣義存録記 (三三) 廣義存録記 (一七八) 羊島新聞一頁の羊島新聞

日	記	記	記

羊島

羊島

今夕藤山聖水会アリ
 心々念、忘年忘老
 夕ニ祈リテ

十一時工業復元部、社員新務委員會、臨時
 し正午、催サレタル会外ノ理事會に參加シ斗時
 出社社長ハ久画客家ノ招待ハ女王陛下下入内并
 可令ノ尊一入身ヲ快テ之社ヲ談ス
 四時羊島土首相官印、昨日ノ挨拶、上支リ辞
 七
 浅野芳子、熊川、田村櫻子両子、三ヶ如も電向
 ノ挨拶ヲス

(一七八) 羊島新聞一頁の羊島新聞 (一七八) 羊島新聞一頁の羊島新聞 (一七八) 羊島新聞一頁の羊島新聞

晴	風	雲	雨	雪	霜	霧	露	雹	霰	霪	霽	曇	陰	少	多	晴	雨	雪	霜	霧	露	雹	霰	霪	霽	曇	陰	少	多
<p>十一時三十分本社 午後一時祥保ハ虎代・告別式、目白豊川所 公代モ参リ長ク挨拶ノ職ニ了リ夕ハカメ会 桑者頗ハ多シ 橋平室止即タマリ横濱主尔会社、櫻様ヲ轉 取シ明日ヨリ時村井新井ノ面会ヲ代ス 柏奈文太郎代、紹介シテ南科大進士生齊及末 ナリ見ス亦藏志望者ニ 四時退去</p>																													

晴	風	雲	雨	雪	霜	霧	露	雹	霰	霪	霽	曇	陰	少	多	晴	雨	雪	霜	霧	露	雹	霰	霪	霽	曇	陰	少	多
<p>今朝より大腹痛ノ気体アリハ亦ハ養 十一時壽美、外一名ノ女中ヲ伴ヒ持来</p>																													

晴	天	晴	天
---	---	---	---

十一時十分迄社倉庫合社ノ期末宣役合列し利益配当案ヲ決ス
 午後一時高工興業組合ノ今回ノ七年度事務報告書ヲ見下し東京府ヨリ献上スリ現行並行セシ
 倉庫ノ事務ノ進捗三冊ノ内覧ヲ見合知ノ或田赤
 星兩氏ト共ニ毎々ノ進捗報告ヲ知事ニ報告ス
 外務部報告書小村氏一紙ヨリ社倉庫事務報告書
 延保ノ件ノ依頼書ヲ呈知ノ各回答ス
 心時辰迄
 天代産流行ノ真下医師ヲ招キ学校一両俵
 用入金高揮度ス
 倉庫改築未

(二同) 千製上を遊幸路監世士長壽 (元出納) 千と副總事務を豫安野府録 (八八七一) 五生シローバ羅訪英

晴	天	晴	天
---	---	---	---

十一時十分迄社
 午後一時三十分迄
 補欠ノ主任 増文アノベリカニ 石川氏一
 午後二時 校務主任合社ノ存廢ノ件ヲ決ス
 村井 氏及 横濱主事ノ 村井領一 部ト三三川
 公席ノ合見 意見ヲ交換ス
 大養教員 沢ノ 市大政治科學生 若原 西合
 本日科ノ派員 沢ノ 市大政治科學生 若原 西合
 千代目 柏奈文 太田氏 沢ノ 市大政治科學生 若原 西合
 五好辰五

(八八七一) 五生シローバ羅訪英 (元遊幸路) 五遊幸路大の遊幸路に其也

無 限	法	記
--------	---	---

天會全回

東宮殿下良下王下口猪塔舟一般休書未
 末宮御成婚
 朝殿揮空漲端祥
 祝砲殿々喊声揚
 正是^ま神^成殿盛^後奉^奉刻
 七十^五万^五千^五百^五十^五本^本航
 赤^少手^所ヲ^行ス^及ハ^ス
 壽^美正^茂公^道記^在井^町具^付ニ^テ西^殿下^也
 公^業ノ^駕車^ヲ奉^迎セ^リ
 長^生業^英今^まも^も威^ノ竹^村古^氏ヲ^帶同^じ
 未^ト

東宮のよたみ中は筑之ニシ

(九一前明) 皇名御書海北 (元化世) 舞田金太郎氏 (三二八一) 東宮下王御成婚

無 限	法	記
--------	---	---

天會全回

昨夜十時頃ヨリ空降今朝積コトニテ満月清
 洋^々墜^幸似^合ビ^目出^夜限^リヤ^リ
 末^宮御^成婚^下親^子は^面ノ^為十^時沿^津々^々
 同^即命^ケテ^祭奉^アラ^セラル
 余^ハ身^分爽^カラ^ハル^カメ^決日^日終^レリ

公業は駕車奉迎セリ

(二拾明) 春公命録取出てめ給 (二紙文) 歌の籠御書 (元久家) ちさ殿御書

晴

晴

川井電核社事務ト会社宣使報酬奈案ヲ決定ス

工業便五部ノテ七田支那合四時ヨリ亦合トナ

去席ノハヨリレニ云介傍レサルヲ以テ新ノナリ

林改之勅ヲ東洋織布ヲ務再撰ノ件ト社友ト

行合セテ退去

四時四分退去

長共川元師貴去行季其ヲ贈ル

夜分山本在太郎未成

是其の人等ノ事キ記録ナシ

晴

晴

今朝乳床腰痛ノ症全

一時中村様皇授会

斗野電核社宣使会

社友ト合談ノ類者レ員在案トハ

夫村ノ夫野京手ト未社書考証書及英切

書持テ笑合ノ利息ヲ納ム

五時退去

壽美敷日前ヨリ忘痛トヤム今夕モ中村様

行赴リ

晴
晴
晴

招待会 午後五時
内閣大臣御用
招待会 午後五時

午前十一時羊ヤ社
三井(株)公認(株)一祥社、三沢(株)公道、大川(株)
田中(株)件、奥村(株)等、余(株)等、見(株)等、御(株)等、
外(株)等、而(株)等、大倉(株)等、而(株)等、八(株)等、
打(株)等、上(株)等、区(株)等、事(株)等、リ(株)等、テ(株)等、分(株)等、リ(株)等、食(株)等、事(株)等、奥(株)等、村(株)等、
三(株)等、リ(株)等、大(株)等、川(株)等、田(株)等、中(株)等、直(株)等、樹(株)等、幹(株)等、夫(株)等、村(株)等、軒(株)等、藏(株)等、相(株)等、沢(株)等、乃(株)等、
信(株)等、州(株)等、三(株)等、上(株)等、京(株)等、未(株)等、訪(株)等、青(株)等、美(株)等、病(株)等、中(株)等、介(株)等、人(株)等、公(株)等、学(株)等、幹(株)等、十(株)等、
二(株)等、時(株)等、合(株)等、是(株)等、服(株)等、物(株)等、ヲ(株)等、幾(株)等、ル(株)等、十(株)等、一(株)等、時(株)等、ヤ(株)等、社(株)等、
十(株)等、一(株)等、時(株)等、合(株)等、是(株)等、座(株)等、一(株)等、限(株)等、公(株)等、
二(株)等、時(株)等、造(株)等、船(株)等、重(株)等、役(株)等、会(株)等、一(株)等、時(株)等、四(株)等、十五(株)等、分(株)等、青(株)等、山(株)等、青(株)等、場(株)等、等(株)等、キ(株)等、長(株)等、
三(株)等、時(株)等、結(株)等、社(株)等、未(株)等、訪(株)等、吉(株)等、田(株)等、錢(株)等、太(株)等、右(株)等、代(株)等、而(株)等、会(株)等、ス(株)等、十(株)等、息(株)等、清(株)等、床(株)等、
乃(株)等、(株)等、大(株)等、卒(株)等、昔(株)等、未(株)等、生(株)等、一(株)等、廿(株)等、載(株)等、件(株)等、アリ(株)等、假(株)等、煙(株)等、毒(株)等、ヲ(株)等、喫(株)等、ム(株)等、
乃(株)等、(株)等、大(株)等、卒(株)等、昔(株)等、未(株)等、生(株)等、一(株)等、廿(株)等、載(株)等、件(株)等、アリ(株)等、假(株)等、煙(株)等、毒(株)等、ヲ(株)等、喫(株)等、ム(株)等、
不在(株)等、中(株)等、服(株)等、部(株)等、三(株)等、女(株)等、来(株)等、訪(株)等、セ(株)等、ラ(株)等、レ(株)等、タ(株)等、リ(株)等、ト(株)等、事(株)等、ハ(株)等、件(株)等、ヲ(株)等、停(株)等、在(株)等、ノ(株)等、途(株)等、次(株)等、
ス(株)等、テ(株)等、一(株)等、レ(株)等、ヨ(株)等、シ(株)等、ホ(株)等、ニ(株)等、ル(株)等、乃(株)等、(株)等、リ(株)等、訪(株)等、フ(株)等、妻(株)等、族(株)等、院(株)等、等(株)等、キ(株)等、不(株)等、在(株)等、
午後五時心介紅葉館、心介(株)等、御(株)等、甲(株)等、舟(株)等、ノ(株)等、相(株)等、會(株)等、
寺(株)等、前(株)等、田(株)等、素(株)等、前(株)等、大(株)等、傳(株)等、木(株)等、席(株)等、九(株)等、時(株)等、停(株)等、宅(株)等、
喪(株)等、儀(株)等、成(株)等、驗(株)等、後(株)等、ノ(株)等、末(株)等、鮮(株)等、煎(株)等、

慶應義塾の創立、山崎の卒

晴
晴
晴

前田村景相
介島御成し敷
葉内紅葉館
後五時半酒

朝十時三井直樹幹夫、夫村軒藏相沢、乃
信州三井上京未訪青美病中、介人公学、幹十
二、面会、是服物ヲ幾ル、十時ヤ社
十一時合是座一限公
二時造船重役会、一時四十五分青山青場、等キ長
三時結社未訪、吉田錢太郎代、而会ス、十息清床
乃(株)等、(株)等、大(株)等、卒(株)等、昔(株)等、未(株)等、生(株)等、一(株)等、廿(株)等、載(株)等、件(株)等、アリ(株)等、假(株)等、煙(株)等、毒(株)等、ヲ(株)等、喫(株)等、ム(株)等、
不在(株)等、中(株)等、服(株)等、部(株)等、三(株)等、女(株)等、来(株)等、訪(株)等、セ(株)等、ラ(株)等、レ(株)等、タ(株)等、リ(株)等、ト(株)等、事(株)等、ハ(株)等、件(株)等、ヲ(株)等、停(株)等、在(株)等、ノ(株)等、途(株)等、次(株)等、
ス(株)等、テ(株)等、一(株)等、レ(株)等、ヨ(株)等、シ(株)等、ホ(株)等、ニ(株)等、ル(株)等、乃(株)等、(株)等、リ(株)等、訪(株)等、フ(株)等、妻(株)等、族(株)等、院(株)等、等(株)等、キ(株)等、不(株)等、在(株)等、
午後五時心介紅葉館、心介(株)等、御(株)等、甲(株)等、舟(株)等、ノ(株)等、相(株)等、會(株)等、
寺(株)等、前(株)等、田(株)等、素(株)等、前(株)等、大(株)等、傳(株)等、木(株)等、席(株)等、九(株)等、時(株)等、停(株)等、宅(株)等、
喪(株)等、儀(株)等、成(株)等、驗(株)等、後(株)等、ノ(株)等、末(株)等、鮮(株)等、煎(株)等、

晴天	温度	湿度	風向	風速	雲量	日照	雨量	降雪	霜降	氷点	霜降	氷点

十一時スティーレシホニ立寄り服部氏ヲ訪フ又不在社理事會ニ列ス

吉田君吉氏未宿飯塚炭坑ノ傭ニ依頼ノ件ノ所
 欠之トテ折リ本人モ能ク方々哀ラテス内本人様
 行ノエヒツ炭坑所迄折込五万拜会大ニ八年着
 午現ト上爲針金倉ヲ移キ一トバリ僞未着ナリ
 弟ノ件ト公次次男(一橋南大町年立学生)様用ノ
 件ノ件(一)請スルアリ

服部三女未訪故代表長太(一)長男早輪田早
 生(一)高ノ件ノ依頼アリ直接神ノ三橋ノ相撲
 セラレトト板抄ノ其次火ラニ京中ノ三橋ノ前シ置リ
 三三川分リ成波生糸在折内積ノ件正金ノ只玉頭
 一取ト交渉ノ類ヲ見ル

四時半帰宅

(一一正太) 三橋山 (九三時) 藤野府各館新聞 (二三時時) 藤野館電問家大京東



月経期

節分 四日 前十五時五分
 立春 五日 前十五時五分
 雨水 六日 前十五時五分
 三月 相

●新月五日 上弦十三日
 ○満月廿日 下弦廿七日

如月 心の心

- 一 牧田節分祭(同日祭日)
- 二 聖徳太子祭(同日祭日)
- 三 (八草下見)
- 四 四十七士忌(同日祭日)
- 五 正月事納針供養・釋奠
- 六 陰曆元日
- 七 初午(同日祭日)
- 八 湯島天神祭
- 九 紀元節(同日祭日)
- 十 四條院祭
- 十一 深川八幡新年祭(同日祭日)
- 十二 現年會(同日祭日)
- 十三 日蓮上人降誕會(同日祭日)
- 十四 天神祭(同日祭日)
- 十五 利久忌(同日祭日)
- 十六 二月節分

季寄

春の香 梅の白きにはほのほとまつはる清香、襟に浸みてさびしき中に一服のなつかしきあり。枝川にそびて芹抽む子の足、登み透れる水に赤く、蛙の卵に驚きたつるもおかし、蔽にそびてひびくかにはこぼる、椿、さくら、あざみ、むらさきの、静けさ、おのが晴りに耳すませるがごとし、野の草はこどもなくみどりを含み、若き春の漸く動きそめたるを覺ゆ。

外興 野は春色より緑へと移りて水の流れに潤ひあり。此頃郊外に出づれば、加には露の舒びのしるきを見るべく、丘には霞紫の暈りを聞くべし。梅は漸く綻び初めて東京杉田、或は大和の月ヶ瀬、常陸の水戸公園など杖を曳く人多し。初年祭には兒童の滑稽を盡でる神樂あり、鎌倉市立ちて東京十軒店敷ふ、節分の夜に成田不動堂川崎大師などに追儼豆撒きを見るも面白く、又春日を浴びて河沿に鮎釣を眺むるも興深し。

内趣 葵の刺葉、香雪。盆石、桔梗、石竹等宿根草花の移種。天女花、芍薬等の根分。多年生植物の挿木。促進蔬菜類の流水、施肥、移植。花園、菜園の整理。

晴	風速	温度	湿度
晴	風速	温度	湿度

昨夜ヨリ急降ル正午而止マズ雲ハサシテ台積
スルニ至ラス
十一時羊心ノ和
三時ノ和ヨリ依及ノ息採用ノ件ハ作
送ス
四時羊心ノ和
赤天ノ村横負ヲ三四分六百七拾七圓余ヲ計
自松ノ支松

晴	風速	温度	湿度
晴	風速	温度	湿度

昨夜ヨリ急降ル正午而止マズ雲ハサシテ台積
スルニ至ラス
十一時羊心ノ和
三時ノ和ヨリ依及ノ息採用ノ件ハ作
送ス
四時羊心ノ和
赤天ノ村横負ヲ三四分六百七拾七圓余ヲ計
自松ノ支松

晴	天
無	雲
風	速
温	度

十一時十分迄

十一時十分迄
 行末郵船社長ヨリ呈上之札收及計算方一紙、枯呆
 原ノ意見ニ到達ス
 一郵船株三十万株ヲ以テ之ヲ買収スルハ現状ニテハ
 三朱余一割増収アルモハ朱ニ高キス
 一石船ノ満船ヲ二十五年ト見ルハ長キヲ失ス
 一西三年以前ノ経費ハ因價ノ下落ヲ見込セザレバ
 未ハ尚増額ヲ見込レルカラス
 一経費(給料其他)現在ノ見込ニ降来ヲ律スルカ
 ラザレバ
 一石船タシテ設備ヲ省セザルカ
 一三斗至百万円以上ノ社債ヲ引込、場合収支給外ナリ
 之ヲ社債(一斗株)
 一後三時算所ヨリ家宅事務知、前ニ後ケ部ノ會
 社ニ買収ハナテ了解ヲ維持タリ 四時算出ニ業便至三時
 一五時算出ニ業便至三時

立寄り調査

(七三時) 結 新 交 國 露 日 (三治明) 予 領 女 新 監 理 生 の 族 藤 上 堂 (八八七一) シ 生 モービ・トー パロ 家 田 政 三

晴	天
無	雲
風	速
温	度

十一時十分迄

朔九時大橋村太郎公莫正忠孫正貞亦大
 法科卒業生三度所請依頼、以ニ價壓書持不
 之ヲ去勒ノ上ハ藤氏男去、戻ス
 吉田様吉次男收太市ノ價壓書ヲ船田一雄
 氏ヨリ引テ三斗計業書寄、戻ス余ハ知アリ
 一木村清四郎氏紹介ノ慶大卒業生 仔板
 井ノ原口権幸氏紹介ノ早大商科卒業生ノ宇屋
 ノ兩人本訪紹介状ヲ漫人車係長ニ戻ス
 社長ト社庄ニ在川女校校長ノ件、女員玉頭收
 ト交渉ノ願書ヲ禮(取)ス
 社長ヨリ行末郵船社長 提出ノ東洋海船買収
 計算書ヲ支取ル金付 依頼一紙ニ係補件多
 五時迄出

一方の社は...

(二一正六) 去 親 王 親 愛 有 宮 見 伏 (七治明) 嵐 の 賢 在 (元和興) 平 福 益 清 平

晴

社會の全

出席	欠席

十一時三十分五社
三軒段両女、奈芳太郎夫人、奈母、薫、翠、子、件
、并談合スル知リ
江口氏ト郵船東洋汽船買収案、并保議スル
外下リ
後々印会社、買収、事、長、申込、西三
日返答、横線、致シ、吳、レ、ト、事、ナリ
五時退去、終、花

金は明色色に都は開全生

晴

社會の全

出席	欠席

十一時三十分五社
午後北澤太上、瓜炭田、行、実、物、更、改、件、青、木
氏、公、席、留、村、及、仔、藤、注、意、ス、ル、知、リ、南、村、子、シ、テ
矢、津、野、陸、軍、次、官、打、合、サ、レ、タ
四時、退、去
妻、阿、美、子、後、采、鴨、母、人、化、リ、染、井、と、甚、至、赤、子、知
、テ、物、見、ヲ、ヒ、ロ、シ、未、ル

華に遺物とて八位秋に埋蔵あり

晴
晴

晴

昨夜少雨、ツレ強風、南ヨリ吹流ム十時頃ヤ晴
 温暖初夏ノ如シ宮城ノ木立ハ雨段立込タリ
 一時曇リタルモ三時頃ヨリ瓜ノカメ雲吹散ヘリ
 朝九時星一斗春雨(細い雨)持参来坊
 午後大同炭田鉄道敷設ノ件、廿三井、夏向ヲ
 奥村ヨリ發大深公司ノ齊合、廿子ノ停度ヲ
 公代ト打合ス
 所敷立二部代細素ノ古川八郎、為電氣会社
 在川依頼、夫ハ夜座書ヲ川井代ハ後ス
 三時半退也

(七三回) 取 同 日 (二拍明) 手許を行儀の紙聞前てめ始

晴
曇

晴

十一時半ヤ社
 社長ノ社談
 午右三時半割家錢河村鏡氏嚴君ノ吉別、
 青山下目梅家院ノ臨、希金奈田芳太郎
 氏、吉祥寺ノ未リ若シト豫相ハレ全知ノ身、
 芳太郎氏同村ノ共舞儀、臨ミテ未只夫人
 ト家内ニヤリ庭園ヲ徘徊シ、後夫人ケ経営ス
 可ナク手案ノ候補地ヲ踏査シ三人公衆ヲ希金
 氏ヲ新有ニテ夫人ハ合シ六時半帰宅
 此夜雨降ル

(七三回) 藤上川仁貞氏 (七拍明) 定圖書の責任 (四拍明) 下部の部二十位

高野 御堂

高野 御堂

前夜三時正午ノ夜止ム
于右三時半湯島大橋下黒瀬宮前ノ外

千代ノ五橋ノ改装ヲ依頼ス

一大厨堂様花鳥ノ橋一宇積良有書信

一心絨竹氣ヲ書橋板敷一嘉嗣時山三時

一池上夫臥梅ニ寫紙存書印

錦念ヲ竹云爛ニニキリ成ヌカノ縁赤内

以上五橋ノ外
慈雲寺書函(双橋)ヲ渡シアルヤ一覽工一取調

三年
大正三年六月十七日追記

高野の御堂の事を知る如き地所不明の事のみ

高野の御堂

駿春ノ而也

高野の御堂の事を知る如き地所不明の事のみ

高野 御堂

午後五時夜月大雲
内身長田大橋連
名實生来松保彦
紹介書四 寄

午後五時宮伝新来松保彦紹介ノ喜ニ身ヲ新
イホ以来備メテナリ未夕荒壁ニテハラウリ連テ天
心地宜し伯佐講談頗ル興ヲ添フ熟掌ノ舞
亦然リ吾等暫リ清興ニ過シタルヲ貴工九時半
ニ至

了慶主ノ贈位、叙位叙重ノ名表アリ木村堂成
正位ヲ贈也

高田全吉	高田全吉	高田全吉	高田全吉
高田全吉	高田全吉	高田全吉	高田全吉

高田全吉
高田全吉
高田全吉

高田全吉

十一時二十分ヤ社

奥村氏津野陸軍少佐ト会谈ノ結果合意ニ至見
モ其物十二條ノ稟上更ハ可成毎任権限外ト語
メス其條(實書)抄スリト同意セラレトリト報告
シ
永沢源政ヲ課長ヲ招キ赤事以上并赤年勸督者
ノ農天ノ榮火天ノ惟リ名看ノ位名ヲ洞ハレム
高田全吉氏ノ紅事録ト於テハ三隻幹部全停ノ石
ノ事高田全吉氏ノ一様重役皆外列ス伯直ノ満談及
勸督ヲ強テリテ興テ添テ九時迄ニ出テ

(〇一五人)も起件事取不飲本大 (九一八一)も生シルコソリも生シルウダ

高田全吉	高田全吉	高田全吉	高田全吉
高田全吉	高田全吉	高田全吉	高田全吉

高田全吉

爪強シ十一時三十分本社

高田全吉氏ノ稟上更ハ可成毎任権限外ト語
メス其條(實書)抄スリト同意セラレトリト報告
シ
永沢源政ヲ課長ヲ招キ赤事以上并赤年勸督者
ノ農天ノ榮火天ノ惟リ名看ノ位名ヲ洞ハレム
高田全吉氏ノ紅事録ト於テハ三隻幹部全停ノ石
ノ事高田全吉氏ノ一様重役皆外列ス伯直ノ満談及
勸督ヲ強テリテ興テ添テ九時迄ニ出テ

(八助明)むしや編を起成てし民平 (三政家)も問も所眞解部 (六一藝社)も上を紀本日取

晴

風

雲

十一時三十分本社
 午後英國何火木材会社より社長、午後サレタ
 バンレット及右村を根岡均手次ノ取派書ヲ社長ヨリ
 支取ル
 午後四時半直去

西人は建ち終めて居るばかり

晴

風

雲

十一時三十分社理事會ノ出席
 午向木村銀行後戻ノ交情、木村男ヨリ市田氏
 下リタハラセラル
 申錫麟、依及貞次郎中村健次郎ノ三氏社
 長全氏合賛川ノ通知、村ノ挨拶、未ル
 午後四時半直去
 櫻井氏、美鶴石坂氏、後及貞次郎、吉祥手、午直シ
 且、百五圓金圓ヲ支取フ

陰	變	陰	致

晴
晴
晴

午後一時赤坂ヨ伴ニ吉祥寺ニ至キ七時料
宅屋内ノ黄白梅ハ半蕾ヲ破リ春色迫
リ来ルヲ喜入ス

陰	變	陰	致

晴
晴
晴

十一時二十分ニ社 社長録金倉ノ等リ
以日秋浦堂剛友ノ葬儀日本中世ナリテ枝
葬以テ苦マシク竹木会ノ心得ナリシモ時
尚ノ強解ヨリ送、其意ヲ果サス遺恨ナリ
一六川平吉氏 子介、来ルニ
、経術不合格ノ仁故山岸ヨリ 浙リ置キ
著ナリ
四時羊退去料金 産科中村医段、互タリ廢
始ヨリテテ料也

高	登	高	登

新書全目

新書全目
記

胡星（女）未訪廿三日星（女）未訪廿三日
 一古河産之物女谷林ノメ未訪
 一和州平女ノ不州本材合林ノ取調者
 一山中流三女甥明大平昔未大西夏雄女様用
 手注衣し返し折らじ事トス
 子扱四好五十分辰一云

高	登	高	登

新書全目

新書全目

胡星（女）未訪廿三日星（女）未訪廿三日
 一古河産之物女谷林ノメ未訪
 一和州平女ノ不州本材合林ノ取調者
 一山中流三女甥明大平昔未大西夏雄女様用
 手注衣し返し折らじ事トス
 子扱四好五十分辰一云

新書全目

新書全目

無冠	晴
風	無風
雲	無雲

晴

無風

無雲

十一時羊女社

奠元復氏未訪

大奈屋養未訪

午後四時坂野並道女松原等紅著紙母ウ代

今田台銀行等山台合資会社事務理

幸軒シタハハノ三男ノ旧友ノ件ニテ校抄ヲナセ

ガノメナリ 周談九時迄キ返散ス

貴団の手は後し・七回五八賞格

無冠	晴
風	無風
雲	無雲

晴

無風

無雲

十一時土社会倉庫会社重役令停中島等
介内(大坂)倉庫設計并、執事ハト撰校并
三保川ハバウリ増設南沼ヨリ許買収ニヤル
交際ノ模様等本常務ヨリ報告アリ
古川合名ノ長田文次郎氏及有馬純則ノ両
氏来訪

南幸会社倫敦在勃川村音次郎氏明日
歸任ノ引見ス

奠元復氏未訪

夕八ハ其ノウ件介人大村新太郎氏ノ通

ス

四時羊退去

金持は諸君御用と書くなり

議	決	議	決
議決事項 議決事項 議決事項			
<p>午前十一時羊ヤ社 田中隆三氏選挙費ノ件、社長ト打合ス 午後四時退出 三仔堂道氏ヨリ銀錢奉期利益ノ陳義報告 ランナリ 永奈造修書者ヨリ國際労働会議参加座席 創設ノ席ニ参加ノ視察ノため、ヲ花崎 及神戶ノ利港ニ往ルヲマシ 舟越内州核会長長ヨリE型潜水艇着午末迄 ノ要領ヲ報告ス 井川下具給付ノ件白仁花食、折ん</p>			

議	決	議	決
議決事項 議決事項 議決事項			
<p>十一時ヤ社理事會終席 西田、松原両氏ヨリヤ海宗命(取柄)報告ヲ タリ 直木復興校校長、十町会書記長ヨリ大花有 立退席備支ノ無額アリ かねて平氏ヨリ日本タイソノヤイナ組合ノ件 二件、金、下解ヲ求めたり 四時半退出、折金、山、松、社、報、三、五、元</p>			

原月
成甲

日五十二月二

月五甲子甲
日一十二

陰	陽	陰	陽

晴

風

十一時羊や社
 西原方城表取長及仔取榎多羊針山長来訪
 夫野宗平氏未訪
 か有春平氏ヲシテ後所台附近ノ道路ヲ(来地
)取瀬セシム
 四時羊屋去小松祓敷ノ高木毎日子方ヲ訪フ此
 夕婦取ノ方ヲナリ

本日の事...
 本日の事...
 本日の事...

(五拾四) 予取もろす取費に則決を夜取置 (五部屋) 予 野 伊 野 置 置

原月
成甲

日四十二月二

月五甲子甲
日一十二

陰	陽	陰	陽

晴

風

午前八時午後止ム一時ヨリ外之洞掛取
 六時羊屋宅
 復興院(寺) 街路窪河計蓋園ヲ返リ来ル
 西原氏平氏ヨリ用紙ノ奉番ヲ賤ラル
 夫野宗平氏留守中未訪夫村印刷会社一月
 ノ如走書留ヲ持来リヌ

本日の事...
 本日の事...
 本日の事...

(五正大) 給判取置ニダレズ (〇六八一) るなま達王親太郎 (四尾保) 〇穴裏内の院前東條二

時	内容
晴	午後六時 銀行集會 水野復興院 著山
晴	十一時 羊出社 午後三時 内務省 復興院 著山
晴	午後六時 銀行集會 水野復興院 著山
晴	午後一時 高事會社 復興院 著山
晴	午後五時 高事會社 復興院 著山
晴	午後六時 銀行集會 水野復興院 著山
晴	午後七時 銀行集會 水野復興院 著山
晴	午後八時 銀行集會 水野復興院 著山
晴	午後九時 銀行集會 水野復興院 著山
晴	午後十時 銀行集會 水野復興院 著山
晴	午後十一時 銀行集會 水野復興院 著山
晴	午後十二時 銀行集會 水野復興院 著山

時	内容
晴	午後六時 銀行集會 水野復興院 著山
晴	十一時 羊出社 午後三時 内務省 復興院 著山
晴	午後六時 銀行集會 水野復興院 著山
晴	午後七時 銀行集會 水野復興院 著山
晴	午後八時 銀行集會 水野復興院 著山
晴	午後九時 銀行集會 水野復興院 著山
晴	午後十時 銀行集會 水野復興院 著山
晴	午後十一時 銀行集會 水野復興院 著山
晴	午後十二時 銀行集會 水野復興院 著山

無収	無収	無収	無収
日世	日世	日世	日世

日世

日世

十二時代社
 青木、赤澤、西谷ト深淵別部ノ一部市公園ト
 二ノ呈供出銀ノ全夫ノ限議ス
 高田、金吾、石川、漢一、ベ、カ、リ、ノ三女、株、移、未、訪
 共、代、瑛、一、女、孫、ト、孫、ス、山、本、正、義、氏、前、職、ノ、件
 子、未、訪、者、島、初、書、役、ヲ、以、テ、断、ル
 江、口、文、条、代、系、社、之、舞、姫、童、役、合、ノ、任、意、ヲ、タ、シ
 東京、伊、東、部、農、業、天、津、田、豊、ト、シ、テ、斗、百、圓、ヲ
 年、償、ス
 四、野、羊、辰、五
 今朝、十、竹、雪、隠、三、ノ、篤、ノ、初、音、ヲ、タ、リ
 左、不、ト、つ、に、は、ひ、も、か、り、と、白、梅、ノ、
 楠、ノ、き、き、知、ル、ハ、鳥、ノ、声、
 元、村、利、之、只、及、夫、島、京、平、ノ、三、氏、夜、合、未、訪、印
 川、工、場、任、意、在、三、ノ、カ、ス、如、マ、リ

無収	無収	無収	無収
日世	日世	日世	日世

日世

日世

十一時羊老社 三仔重直氏、赤、ハ、レ、赤、空、ト、共、
 三人、牽、盤、不、ハ、ラ、リ、ニ、テ、夕、餐、
 社、次、ト、新、業、会、社、裁、資、ノ、内、ス、ル、活、ヲ、交、ハ、責、負、出、
 自、宮、ヲ、失、決、内、題、ト、ス、リ、キ、事、ヲ、持、テ、ス
 午後一時、針、甚、若、会、社、童、役、会、ノ、修、席
 午後三時、末、京、海、上、保、險、童、役、会、ノ、修、三、各、男
 子、啓、ヨ、リ、火、保、内、費、ノ、任、意、ヲ、タ、リ
 午後五時、羊、園、有、災、年、束、ノ、三、氏、ヨ、リ、催、サ、レ、ク
 ル、招、女、院、会、ノ、親、親、会、ノ、修、席、明、治、十、年、ヨ、リ、世、年、頃
 内、大、及、葉、治、世、夜、子、内、舞、技、模、範、中、此、キ、事、
 在、此、ト、タ、ル、モ、三、十、余、名、今、皆、老、代、名、ノ、士、ナ、リ
 快、談、致、刻、北、辰、樂、天、会、ノ、前、代、ヲ、画、リ、九、時
 半、結、空

人の性には善悪あるを以て也

晴
 用些降ル正午止
 相十時吉祥寺ノ仔ニテ又ハ忍割ノ工復於モ内
 社長即目沖棗松方公海ノ病床ヲ具井ヲテ新奈
 春日公ノ案俸ヲタリ
 美草ノ日奉 袴田五権来訪
 菅原音花、弁天何付橋費才四回六百五拾四ヲ
 又折リ

(九一四) 才立取を儀六議會 (五和助明) 本行流を儀明に下府収取 (三一三三) (設を儀真如き朝を儀和越 〇)



三月の月見花

啓社彼啓
 春分 廿日 前月廿一分
 月相 十六日
 新月 八日 上弦 十四日
 満月 廿二日 下弦 廿八日
 三月の夕雲は、
 春の紫雲の如し、
 白雲の如し、
 地にほさし、
 牧場にて山草の如し、
 心なかにほさし、
 雲はほさし、
 雲はほさし、
 雲はほさし、

一日 雄を飾る、雄子山鳥捕獲禁止帝國
 大學記念日
 二日 上巳節(勾欄祭、白子燈籠の懸け)
 三日 美土切腹忌日
 四日 麻布節
 五日 陸軍記念日、金比羅大祭
 六日 春分祭(徳島、徳島県立中央公園)
 七日 梅着忌(徳島、徳島県立中央公園)
 八日 宇佐祭(徳島、池上木町寺開帳) 合八日
 九日 各学級(徳島、徳島県立中央公園)
 十日 徳島県立中央公園
 十一日 仁和寺高雄詣、大師詣、大石忌、春
 季皇祭祭
 十二日 各学級(徳島、徳島県立中央公園)
 十三日 北野天神御忌、高知忌、聖母祭
 十四日 各学級(徳島、徳島県立中央公園)
 十五日 品川千鶴兜祭
 十六日 品川千鶴兜祭
 十七日 品川千鶴兜祭
 十八日 品川千鶴兜祭
 十九日 品川千鶴兜祭
 二十日 品川千鶴兜祭
 二十一日 品川千鶴兜祭
 二十二日 品川千鶴兜祭
 二十三日 品川千鶴兜祭
 二十四日 品川千鶴兜祭
 二十五日 品川千鶴兜祭
 二十六日 品川千鶴兜祭
 二十七日 品川千鶴兜祭
 二十八日 品川千鶴兜祭
 二十九日 品川千鶴兜祭
 三十日 品川千鶴兜祭

季寄 雨空春萌、春水、暹日、陽炎、絲遊、春の海、
 春の山、春の宵、曉月、曉夜、水温、霞、若草、雄
 子、歸郷、西開木蘭、海棠、春潮、辛夷、水風、桃
 杏、梨、金絲桃、山茶英、瑞香、まんさく、李、木蓮、
 フライヤサ、アネモネ、アラセイトウ、一面風、飯前、
 動、白魚、さとり、蛤、赤貝、蝶蝶、三月大根、分
 恵、京菜、鶯餅、草餅、菜飯、木の芽田楽。
 外興 山開く海平かに風暖かなり、此月より見學に
 遊覽に旅行を試むる人漸く多し、桃山参拜、京見物、
 琴平詣、或は吉野に吉野朝の道程を探り、奈良に春の
 鹿を眺ふなど拾々難き趣あり。六河關記讀又、近郊
 の寺院を廻るも白く、鯉釣に情を注ぐも好し。下
 旬には彼岸櫻咲きて、上野公園賑ふ、都人人家敷に浮れ
 ての行樂には、市川越々谷等に桃の花を見、或は浮間
 ヶ原に草を摘み、雲雀を飼ふなどは最も興深からべし。
 内趣 音楽會、茶會、雛祭の招待、盆役の手入れ。
 草花の培養、銀葉、茶菊の根合、全園花など草花類の
 播種、茄子、胡瓜等温床に播種、葱、甘蔗、豌豆、豆
 豆等の施肥。

午後六時至國下
 命下糾紛後
 日 五 月 三 日 正 甲 子 甲 日 五 十 月 三

十一時和田氏ノ御ノ赴十海ノ正ニ遺散ノ共別
 入
 十二時也社社長ト會見 榎垣生糸ノ善右集ヲ理
 手合ハハル手トス
 大和松太郎氏未社合公ノ起清ヨリ日本針
 掛糸會復旧身ノ金五百圓ヲ午後シス
 午後六時野中糾紛後 榎垣ノ善ノ善ノ市
 国ホテハハル銀外以外ノ長夫ノ集リナリ九時半
 終電

午後一時至船室役會臨席
 再遊立二部氏未訪
 和田豊隆氏大進ノ病院盛田外科ニテ午術ヲ言ケ
 客伴大馬ト夕十社長ト共ニ本化堂園原ノ舞ヲ見舞
 フナリ
 榎垣生糸行ノ立ナリ 榎垣ノ善ノ善ノ和岡氏
 赴キ榎垣ノ善ノ善ノ夜分合公ノ御ノ赴

十一時羊六社
 午後一時至船室役會臨席
 再遊立二部氏未訪
 和田豊隆氏大進ノ病院盛田外科ニテ午術ヲ言ケ
 客伴大馬ト夕十社長ト共ニ本化堂園原ノ舞ヲ見舞
 フナリ
 榎垣生糸行ノ立ナリ 榎垣ノ善ノ善ノ和岡氏
 赴キ榎垣ノ善ノ善ノ夜分合公ノ御ノ赴

晴
 高知
 記
 訪
 十一時中社 榎坂生名会社、カハル社 應菜商
 事呈堂ノ委員ニ付 理事合子(子)三宅川商事
 合長ノ説明、好シ實内ノ應答アリ 更ニ十一日
 榎坂子法(元)又ルキトス
 商書合議知副合議榎坂(元)三宅(元)夫人、
 各別式ニ印實永手、於テ行ハルニ時之トシテ
 △川海ノ砂(元)三宅(元)春リ直ノ輝(元)
 夜分和田(元)三宅(元)通(元)三宅(元)輝(元)

晴
 高知
 記
 訪
 十一時中社 榎坂生名会社、カハル社 應菜商
 事呈堂ノ委員ニ付 理事合子(子)三宅川商事
 合長ノ説明、好シ實内ノ應答アリ 更ニ十一日
 榎坂子法(元)又ルキトス
 商書合議知副合議榎坂(元)三宅(元)夫人、
 各別式ニ印實永手、於テ行ハルニ時之トシテ
 △川海ノ砂(元)三宅(元)春リ直ノ輝(元)
 夜分和田(元)三宅(元)通(元)三宅(元)輝(元)

日誌	要	日誌	要
晴			
臨時理事會ハ三宅川原理事會長ノ出席ニシテ			
午後社長等ヲ釘草會社責針ノ談話自ラ爲			
并ニ三善會社ノ會長久ノキヲテ			
午後四時退去			

(一一八) 尾一ノリエヲ、レニシテ大正 (一一八) 尾一ノリエヲ、レニシテ大正 (六七九) 尾一ノリエヲ、レニシテ大正

日誌	要	日誌	要
晴			
鋼箱板ノ爲人小田宗榮來ル竹俣貴花ノ五			
百圓ヲ送ス			
午後三時益船會社ノ駒込研究會ノ赴キニシ			
式宴ノ真電送ニ核、試候ヲ視ル			
午後五時半中栗亭ニ於テハ會社社庫如所鎮			
芥根實處方ノ真電送ニ核、試候ヲ視ル			
隆興行研如長定川成其他彌久後昔葉若			
約八十余名出席余ノ核抄ヲ行シ伏木氏ノ答			
辭リ職責ハ全時計又ハ全時ヲ辭リ當テ子			
キラウ			

大川多子で語り、大坂より小坂

(二一八) 尾一ノリエヲ、レニシテ大正 (二一八) 尾一ノリエヲ、レニシテ大正 (八三九) 尾一ノリエヲ、レニシテ大正 (五二九) 尾一ノリエヲ、レニシテ大正

晴曇

十一時十分去社途中鮮銀、道目探待、在乃
 三青八等中候、不在
 午後一時田中隆三氏未訪、合式、贈與、不、矣、マ、リ
 一相原文、太、高、氏、未、訪、依、頼、人、狂、用、枝、好、マ、リ、市、工
 畢、士、車、島、山、氏、履、歴、局、ヲ、致、シ、置、キ、
 必、得、徴、収、合、方、ヲ、萩、奈、ヲ、介、シ、テ、田、坂、氏、ト、結、ス
 午後五時、于、市、中、國、五、丁、目、以、前、入、六、田、善、次、郎、氏
 相、談、必、投、落、ノ、事、候、山、氏、原、抄、對、シ、テ、清、浦、首
 相、未、着、保、代、ト、シ、テ、答、付、マ、リ、
 公、朝、清、辰、吉、田、人、部、一、團、吉、田、以、外、故、代、金、七、百
 円、ヲ、交、納、マ、リ、

社会の白

わが国は、この頃、明治二十二年の頃、
 ありつゝ、その影、あはれは、
 實業

70 (一五正太) 手製前史女道白の題聞 (九正大) 謝 集 逸 記 (二一政寛) も牛公則戸本

曇

陰産

昨夜より小雨降り、暖、至リテ止ム
 十一時十分去社
 小杉辰三氏、長峯峯炭坑、件、并、未、訪、今、人、ヲ、岡、田、岩
 藏、氏、引、合、ス
 針葉会社、賣、炭、自、意、ノ、件、社、長、ヨリ、三、三、川、高、幸、會
 長、ノ、話、シ、主、名、賀、島、南、倫、ノ、意、見、徴、由、ノ、件、ハ、自
 分、ヨリ、今、人、ノ、話、ス
 蓄、銀、副、長、藏、折、善、智、三、郎、氏、縁、談、ノ、件、并、高、幸
 會、社、幸、智、山、山、甚、一、節、ノ、人、物、取、柄、依、頼、メ、メ、未
 訪
 午後六時、川、會、長、ヨリ、催、レ、タ、大、震、天、喜、後、會
 館、散、敷、者、ノ、喜、會、ニ、五、十、圓、ホ、テ、リ、臨、シ、九、時、祥
 宅

71 (六治明) 子自を藤崎ノ人外 (一八七七) 見島正史六メチ一ハニ (六正大) 子幸留高幸上

高	安	隆	安
川村大坪送金			
巳雲			
源來			

朝九時大平城部女未訪面談ノ結果 電話架設ノ
 権利責却ノ件ハ不能ノ場合時價亦償ノ責任
 了ルヲ以テ之ヲ見合セテ 大平女宅(北區北尾町)ニ
 架設場知変更申請書并ニ典夫住宅(變更住
 ヲ呈出スル事トシテ)上 登書ニ口合各款用ニ
 印シテ 大坂大平女ノ許ニ送リセリ

台湾川村規之助及廣島大坪萬次ノ許ニ各九
 拾圓半送金トシテ(命ニ付月合)午秋一ノ送金入

十一時十分社

午後一時銀行協会至案通過

福田正二浦久長上京八幡製錢如ト積庫錢
 針様庭清貞栗崎打合清ノ報告ヲマシ

一夜梅宅午後九時芳年ノ畫幅(月石赤)ヲ梅乃
 ハ芳乃ニ送金并ニ大坪ノ看覽ニ供レ晚餐會
 同會ヲ以テ九時半終了

高	安	隆	安
晴			
源來			

十時十分中社理事會列席議事無シ

藤田政輔未訪新合社株式申込用紙五百株
 申込用紙(名義貸)依頼捺印ノ上履ス

午後三時高業銀行ノ報告分三ノ中女ノ訪ニ
 小山甚一ノ信ハ人柄潤ノ及事ヲマシ

婦金セビルノ立寄リ 藤代但ノ古代 紗ノ展
 買入会ヲ視テ 中田銀行ノ中田善次郎女宅
 禮ノ名刺ヲ送リテ 終了

五日大坂ノ於ケル典夫大平女ノ 電話ノ件并大和
 ノ及人大平城部未訪壽美田會

晴

風寒

午後一時半ヨリ、辛獨吉祥寺、赴リ社長、天停并
 林政三、駒伯ノ三人、我園内ニ清趣スル、公入紅梅
 老木ヲ求メテ庭内ニ移植、七時半帰宅
 箱板、秋奈、銀次、節来リ、得ツ二月以來ノ工賃
 材料費、金斗百八拾、斗四十五、斗五ヲ支払フ
 以朝六、田小平来リ、大新迫ヲ得テ、金斗拾圓ヲ給與
 人
 吉祥寺ニ肥料代六圓、雪柳代五圓支払フ

吾等は庭園を多きて日の長き 吾等

晴

風寒

午前十一時半、社
 か、反恭平、谷ヨリ、深川須崎、附近、政存、賣却地、知
 別、查一、報告ヲ支テ、善類、園面ヲ視ル
 三善、久、松田川見
 家庭、事、知、草竹、男、ヲ訪ヒ、麻、葉、ノ、月下、白、顔、
 老、福、ヲ、贈、呈、ス、夫、人、カ、外、社、見、女、ノ、安、床、ヲ、被、福、ス
 ル、カ、メ、上、院、ノ、善、福、ヲ、祝、望、セ、レ、ル、カ、為、メ、リ
 午後、心、時、匠、出

吾等は庭園を多きて日の長き 吾等

晴	風	雲	露

十一時平介と社会奉会社重役会、列席
 午後上海定成坊清、洋未日及合弁、注、倉
 く、当ハ、共、望、以、以、内、社、半、昔、若、う、洞、壺、ス、ル、ト、レ
 矢、ウ、全、社、オ、シ、工、場、(石、天、津)、エ、ノ、本、資、ヲ、碎、保、ト、レ、テ
 赤、拾、著、園、ヲ、貸、出、ス、ル、ト、レ、奥、村、ヲ、シ、劉、氏、ト、談
 判、ノ、任、ト、シ、ラ、シ、ム
 か、反、答、手、氏、ノ、腹、内、賣、却、地、知、ノ、因、面、ヲ、返、却、シ
 断、ラ、シ、レ、ル、ト、ス
 四、時、半、迄、玄、内、四、山、ヨ、リ、貯、金、ノ、毒、美、ト、全、車、ヲ、貯

晴	風	雲	露

十一時十分と社三妻保險会社、重役会、列席火
 保、南、野、ノ、経、過、ノ、鑑、ミ、財、産、金、ニ、交、付、ヲ、受、ク、為、定
 款、ノ、受、取、ヲ、決、テ、ス
 午後一時製錢ノ重役会、出席、精、率、錢、山、株
 振、更、買、入、ハ、八、割、製、錢、如、下、賣、付、ノ、金、ヲ、是、括、ス
 午後三時新井領一前、氏、撲、撲、生、名、ノ、件、ハ、積、少
 ニ、目、入、ス
 午後三時、吾、多、川、英、雄、死、亡、ノ、報、ヲ、夕、キ、平、電、井、氏、寄
 奠、ヲ、執、行、ス、茶、會、ト、シ、依、賴、ス
 山、吹、健、志、氏、病、歿、ノ、旨、全、庫、ヨ、リ、通、信、引、振、キ、後
 男、氏、ヨ、リ、死、去、ノ、電、報、アリ、平、電、ヲ、送、シ、全、時、若、松
 氏、店、ノ、葬、式、ヲ、除、夜、環、ヲ、供、ヒ、ラ、タ、キ、依、賴、ス
 三、昨、半、迄、玄、内、四、山、ヨ、リ、貯、金、見、舞、ト、シ、赤、

時	事	記
卯	少雨	上頃止
辰	奈田	若木
巳	未	訪
午	時	春美
未	下	吉祥寺
申	毎	干
酉	数	本
戌	植	工
亥	夕	刻
子	雨	降
丑	未	金
寅	木	積
卯	百	五
辰	十	五
巳	十	五
午	十	五
未	十	五
申	十	五
酉	十	五
戌	十	五
亥	十	五
子	十	五

春分
春分
春分

時	事	記
卯	晴	
辰	九時	十分
巳	社	毒美
午	八	時
未	十	時
申	十	時
酉	十	時
戌	十	時
亥	十	時
子	十	時

田舎

九時十分社毒美八坂上候序大人會并枝葉等共
 十一時銀行室役会し臨し輪制、変更ヲ下
 十時社長、并し奥村ト對し面々、完成妨債、并
 文房ノ願、末ヲ報告ス
 一時羊スタハ、グ、在、フ、ケ、シ、コ、フ、近、日、米、國、並、キ、
 午、枝、移、来、ル、餞、別、ト、シ、テ、全、午、園、ヲ、贈、與、ス、
 四時、米、室、ヨリ、堀、川、別、和、者、附、件、并、女、濱、田、等、
 務、ヨリ、ス、イ、ス、
 支、并、交、傳、ノ、用、い、三、軒、親、錢、者、附、ヨリ、大、大、致、
 渡、
 者、并、打、合、セ、リ、
 四時、子、弄、美、等、同、婦、ト、モ、六、時、神、田、刺、場、掛、キ、
 納、下、及、歌、而、其、人、始、ヲ、觀、ル、歌、希、時、振、期、待、
 モ、リ、十、五、分、ヲ、菊、木、衛、門、三、角、介、方、リ、訥、ナ、リ、

高山考九部制、筑前琵琶、古器ハ初セリ九時帰宅

備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考
干後吉禱幸、計り																				

社空

其の備考は子の備考・地獄にも入る人

備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考	備考
十一時ヤ社 坂三三助会三好会銀介テ金州脱子高面鐵 道敷設、件、廿未、坊、社長ト相代、上野ル 野田田村三在川三振行支長、并、松田銀、鐵、長 川見 山本姓、太、市、女、未、坊																				

社空

其の備考は子の備考・地獄にも入る人

陰	陽	陰	陽

晴
注
誤差

観測の旨

午後五時 井井 夫 女 外遊 由別ノ客ヲお茶飯
 (并) 余等三度ノ建中ト共ニ松カシテ之ヲ列ス
 政本(女主人)存シテ 核抄ヲ未ダ

巻四のちしこ 光る鐘の音

月日

陰	陽	陰	陽

晴
注
誤差

観測の旨

午後五時 鹿塚 会 社 宣 授 会 列 席

原合記帳下紙下に分ちり

月日

甲子年
二月三日

三月十七日

甲子年
二月三日

日	時	分	秒	辰	巳	午	未	申	酉	戌	亥

本初
午後一時分業重役合と伝席
は夕六時十分ノ汽車にて西下

甲子年
二月六日

三月十六日

甲子年
二月三日

日	時	分	秒	辰	巳	午	未	申	酉	戌	亥

本初

右欄の一方のみに記される人は種別なり

月	日	時	分	秒

天候(色)

晴

午後、秋葉着、六、八、坂河銀行、訪、合道、三、四、月、分、
 二、三、月、庭、園、及、工事、ヲ、指、控、ス、木、田、二、三、四、月、分、
 合、費、控、シ、金、百、円、ヲ、給、與、ス

特筆すべき事柄を記し出事項

左記

月	日	時	分	秒

天候(色)

晴

朝九時三十分着、西市中、控、入、ル

特筆すべき事柄を記し出事項

左記

陰	陽	陰	陽

晴雨
晴

天候

朝九時十分馬車着支那余庫莫ノ出即マ麦チ
直ノ門目ノ夜リ何伯若松更庄長(根二)道若松
ニ掛キ若松築港合社ノ期未定役令列席午
後四時方畑奈ノ夜車ニテ帰門馬車大苦ノ入ル
長山引支庄長(三男)何伯若松更庄長川崎余庫支
庄長(同一)井午正信(所引車方)并、屋司借物等
ヲ拒キ政務長ヲ苦ニス
以夕若松ヨリ許途、貝島幸智知ノユキリ貝島
南車社長(大市)ガ故山秋能(吉成)対テ云セタル
事デ、対シテ許辭ヲ述ヘタリ、本市不在者等ガ
、何ヤシ置リ又若松、孫ニモ山秋末七人ヲ訪ヒ、何
子ハ、世前ノ可發シタリ
大吉、ハ夜分井上達也即天帰訪ヲ来シリ

陰	陽	陰	陽

晴雨
晴

午後九時十分拜表、テ西下

田舎の野暮と石段の静寂の

時	天	候	節
晴			

皇 天 武 德

朔七時^キ禰^キ天^キ驛^キ着^キ直^キ、再^キ帝^キ盤^キ入^ル
 子^ノ後^ノ長^ノ田^ノ身^ノり^テ教^ノ存^ノ未^レり^テ合^ス又^キ打^テ旗^ヲ而^キ女^ノ不^レヤ
 (一)アニシテ餅^ヲ持^テ未^レス^テ杖^ヲ合^ス其^レ之^ヲ言^フ法
 又^キ持^テ者^ノ呼^ブ也

時	天	候	節
晴			

皇 天 武 德

帝國^ノ經^テ濟^ス會^ニ談^シ會^ニ復^ス
 被^テ御^ル内^ノ閣

朔九時^シ山^ノ千^ニ一^ニ記^シ氣^ノ川^ヲ防^シに^テ停^ラ車^ヲ備^ヘ、益^テ千^ノ狩^ノ門^ニ
 後^ノ斗^ノ時^ハ六^ノ司^ニ着^キ氣^ノ川^ヲ俅^ル并^テ美^ノ介^ノ赤^ノ内^ニ共^ニ来^リ長^ノ
 又^キ元^ノ子^ノリ^ニ二^ニ而^シメ^テ貝^ノ合^セタル^モ其^レ手^ヲ知^ラザ^リル^カ
 又^キ輔^ノ貞^ノ子^ノ又^キ姉^ノハ^ハフ^ラト^ホム^カ、去^リ仰^ヘリ^長川^内
 丹^ノ子^ノ三^ノ子^ト安^メ其^レ夕^刻七^時ノ^持志^トテ^東上^ス
 一^帝國^ノ經^テ濟^ス會^ニ談^シ會^ニ復^ス被^テ御^ル内^ノ閣^ヲ旨^メ東^京ヲ^来
 (一)正(大) (二)帝(古) (三)安(録)七(十)孫(子)大(海) (四)電

皇 天 武 德

日誌	時	節	時	節

晴
曇

風

以朝水野田相... 常盤、入ル
 午後、銀行支店へ赴キ、田村支店長、此天亦庄、共申
 運業費、残入金支取、打合ヲナス
 午後七時、早川、三橋、田村ノ諸氏、見送ラレ、三ノ女ヲ送
 車々全群夫ノ不注意ニ、午前九時、前橋、倒落
 外國人、怪我セシメタルヲ、視テ、氣ノ毒、堪ヘス

日誌	時	節	時	節

晴
曇

風

午後、長田、赴キ
 夕三橋、早川、櫻、氏、鈴木、田村、諸氏ヲ、花キ、改餐
 可其ノス

此の日は死せず、無風の日

高	葉	日	夜

雨 霽 雲 霧 寒 風

十一時 出社社長、旅行中、夏間ヲ報告ス
 又、明後日炭坑ニテ、増産取ノ件、三普針、昔炭坑ノ件
 コリ、程々ノ報告ヲ行ハシ
 今朝吉田様、吉田、坂崎、松本、道、黒比、津炭坑ノ件
 未、未、訪、未、夕、針、業、合、社、ノ、産、取、ヲ、又、知、セ、サ、ル、ヲ、又、テ、出
 社、上、之、ヒ、リ、藤、取、ヲ、カ、リ、交、モ、南、急、速、ノ、運、ハ、至、ル、向、方
 井、坂、崎、ノ、ヲ、残、シ、若、若、セ、シ、ル、ト、ス
 四時 半、退、去

社会新聞

三波山草澤小に保小部 冬期

高	葉	日	夜

雨 霽 雲 霧 寒 風

朝九時 三介、平安驛、着、荷、毛、午、後、ヨリ、雨、降、ル、而、テ、
 後、テ、丁、吉、祥、寺、ヲ、参、リ、金、不、精、爪、柿、木、十、ト、ノ、植、付、ヲ、見
 九時頃 帰社

社会新聞

十長秋に極ても一校、地りおかつた

高	安	高	安
十一時羊去社 直ノ其高油斗百五坊其ノ子 鈴木堂先ノ介シテ懸フ 三宮分甚常指ト其比津宗切ノ件ヲ下段レ社長ノ 行リテ得テ松隈路登金書其女及ラヒテ室子テ洞 不亞セシルフトス 全時三宮成ヨリ北海道地先院其間行ノ用元件ヲ 據取ス 申時辰去			

高	安	高	安
十一時羊去社 千後(時)ヨリ迄報合社室役会一時ヨリ三時羊ノ先 千後四時其所存空一周年ノ世帯ノ千後四時青美 全道存時茶茶業ノ所食應ラズテ停之ス 主業其夜午南宮中其ノ入十不台格ノ類、控ス 甚而面ヲ于生 釧三市々、去シ 補欠ノ除ノ口座ヲ依頼 ス			

晴	寒	夜	風
---	---	---	---

〔備考〕

十一時上社創立者共ニテモ提テモ存シテ夫方ヨリ修正
 条件提出シクルハ一夫ヲ拒絶シテ決断絶シタキ事申出アリ
 之レト公ニ思ヒ今公事固ホキルニ至キ候節ハ其様妙ヲナス
 トス
 十二時三十五分坂本共ニ南米旅行ヲ休メ拜朝
 午後一時半社長ニ面会 自來村ト共ニ談判ノ途途ヲ取
 告ニ打合ス事アリ
 司馬江漢ノ奎ニ注給一編 鈴木室光ト介シテ百斗
 十内ニテ贈フ
 四時〔送之〕

山田の録り生かしてあるに注意せよ

晴	寒	夜	風
---	---	---	---

〔備考〕

午後五時帝國經濟
 合議会 總理人長
 午 合 會 茶 茶 茶 茶 茶 茶

十一時代社要比津受玩ノ塚崎会ニ面会於テ社長
 ト対談
 理事合列席 談話ナシ
 午後斗時 首相官邸ニ杯集ヤラシメ帝國經濟合
 才一次總合列席 請願首相談話長首相トシテノ
 挨拶リリ掛テ談話ナリ 談話 則則ヨリ談話ナリ 而長
 副首相ノ互撰ハ入り大川内ノ宗海ノ宣談ニテ 披書宗
 ヲ用テス 我々ニ爲工書未ナリ 全才一致 因 環 察 成 ヲ 部
 長ノ余ヲ副部長ニ推選セリ
 閉会後立食ノ會食 應テ午十一時 掃花
 冬係部才一次 春夕會ハ本月廿日午後斗時首相官
 邸ニ開会ノトス 之未訪
 夜分孫所信ニ余々
 主系 若夜 平南 高才 学校 補欠 入 共ナリ 飯未
 法 野ヨリ 印 録 四 個 (二百何) 茶 箱 二 箱 (五十何) 三 膳 フ

日	時	分	秒	備考
				雨
				午後一時三十分至天公道寺祥子、吾々中アラン家 位ノ敷地ヲ測定ス六時半帰宅 吾々天ハ暖カシク後由義ノ春奉 敬在会 吾々十一時帰宅

日	時	分	秒	備考
				経済聯盟理事會 正午工業復興本部
				十時四十分出社 十一時十分工業復興本部ノ理事會ニ出席 農天休法 宗門百四ノ支店ヲ 遂ニ外ノ経済會談ニ付スル 折合ヲ 十一時二十分用合ノ 経済聯盟理事會ニ列席 終テ實 本代表トシテセバ、折リ上 遠野氏 込別ノ于於テ 共ニス 四時退社帰宅

朝九時半 坂本正治氏未方
 土時 平介出社の長室にて奥村あり 劉柏太の
 談判、経路ヲ認一取ス
 島村金太郎氏より本年の北辰会ノ決算并、未
 上事ハ、詳算并、并下報告ヲ支ル
 三共より而岩山山名木林村氏ノ報告ノ件、ソリ
 夫等、恒太氏、床次氏、援助ノ件、并来訪、村、木、林、村、氏、
 服部作東石井等、幸中、八名、皆、美、謀、シ、タ、リ、ト、シ、
 午、午、四、時、美、村、大、塚、氏、現、金、全、ク、手、取、シ、ス
 全、成、紡、績、所、支、丸、メ、守、川、豊、三、氏、借、用、方、富、士
 分、村、田、其、氏、ヲ、全、社、に、訪、内、又、夜、介、美、知、ヲ、電
 告、内、外、表、算、若、失、底、立、夫、レ、後、為、折、平、十
 分、合、
 四時半退出

朝九時半 坂本正治氏未方
 土時 平介出社の長室にて奥村あり 劉柏太の
 談判、経路ヲ認一取ス
 島村金太郎氏より本年の北辰会ノ決算并、未
 上事ハ、詳算并、并下報告ヲ支ル
 三共より而岩山山名木林村氏ノ報告ノ件、ソリ
 夫等、恒太氏、床次氏、援助ノ件、并来訪、村、木、林、村、氏、
 服部作東石井等、幸中、八名、皆、美、謀、シ、タ、リ、ト、シ、
 午、午、四、時、美、村、大、塚、氏、現、金、全、ク、手、取、シ、ス
 全、成、紡、績、所、支、丸、メ、守、川、豊、三、氏、借、用、方、富、士
 分、村、田、其、氏、ヲ、全、社、に、訪、内、又、夜、介、美、知、ヲ、電
 告、内、外、表、算、若、失、底、立、夫、レ、後、為、折、平、十
 分、合、
 四時半退出

(三四四) 島村下以長室に久佐渡洗禮本番 (八二助明) 〇成約縁和清清日 117
 (八助明) 眞成院ニの響大老元 (二治慶) 手録作者杉島 (五六八一) 死儀シーコンリ議本 110

朝九時半 坂本正治氏未方
 土時 平介出社の長室にて奥村あり 劉柏太の
 談判、経路ヲ認一取ス
 島村金太郎氏より本年の北辰会ノ決算并、未
 上事ハ、詳算并、并下報告ヲ支ル
 三共より而岩山山名木林村氏ノ報告ノ件、ソリ
 夫等、恒太氏、床次氏、援助ノ件、并来訪、村、木、林、村、氏、
 服部作東石井等、幸中、八名、皆、美、謀、シ、タ、リ、ト、シ、
 午、午、四、時、美、村、大、塚、氏、現、金、全、ク、手、取、シ、ス
 全、成、紡、績、所、支、丸、メ、守、川、豊、三、氏、借、用、方、富、士
 分、村、田、其、氏、ヲ、全、社、に、訪、内、又、夜、介、美、知、ヲ、電
 告、内、外、表、算、若、失、底、立、夫、レ、後、為、折、平、十
 分、合、
 四時半退出

朝八時三十分 坂本正治氏未方
 土時 平介出社の長室にて奥村あり 劉柏太の
 談判、経路ヲ認一取ス
 島村金太郎氏より本年の北辰会ノ決算并、未
 上事ハ、詳算并、并下報告ヲ支ル
 三共より而岩山山名木林村氏ノ報告ノ件、ソリ
 夫等、恒太氏、床次氏、援助ノ件、并来訪、村、木、林、村、氏、
 服部作東石井等、幸中、八名、皆、美、謀、シ、タ、リ、ト、シ、
 午、午、四、時、美、村、大、塚、氏、現、金、全、ク、手、取、シ、ス
 全、成、紡、績、所、支、丸、メ、守、川、豊、三、氏、借、用、方、富、士
 分、村、田、其、氏、ヲ、全、社、に、訪、内、又、夜、介、美、知、ヲ、電
 告、内、外、表、算、若、失、底、立、夫、レ、後、為、折、平、十
 分、合、
 四時半退出

(三四四) 島村下以長室に久佐渡洗禮本番 (八二助明) 〇成約縁和清清日 117

晴 雨

文政審議會各々
被仰付内閣
十五日付

十一時、此今朝立奈任氏未訪了、
青木氏及奥村氏ト共ニ全成訪債貸金ニ付テ、
廿日、奥村氏ニテ、
御及順造氏河原次郎氏ノ紹介ニテ、芝青松寺
内建具ノ偉人會館ニ、三袋奉所ノ依頼アリ、
百円ノ返シ断テ謝絶ス
四時、羊蹄也

晴 雨

英國上院排日移
今内閣ヲ決ス

朝枝寺及藤野表ル
十一時、代社
十五日、故博士父公未亡人死去、存余、藤工所ノ
伴藤博士公ノ知、海ヲ述ブ、四時、羊蹄也

晴
國東大判より出来

朝十時野口栄三印女十時又右長(銀行)トシテ
吾任、女候妙、来ル
十時半垂阿美公道仔條村邦公印、故公未七
人梅子刀白、告別式、臨ミ十一時社
高橋棟次女宝城紡績短、當、女自分、主見
ナリ
三村信三女日仏貿易、南、秋山村古大判自分
ヲ来拉ヌリキ、報アリ
野朝中、市吉、織天女ヨリ又那、所、玩ヌル
山内、在
夜介小松ヨリ、呉堂、矢金、ヲ案シ、退身ノ半ヤア
ノ、外、千、偏、六、年、八、百、四、三、金、祐、ヲ、レ、ト、ル、ナ、ト、レ、テ、思、ヒ
止、マ、ラ、レ、ム

晴
國東大判より出来

十一時社
午後一時社長及青女ト共、坂本正徳女南米
視察談ヲ、藤取三時、至ル
勝田大井、大井、叔善、大野、女、公有、退、去、有、大、信、
而、以、テ、候、妙、来、ル
四時退去

晴大

朝九時依為夏下道日車賃トシテ全往順遊女公
シタル金百圓返却ト来ル
午前十時三十分大平坂前女来訪園階運込会社
代理店ノ侍ノ女公ノ依頼ヨリ中島久吉男ノ定
介ノ名刺ヲ受ス
午前十時祭車 壽美、茶野松九郎氏帯川吉
祥等、吾キ針ノ袋ヲ袋入りヲ去后八時帰宅
昨日ハ櫻名残リノ日雖トモヒ前雨カノ日雖
而天ノ後ノ皆晴トモテ小金井、荒川堤トト何
レモ人ノ山ヲ染ケリトノテ途次石他ノ出遇フテ
断カラス
行樂ノ日丸ラカケテ松散

晴大

（八治明） 正徳立談の寺社傳神

晴

東京海上保安
十二時

十一時東京海上保安ノ孫合、信ニ余来無甚儀可
決テ了童役ヲ餐テ其レ午後一時ヨリ取信役会開
催會長ヲ互撰シ(非也)一死七童役依然不換思
席ニ吾内園田春吉氏ノ身内、退職新部田井
氏ノ七十有内婚呈ノテ夫レ放資ノ手段ノ可合
セアリ
赤城堂ハ川井電氣中野、信介レ解格候亞
リ麦ナシ全人神ノ上端ノ其核ノトナレ
宝城翁傳傳傳實也洞中ノ竹割樹木及全人
貝割
石惜ス
四時 寺中辰去

晴

晴

家

十二時社

午後一時羊社打合マノ上家庭事務如ク茅
所胃ヲ初ニ言成坊漬ノ用シ劉栢木トノ梨
栢ノ狂踊ヲ載者ス
乍宋久米若井及旭カラスノ山田繁ニ即ケ来坊
四時羊退去
夜ヲ田ノ干来坊金土松園ヲ援助ス
手笑赤坂ヲ伴リ宿リカケテ吉祥寺ニ参リ

(二時明) 予顔をとこるヲ獲取ノ私を本編 (九時良) むしら計を流下ノ讀索

皆晴

皆晴

十二時羊高輪

十一時トチノ舟ヤ
以依介ノ字下電
年十合二時工業領事部
ノ事切斷

十一時社

十一時高輪ノ社ヤ社役ヲ坂本、高橋、山、木、
市吉、等ノカメ催サレタル午餐辰會、列シ斗時
羊退去帰宅
夜九時羊途壽天吉祥寺ヨリ帰ル

(五時安) ろなり本大銀直伊井 (二文覽) 羊然を既例 (四六頁一) ろ年 翁 抄

晴

午後六時 東園 至
磯野 会 奉 枝 子 野

十一時 出社 銀行 宣 役 会、列ス
 田原 製 紙 会 会 長、高橋 棟 次 氏、宮 城 筑 彦
 (取 廻、竹 信 貴 氏、會 員、中 依 頼、シ、ト、件 拒 絶
 カレ、ト、ト、聞、ト、田 原 氏、ヲ、呼、交、ヒ、其、伏、望、ヲ、サ、ト
 レ、ト、會、員、共、セ、ラ、ハ、幸、ト、ス
 三 善 氏 婦、京 九 州 炭 坑、ノ、標、株、ト、新、入、於、ケル
 山 形 退 米 氏、落 磐、ノ、為、メ、宣 傳、偏 負、(一、名、ノ、死
 ノ、山 形、ヲ、タ、リ、
 四 時 羊 退 氏 婦、ヲ、服 装、ヲ、改、メ、家 内、全 道、磯 野
 午 休、西 水 氏、指 導、養 子、枝 子、後、ノ、帝 座、不、見、ノ
 會、列、ス、賓、客、百、四、五、十、名、桐 島 係、(一、氏、婦
 磯 野、未、迄、道 成 氏、磯 野、計、氏、(孫、ヤ、祖 父、人、ノ、
 会 員、ヲ、以、テ、宣 傳、係、代、ト、シ、テ、各、群、ヲ、迷、ブ、十
 時 帰 宅

和會(全)

和會(全)の大会員が八日

120 (一九八一) * 宛 部 署、ト、ラ、マ (二) 治 明、榮 野 堂、公、テ、於、テ、設、備、セ、リ、シ、 (四) 佐 文、注、説、有、難、人、部

晴

午後斗時 着相 彦
即 經 済 会

十一時 出社 出社 村 談
 午後一時 三 升 合 名 会 社、国 会、ヲ、訪 内、本 日、帝
 国 經 済 会 工 業 委 員 会、開、ス、打 合、セ、テ、十、時、
 相 彦、ヘ、テ、首 相、彦、即、臨、ス
 午後斗時 羊 退 氏 會 前、田 原 相、ノ、様、抄、説 明
 、振、子、ノ、四、条、幹、事、ヲ、説 明、ア、リ、四、年、留、置、内、ノ、上
 野 修 胃 齋、資 淺、ノ、テ、調 査、奉 願、制、之、委 員、
 ヲ、設、ス、ル、ト、ナ、リ、委 員、十、五、名、ヲ、田 原 長 指 名
 四 時 羊 退 會
 五 時 月 野、遠 友 修 司、補 助、核 算、井 沢 船 計
 万 代 位、ノ、セ、リ、賣 却、ノ、相 談、ア、リ、家、内、ヨ、リ、漸、ハ、ラ、レ、
 ム

和會(全)

121 (七) 正 六、表 贊、心、隊、組、置、置 (五) 治 明、* 評、を、監、査、多、量、の、原 資 (九) 九、五、一、と、生、の、エ、ウ、ム、ク

晴
 雨十時高橋安次郎氏来訪
 十一時青美ト吉祥寺ニ参リ奈田夫人ヲ見其
 他二名ト自輦車ニ合知し来リ居ルハ会ス
 夫人貯金自輦車ヲ復ノカメ員佛金次
 ニ千両中ノ數ハ確シ六時合知ヲ登ルテ其噂ハ
 主夫リ夫人ヲ扶ケ其ハ七時送リテ七時十八分
 帰宅
 藤野和九郎氏本日ヨリ来リテ亦六宿ス
 伊集院秀吉氏病氣見来トテ亦坂車化ヲ遣
 ハス会成ル夕七時死亡田舎ナリ

(一三治明) 奉公社民 (一三二天) 政水城松高 (三三三治) 南賢氏利足

曇
 十時半中社
 朝飯外ノ信貴氏上京来社至成信債損交
 午夜援ヲ依頼ス
 十一時合若摩会社至役会
 午後社長ヨリ会カ全名名前外 相存集院友未
 成ニ偏多室停ノ敷ヲナリ
 四時半返セ

(二二四) 奉安花由 (五二治明) おし千國も襲てした野向区神

晴	晴
晴	晴
晴	晴
晴	晴
晴	晴
晴	晴
晴	晴
晴	晴
晴	晴
晴	晴

晴

十時半ヤ社 社長野越恭平氏ヲ午後、旭ヶ丘
 午後一時針葉會、竹堅長ヲ物々先期ノ
 未養并、今朝ノ紅葉費ヲ撥下三時ノ至
 午後四時半飯田席ニハ、氏ノ催、カ、ル、系ヤハ
 川崎麻生、日比谷外一名会ハ、連我連敗十
 一時閉セ

（元大宛） 千原軍持身社 （三宛宛） 千原氏西利足

晴	晴
晴	晴
晴	晴
晴	晴
晴	晴
晴	晴
晴	晴
晴	晴
晴	晴
晴	晴

晴

十一時半ヤ社
 午後一時ヤ社、竹堅長、幸知、訪、口、黒田英
 植氏ヨリ、平上ノ、紙下、竹松平、赤地、知、上、眞望、有
 與、口、上、尚、製、依、合、社、宣、役、贈、俸、件、并、行、合
 入知アリ
 黒田、氏、不、山、峯、上、眞望、ヤ、名、昔、面、ヲ、以、ハ、断、ル
 三、夫、宮、松、氏、不、山、兩、方、廢、祖、合、評、談、更、ヲ、断、ル
 午後四時半、上、山、峯、上、眞望、母、人、ヲ、訪、ヒ、冬、日、席、ノ、件
 ヲ、行、合、セ、上、眞望、ヨリ、金、出、ヲ、見、合、ス
 夜、介、自、介、知、得、在、于、函、割、取、レ、聖、日、昔、面、ヲ、テ
 申、告、方、ヲ、呈、上、ス

晴

右に記す事なし

（元大宛） 千原軍持身社 （三宛宛） 千原氏西利足

晴

午後五時 羊赤星
長女嫁入り
五月三日

十一時や社 社長合用 天停宗廟 身り
三首針葉常務 三ノ松隈海老集 岸坑 栞亭
栞亭 十五万四以上 横値 三株 又ス二工カ四文ヤノ
責任 作ワ 三ノ松隈 手 弁 其旨 三ノ松隈 三ノ松隈
リト 三ノ松隈 三ノ松隈 三ノ松隈 三ノ松隈 三ノ松隈
存集 夜夜 赤男 (前外相) 告別式 斗時 羊赤
山 齊陽 臨 栞亭
午後六時 壽美 全道 帝国 土 植村 俊
手代 花男 三ノ松隈 栞亭 三ノ松隈 栞亭 栞亭
三ノ松隈 栞亭 栞亭 栞亭 栞亭 栞亭 栞亭
手田 宗威 栞亭



五月 月見

八十八夜 立夏 小満

○新月 廿二日 土 廿二日
○満月 廿九日 下 廿九日
○月相
○新月 廿二日 土 廿二日
○満月 廿九日 下 廿九日

心月泉
泉は心にあらず、心は泉にあらざる。泉は心にあらず、心は泉にあらざる。泉は心にあらず、心は泉にあらざる。

- 一日 鶴を樹て武者人形を飾る
- 五日 端午の節句(雄飛・雌鳴など)
- 六日 所明神祭
- 八日 各所奉納祭
- 十日 全比羅神社開帳・愛同婦人会・日本赤十字社總會(新島)開帳
- 十二日 夏場所大相撲(新島)開帳
- 十四日 東寺大供養・出雲大社祭・京都日枝祭・露家にては種痘の開帳
- 十五日 山城加茂祭・上野神明祭
- 廿一日 見附大師降誕祭(新島)
- 廿七日 東京高等工業学校記念日
- 廿八日 各地不動尊開帳

- 季寄 刺新樹、若葉、鯉鱗、菖蒲湯、あやめ酒院、印地打、青柳、つり葱、藻の花、初松、更衣、紫櫻、遅櫻、短夜、羽織、立夏、元吉牡丹、夏水仙、突羽根草、金蓮花、芍薬、薔薇、一八、燕子花、忍花、石竹、雛菊、金罌草、御花、露園、金盞花、天女花、直島鯉、たなご、黒鯛、鱈、穴子、鯨、鯖、赤貝、筍、蕨、黄、豌豆、馬鈴薯、豆、葛、苺、バナナ、夏栗
- 外興 風は青葉の匂を傳へて初夏の情緒自ら爽かなり、林間の道草、乗馬の塵、牡丹、露、露洲の見物等遊樂多からず。都環は東京日比谷、井の頭の兩公園、上野館林など名高く、殊に井の頭は老木に富み、泉石有置の間に紅白點綴する様緻の深き事一段なり。各地に華飾及び不動尊の開帳あり、園技節には大相撲始まる、新らしき趣味としては武蔵野に遊樂の美を探り、或は寫眞に或は寫生に丘陵を廻るも多からむ。
- 内趣 花壇の手入れ、養魚、風爐茶、活花、新緑の眺め、枝立、十六さげ、暖爐前報、濱防風の栞亭、檸檬、梅、茶、竹の移植、木香、鏡對花の挿木、春露の掃立

時	分	秒	度

朝十一時廿七社
 吉田塚吉氏より 飯塚炭坑、件々依頼、
 電報未ル(三十日朝)
 午後四時羊退去時
 田原良一京都、女岡山、松元、吳文妹、栲幡
 芥列、為メ今夕、時中、芥末、訪、石、泊
 明治、火、天、赤、天、何、赤、敷、一、式、赤、而、因、可、見、未
 八十一日、ヨリ、白、赤、年、信、陰、料、丸、杯、瓶、又、松、ヲ

(西九四一) 見録島イメザン印製 (六調和) むしろ作を記主脱てし謂

時	分	秒	度

朝十一時廿七社
 吉田塚吉氏より 飯塚炭坑、件々依頼、
 電報未ル(三十日朝)
 午後四時羊退去時
 田原良一京都、女岡山、松元、吳文妹、栲幡
 芥列、為メ今夕、時中、芥末、訪、石、泊
 明治、火、天、赤、天、何、赤、敷、一、式、赤、而、因、可、見、未
 八十一日、ヨリ、白、赤、年、信、陰、料、丸、杯、瓶、又、松、ヲ

(西九四一) 見録島イメザン印製 (六調和) むしろ作を記主脱てし謂

高	取	高	取
<p>朝清辰ノ吉出来</p> <p>午前十一時羊壽天念道吉祥寺ノ赴キ郷廻花</p> <p>ノ笠山ノ指圖スハ時帰宅</p> <p>分中三人小田原在ノ者よし、明半ナリ本ヨリ</p> <p>目見ハ出来</p> <p>小田原ナリ役馬乃竹俵来</p>			

(二加明) 布公全録位録 (二家高) わしあ定を價の願設

高	取	高	取
<p>文政審議会ニ</p> <p>四首相言仰キ</p> <p>後四時</p> <p>朝九時逢山宗月公未訪茶ノ葉由アリ来月上</p> <p>旬宗内片赤ヨリ辯宗ノ後相得ヲ清クハ事ヲ</p> <p>而不奈田芽在ニ即夫人先日ノ様砂ニ来ル</p> <p>十一時ヤ社</p> <p>朝下錢会社ノ森村及、西女外遊ノ為メ</p> <p>ニ京来訪</p> <p>樺山麦輔伯ノ一ラ一建合会セノ件ヲ未訪</p> <p>今畑ハ加入ヲ断リタリ</p> <p>小島七郎未訪權基ヲ費用ノ内ノ五百圓ヲ</p> <p>贈與ス</p> <p>午後四時首相ニ長郎、松九文政ニ審議会ノ初</p> <p>会ノ列ス内韻ハ美努教育近大ト中華教授</p> <p>書ノ件ナリ清浦首相送裁江木文相、一木犯存</p> <p>副議長副依裁タリ余ハハチ頭ハ實周ノ夫ヲ</p> <p>放ッ澤所出ス之トナリ當次田ノ權依スハ</p>			

(一正次) 才毅自策正内竹野中筆傍 (完武健) ちら老南に閣土王親良臣

トナリ 暖氣會ノ會食ヲ交ケハ時羊退散

日	記	六	月	五	日	甲	申	年
日	記	六	月	五	日	甲	申	年
日	記	六	月	五	日	甲	申	年
日	記	六	月	五	日	甲	申	年
日	記	六	月	五	日	甲	申	年
日	記	六	月	五	日	甲	申	年
日	記	六	月	五	日	甲	申	年
日	記	六	月	五	日	甲	申	年
日	記	六	月	五	日	甲	申	年
日	記	六	月	五	日	甲	申	年

十時羊ヶ物
 三谷、岡田、河平ノ三谷ヨリ 飯塚炭坑ノ状況
 フ轆取ス
 十八日、晝夜雨なるとし、根付、舟越、八か友
 岩平、赤島、三谷ト打合セラナス
 午後一時、内沢、榎合、社屋、役会、決ム
 四時、羊ヶ物、自富、車、リ、掃、宅、小、松、ハ、毒、美
 カ、マシ、全、道、古、祥、寺、ヲ、参、リ、テ、送、リ、行、キ、タ、ル、ハ、ナ、リ
 西人七時、四、分、停、ム

(二一長監) も家へ戸江での給使御前 (九一長監) 予備議義利足

日	記	五	月	五	日	甲	申	年
日	記	五	月	五	日	甲	申	年
日	記	五	月	五	日	甲	申	年
日	記	五	月	五	日	甲	申	年
日	記	五	月	五	日	甲	申	年
日	記	五	月	五	日	甲	申	年
日	記	五	月	五	日	甲	申	年
日	記	五	月	五	日	甲	申	年
日	記	五	月	五	日	甲	申	年
日	記	五	月	五	日	甲	申	年

午前十一時、羊ヶ物、倉庫、合、社、ノ、宣、役、会、ノ、列、ス
 午後、斗、時、首、相、官、邸、ノ、於、テ、經、済、会、工、書、未、知、部
 会、協、席、才、五、六、七、十、淺、葉、石、丸、洞、查、頭、目
 夫、定、年、テ、リ、持、別、香、典、女、太、川、由、子、齊、代、今、岡、女
 ノ、親、身、リ、一、二、件、ニ、テ、ハ、之、レ、ヲ、是、邊、ニ、係、テ、其
 現、目、ノ、處、務、ノ、入、手、決、定、ノ、至、リ、ス、次、回、テ、十、二、月、午
 後、一、時、ト、之、ム
 五時、送、返、散
 三、十、直、樹、天、傍、夜、介、未、訪
 六、田、小、平、ノ、垣、輪、付、候、域、ル

(二一正六) 赤松法談寺前正政 (二二八一) 予備世一ノレボナ (四七化文) 湯役事化境二編監

晴

首相官邸
帝國狂済会
各局長副長会
午後一時
文政審議會会文
午前九時半

朝九時半首相官邸に至り文政審議會、列
不念の前田、引継十貫向う徒後、岡田、長平
八代六郎、林、毅、隆ノ三、氏、實、岡、了、り、十二時三
分、鐘、田、宗、吉、が、勤、儀、三、一、二、キ、業、兵、符、別、安
久(九名)所氏ノ事トナリ
十二時半、社、子、夕、餐、ヲ、ト、リ、一、時、雨、が、首、相、官、邸
に、到、リ、各、局、長、副、長、(市、任)一、派、談、会、臨、ハ、清
浦、首、相、談、長、談、事、進、行、其、他、六、項、ヲ、限
定、手、時、半、民、本、社
四時半、野、宅
夜、分、高、村、中、村、未、ル、以、夜、雨、發、

晴

晴

晴

十一時半、社
午後、松、岡、ト、南、米、少、民、件、が、友、ト、後、所、台、印
板、折、道、器、ノ、件、小、林、ト、ア、ラ、ン、組、立、宗、臣、材
料、運、搬、中、毀、損、ノ、件、ト、折、田、ヲ、タ、リ
午、前、六、時、片、依、頼、シ、タ、ル、所、又、甚、至、法、務、正
二、付、塩、谷、俊、子、ノ、件、然、ラ、全、女、ヲ、支、償、ス
午後、帝、経、下、取、柄、社、内、泰、久、壯、威、ノ、件、青
木、三、七、川、松、岡、ト、協、場、
五時退去

(一三四) 納付金重議議 (五地情) 立憲救済小 (五七六) 城藩殿大 475

(一三四) 納付金重議議 (五地情) 立憲救済小 (五七六) 城藩殿大 475

晴

晴

晴し乍ら瓜蒞し十一時社理事會出席
 午後一時至三時飯方頭裝飾小等ヲ預キカ友
 女ト共ニ十八日ノ官席ノ付打合ス処アリ
 松原貞次郎氏去京
 初山美一氏便ヲ以テハルヒニ一葉ヲヲ贈リ来ル
 四村羊退去

226 (一正六) 國選閣議皇英 (八正六) 癸午十五都英改更 (二一化天) 寺部新全盛銀の式江林秋貞書

晴

晴

本日衆議院議決撰舉ノ事日ナリ午前十一時
 撰舉博多ハ山伏何市ヶ谷ハ撰挙ノ事アリ三木茂
 吉代ノ投票ス
 午後一時至三時全社奉束宣役會沃養ノ方針
 ヲ議ス
 四村羊退去
 田田政輔未訪

237 (四) 結核争断部書 (四出明) 古老金幣貨幣 (九款真) 李崇を錢野の民衆外遊

晴而晴
午後一時市經工業部会
十一時也社
午後一時首相官邸に於て市帝經工業部会
に於て市議事進行の爲め更に調査項目中三
名中一便里に於て項目ヲ撰定スル爲め特別委
員十五名ヲ撰定スルトナリ 部長ノ指名ニ對ス
ル其六委員長、撰定セラルル尚項目ヲ集メ小委
員會ヲ組織スルノ内談ヲ室ノ委員中ノ一員
向テ遂メテ散會四時也社
五時某地ノ錦水ニ赴キ自仁長ノ官外一名(希
名氏)招待ノ宴席ニ列ス松田井上、佐村
外將ノ別室ト精進山精行(委員長)變
更ト申長官ハ、夜更ニ並ナク九時羊
蹄宅兩模様晴し星支棚々

晴
午後七時市國等
日印聯合長尾田十
七時市國士に催サレタ印交支那聯合長
尾田清輝子ノ仙鏡印交送留メタルンクノ
歡迎ノ喜ミ臨ム 主務初五十余名印合理事
一公堂三葉石領印交ニテ時ヲシテ九時婦
宅
松田貞治部長大停午後七時未訪

市議院を編纂局長 (元長三) 演劇中野伊人上園日 439

晴

十一時ヤ社

午後白仁銀銭及後抄し来り山岸氏ヨリ
シラシタル南天捧ノ玉貫(ハカシ)ノ書印シテ
贈ル余モ前山岸氏ヨリ全無柄ノ水午ノ額面
及程冊ヲ貰フ

秋山美(女未防)

印交ヌ那根督メハタニ氏ヨリ明晚ノ招待ヲ
更リ

五時ヤ社

主人は巴風に舞うて俄有り

(四拾明) 手紙を専駕出陣し道に誤差を於程皇殿 (二一紙文) 手紙を前懐自

曇

午後一時ヤ

午後山岸氏合會
茶山下常
正午南岸合會
手帳
七時半南岸
總督(手帳)

十一時ヤ社

正午南岸合會
迎会ノ臨ム蓬山合長
及一ノ南岸合會
下ノ謁見アル
余ハ一旦社
口ニ止リヘ
アリ又合會
四時ヤ合會
帝國エ
余名
辭少レモ
時ヤ社

後知ル松ケル
事ヲハナシ
後ノ事ハ
ハナシ
ノ事ハ
ハナシ
ノ事ハ
ハナシ
ノ事ハ
ハナシ
ノ事ハ
ハナシ
ノ事ハ
ハナシ
ノ事ハ
ハナシ
ノ事ハ
ハナシ

主人は巴風に舞うて俄有り

(二〇九一) 手紙を前懐自 (一一拾明) 手紙を専駕出陣し道に誤差を於程皇殿

晴

晴

十一時分社直、亭工、安、扇、爲、干、後、共、用、是、
 辰、男、見、合、ヲ、觀、工、二、時、羊、會、長、六、十、依、美、知、事、ト
 干、餐、食、ヲ、保、シ、一、時、羊、群、社
 斗、時、遊、報、會、社、ノ、宣、役、會、臨、シ、大、阪、商、情、注
 文、ノ、南、米、移、民、用、船、ノ、件、ヲ、探、談、ス
 四、時、羊、群、セ、七
 貝、島、不、市、未、訪、

昭和十一年の十月五日

晴

十時五分分社社長大伴、外、夜、京、都、三、リ、群、
 幸、初、セ、元、苗、幸、中、ノ、事、件、ヲ、報、告、シ、十、一、時、羊
 群、幸、會、列、ス
 幸、美、舟、越、夫、人、ノ、行、核、乃、其、ヲ、勝、海、舟、ノ
 干、後、四、時、羊、退、去、群、セ、七
 翁、幸、二、行、書、ヲ
 贈、ル

昭和十一年の十月六日

晴	晴	晴	晴
---	---	---	---

九時放手未ル此朝禎リ多ク翌年ノ福
 及曉斎鐘撞美入合々半ノ福ノ内殿者
 ノ介ノ返シ此幸石ノ分禎リ置
 十一時ハ社
 午後明咲ノ宴席、竹か扇尺未島ト打合ス
 アイホライトノ飯田ヨリ見入ス
 午後四時返去
 初島々後夜ノ舞ノホーイススカウト歌少ハ
 濃ノ舞ノ音消場歌依頼ノ件、未訪青木
 氏ヨリ断リタリトタリ
 夜分毒美ノ伴中村栄信(遠在)方、
 遠ノ摩治、等ノ曹西未ル

晴	晴	晴	晴
---	---	---	---

近未造好ノ晴天リ午後一時紅善飯、其々夕
 ノ準備、ハ友基平ト貝分、斗時羊高輪、其
 ノ毒美、直ノ高輪、向ヘリ午後三時、リメルラン
 大停、不息、クロー、ル大使夫停、其他禎督、一
 行大使、綴、松平外務、次官夫停、井上候、舟
 大停、ハ、伯メ、清、用、候、理、不、后、永、田、中、長、等、主、各、也
 八十八社、長、夫、停、主人ト、リ、梅、者、セ、ル、藤、柳、行、ハ
 高、尚、ル、基、基、ノ、候、候、候、ウ、奇、ケ、タ、リ、余、等、夫、停
 ハ、夜、介、紅、善、飯、於、ケ、ル、主人、役、下、ル、以、テ、一、旦、先、キ、停
 宅、和、服、更、メ、紅、善、飯、身、リ、未、負、伯、中、名、主人
 側、ヲ、合、セ、テ、廿、余、名、余、ハ、小、野、氏、ノ、通、訳、ヲ
 以、テ、一、場、ノ、族、改、メ、キ、メル、ラ、禎、督、之、ニ、答、ハ、應、答
 初、中、分、全、大、日、本、後、文、則、リ、日、本、料、理、ヲ、進、ム
 余、興、紅、善、飯、上、跡、殊、新、橋、栄、枝、候、道、成、手
 二、善、飯、復、帰、衣、衣、表、介、舞、台、ヤ、リ

主者、歡、ヲ、公、シ、十一時、羊、辰、散、成、知、ナリ

二時	十	廿	四	月	子	甲
二時	十	廿	四	月	子	甲
二時	十	廿	四	月	子	甲
二時	十	廿	四	月	子	甲
二時	十	廿	四	月	子	甲
二時	十	廿	四	月	子	甲
二時	十	廿	四	月	子	甲
二時	十	廿	四	月	子	甲
二時	十	廿	四	月	子	甲
二時	十	廿	四	月	子	甲

十一時半社
 午後三時 帝経毒多合会(有相佐知)とトキ
 小毒負合ヲ没ヶ四郎分々一限查頭目之番
 誠スドトス三時羊節社四時羊辰去帰宅
 獲ハ衣更メ七時麻布合井竹三井八郎右衛
 門用ノメハラノ親督一行ノ招宴ハ略ム
 余興 梅若一万三巾及六郎ノ船弁度
 ノ能アリ
 十二時時宅

朝八時羊メハラノ燠管(行ノ辰宗(大取)ヲ十
 尖驛ノ送り而シテ三井男知ハ昨夜ノ夜又ハ卧
 十々社
 十一時演三リ直小而來ル壽美ハ吉祥寺ヲ赴リ
 方城炭坑ノ西原来訪
 分又田直治氏来訪
 心時羊辰去

三	五	十	月	子	甲
三	五	十	月	子	甲
三	五	十	月	子	甲
三	五	十	月	子	甲
三	五	十	月	子	甲
三	五	十	月	子	甲
三	五	十	月	子	甲
三	五	十	月	子	甲
三	五	十	月	子	甲
三	五	十	月	子	甲

十一時半社
 午後七時 合井竹
 三井八郎大分所
 誘

十一時半社
 午後三時 帝経毒多合会(有相佐知)とトキ
 小毒負合ヲ没ヶ四郎分々一限查頭目之番
 誠スドトス三時羊節社四時羊辰去帰宅
 獲ハ衣更メ七時麻布合井竹三井八郎右衛
 門用ノメハラノ親督一行ノ招宴ハ略ム
 余興 梅若一万三巾及六郎ノ船弁度
 ノ能アリ
 十二時時宅

陰	陽	陰	陽
---	---	---	---

晴

風

朝山田牧正女来訪壽美面会
 一時ヤ和銀行重役合、出席
 午後社長ト木内女来訪、件件打合せナス
 柳生才井女 同伴来訪
 知得親才一期介、対スル、予七百余圓ノ小切手ヲ
 裏張附ノ会計ニ交ス
 心時半迄也
 壽美本日買物歸途染井一宅至、知、指テ
 尚一言壽美下ノ病多ク、鍋島女ノ宅、見舞
 フ、病危甚ク面白ラス

(元元結) 宛 敬 家 福 島 北 (三三三光) 予 和 自 時 高 橋 北

陰	陽	陰	陽
---	---	---	---

晴

風

朝十時齊友止成来、南洋視察ノ報告ナリ
 十二時壽美ト公庫去、初
 日印信合理事、松木、牧田、而女核抄、弄ル
 木内室世齊氏、西岡次郎氏、核助又巨福に上
 石炭金、予件、件来訪
 宮岡恒次郎、若尾行核抄し来ル
 四時半迄也
 本日而女地震アリ

(元二助明) (下橋を山越南野生渡佐 (三三三光) 本館に寄技留式、田橋

無名	無名	無名	無名
----	----	----	----

中津大ノ様ニテ
 御座
 御座
 御座

十一時ヤ社会次宗庭幸如ト立寄り片竹男有
 一岸冬ノ虎ノ揺ヲ反シ大人ノ志望ヲ乳サレキキ
 ヲ依頼ス
 午後一時ヨリ片竹女社会宣役会奉期係会控出ノ
 儀ニホリテス
 片竹直云四喜木松旅級ノ高不女ヲ訪テ片竹宅
 社長ト夕箱振ヨリ片竹女大十月七初セラル

無名	無名	無名	無名
----	----	----	----

晴

昨夜大雨今晴朝九時吉田邸吉氏旅寝
 見工
 午後一時吉祥寺ヨリ四時頃大雨在爪籠ヲ
 交工暫時ニテ晴ル六時頃片竹宅
 留守、奈田著太郎氏未訪

午後 松田貞作
氏送別会

朝箱根ノ至ル未ル浦松抱し金五百円午後
十一時ヤ社

午後の時羊会社新飯倉定於テ製鉄松

田再揮役外遊送別ノ為メ午松松会ヲ催ス主者

十一人公長役、春木川村渡ノ両氏ヲカフ之ヲ新

根ノ会共々府トス

午後斗時羊床川清澄園由峠涯音坂合ノ為メ

高輪夫人主催ノ再輪知ノ於テハバギー、掛キ買

知テハハ五時羊床由掛倉小松祿知、主共共リ

暮後十時羊掛倉

本日以瀬幸箱ヨリ未行ニテ合伴洋子ノ不身

持テ知リ其相キヲ都合ス

本報寄工行く遊多眺めけり月報

皇皇晴
九景園会、
係以貸見 招待

午後(時亦内直) 松田

青山寺別会

本報ノ神農多様千人は皆長く望む

朝九時七分中央驛、松田貞治郎氏ノ出立ヲ見
送り本社ス

午後一時青山香場、松田貞直氏ノ告別式

、掛キ箱倉九州炭針会社ノ招待ニ出席ス

奈奈美儀、リリ、決川、掛キ箱倉、ナ次期ノ

部昔未嘗テ決定シ四時錦水、松田貞能見氏ノ

招待ノ出席シ同暮後十時掛倉

時	記	備
午前十一時	社長ト村談	理事會出席談
午後一時	帝國經濟會談	振興社全而部談
午後二時	北海道及ウラレル	奈米可決
午後三時	住宅問題	内店集開係分社会部談
午後四時	羊退去	志村原太郎氏に全
午後五時	夜分新川	介野東(昨夜)・枝攻(来り十二時迄迄)

上段不遇下段不遇も部子、注の付

時	記	備
午後一時	社長ト村談	理事會出席談
午後二時	帝國經濟會談	振興社全而部談
午後三時	北海道及ウラレル	奈米可決
午後四時	住宅問題	内店集開係分社会部談
午後五時	羊退去	志村原太郎氏に全
午後六時	夜分新川	介野東(昨夜)・枝攻(来り十二時迄迄)

上段不遇下段不遇も部子、注の付

晴

五月三十日 食費

五月三十日 食費

五月三十日 食費

五月三十日 食費

五月三十日 食費

五月三十日 食費

五月三十日 食費

五月三十日 食費

朝杖寺三橋未し香賣主三本水大隆石不動ノ

信及名給備前ノ香爐代(斗百九圓、九於九円)ヲ

又和フ

吉祥寺ノ存三部未し本月分人工心十九人分及給料

燈科送行等百四拾斗円斗マテ支ナラフ

十一時止

山崎正未知以下家庭手切ヨリ出草石虎ノ瀨ヲ

西ノ来

御旗之助助(甲川知敷地件)未未折(取折)上直

手入ハトス

四時半停宅

五月三日 兩陛下ノ下休ス未未殿下成

皆ノ宴會(右祭會)百廿ハ皆宴内大長ヨリ(某兩)

ノ宴會(左祭會)奉夕、五月三日、四日、五日は、軒任

一(某魚)一(某ノ梓屋)ト(工)止日(自分)入(人)止

五月二十二日 夕ヨリ始マレ

五月二十二日 夕ヨリ始マレ

五月二十二日 夕ヨリ始マレ



六月の 月草田

芒種 芒種 芒種 芒種

芒種 芒種 芒種 芒種

芒種 芒種 芒種 芒種

晴	風	寒	雨
---	---	---	---

今朝北時雨止。日光ヲ浴ラス十一時也社
 今日ヨリ四日、豆ハ食ハ奉ル。緞断的ノモノニテ華方
 カイトノ手ナリ。奉田女モ召サレタル。故ニ夫業家ノ資
 格ニカ知シ
 故世ノ草蓆、添襦料トシテキ。昨夕ノ申古モナリ極
 古。女ノ身於立。園ヲ履サレム。此襦ハ余ノ草
 襦ヨリハ草ニ右レト信ス
 東電新株百株、対スナキ百五拾円ヲ持シム
 四時辰去アラキ堂、立掃齊リ。朝モ之ヲ購フ
 代金ヲ拾手置

(一正六) 雙の寺 絵本 (九治明) 幸記陶美東皇天明 (一一正六) 子孫を誦能大氏昌世繪

晴	風	寒	雨
---	---	---	---

東電新株
 (一〇〇) 払込期日
 株、百五拾丸の
 朝吉祥手、伴三亦人工賃過新松手所迄
 却未ル
 午後三時向島、於ケル三友便玉却ノホトリス
 臨ムオ二樓午ハ女房、引ノ勝一樓午ハ優
 引リシモ他ノ夜路、ナリフアオルヒテ降外セシル
 料金例ヨリ今半ニ樓午、夜方会ヌナリ四
 時頃ヨリ小雨降ル。九時今半ヲ出テ星門町田
 島、立寄リ大雅并ニ橋立ノ書巻、鏡石ノ赤面
 臺故ニ應祥天皇ノ置物ヲ百斗拾圓シテ購フ
 夜半大向至ル
 大御会舟モ召ケル。奉トナリタル。實業家五十四名トナ
 奉。廿布衣ハ自分ニ止テラガレ、三日間ハ全捨シ
 テ各借致ラ三日、賑々夕リトノ奉也

(一三同) 子孫を誦能家動第一 (七二同) 子孫を誦能自録五 (一一治明) 立部の夜録五

甲子年五月 日 四 月 六

晴	陰
晴	陰
晴	陰
晴	陰
晴	陰

假田宗年成ハ土俵ノ人法科出才 台湾銀行紳士
 文店長(後理事)トシテ親交アリ 教手前退職
 シテ 飯ノ川町中里(エド)川ノ原リタルカ二日病死奉
 日午前十時ヨリ各別式トシテ 葬シ台朝令成宅
 ニ葬ケリテ叙セリ
 土俵中社ニ後斗時羊慶應 葬儀其ノ漏案ノテ
 執行セリシガ 飯ノ川町中里未亡人ノ 葬儀、亦合
 ス 檢次郎成女ヲ併 皆余ノ友人タルヲ以テ
 三時羊葬完
 此夜酒井外下堂ノ子代、芳年羊下 手忠盛ノ呈
 恰紋奉ノ 福ハ九拾圓ヲ 支拓フ
 午後(時代)為 市十市成未坊

甲子年五月 日 三 月 六

晴	陰
晴	陰
晴	陰
晴	陰
晴	陰

八時起床 十時服装ヲ改メ 燕尾服着用シ
 十時五分前自(勤)車ヲ起リ 二重橋ヨリ 参内ス 布衣
 ノ身本日金内ヨリ 米入セトハ 恩ヒモウケザリ 余
 ノ 番早(口石札)ハ 十番百六拾七番ヨリ 終日 参内シ
 百人以上トシテ 未(二)南、休憩十二時正殿ニ参
 集 台(石)下 未(空)及(化)而殿下ヲ 伴ハサレ(全
 一) 賜ハル 賜リタル 神々レサヨ 大シヨリ 来向ノ 間ニテ 午
 賜ハル 未(空)ハ 豊明殿ト 降りヨリ 以テ 只若カ代、奉
 集、三ヨリ 座下并、殿下ヨリ(勤)座ヲ 柱臺ス 已余ノ
 列、ハ多リ在野ノ 者、三ノ 榎次郎、今泉五介、及
 頭山滿、等アリ 今泉 頭山 面成ハ 白髯、鼻、堂
 約十ハツ 一時羊宴終リテ 退城 恩賜ハ、ホトホトシ
 賜ハ、テ 社長シ 面合ニ 帰完
 治一才正 服セ 夕 所ニ 入也

種名	種名	種名	種名

十時四十分出社 理事會出席 談話ナシ
 午後三時五十分 威成白耳美ルーボシノ屋高
 級運米費券附、件、廿兩交来訪
 四時三十分 威成六時 殿世ヲ改メ 工書未復示仰、
 初ニル 威下ニ取付ノ被メ合、後々 来列者枚
 算、及相、水野内相、仁木文相、藤村進相、前
 田農相 环田木夫、奈三ニ 威成、入江待從
 長其他ナリ
 十時歸宅

種名	種名	種名	種名

此日ハ東京市カ東京区成借沢交ノ日ニテ宮
 城前、及び殿、東京を并合化 而殿下ノ行状ヲ
 仰キ 永田市長(秀次郎) 親河ヲ奉リ 東京ノ
 列ニ臨場ナリ 余モ市長ノ招待ヲテ 九時半合也、亦
 列ニ臨場ナリ 十時ナリ 初十五分是ラズ、終リタルモ
 殿ハ仕合ナリナリ 特ニ 殿下ノ旨此朝々 四回ヲ
 辨ノ概ナリ 市民 歡喜 萬歳、其天地ノ震ナ
 高き事合候也、ナリ 殿下ノ旨此朝々 四回ヲ
 ナリ 不決ヲ感シタルハ、件ナリ 辭差後セリ
 午後 築村 亦其ニ上ニ海主候 筑波(取柄)ナリ
 夕ハ高橋係遠成ヨリ 摩教ハ件ナリ 合セリ 年表
 へ 通りニテ 幹事セシムル 事トス
 夜入り市内各処、花火ノ音 燈籠行列 其他ノ催
 シ、方 賑々ナリ 花電車ノ行列ナリ 只 雨ガ其
 孰(情ヲソシタルハ 貴感ナリナリ

晴
張寒

夕刻 新川 美奈
貝島 市来 訪
清浦 内儀 辭長
表 白 王

午前十時交通部 榎合 院席 为首 相定部
大集 清浦 首相 談話 上り 野村 部長 説明
許
濃栄 地 復興 へ 関し 切實 集 議 必 要 有 應 念 有
施設 促進 件
十一時 十五分 右 院 議 決 之
会 社 様 子 于 叙 養 ヲ 終 一 時 兩 院 貿易 部 へ 依
會 臨 席
澄 詢 子 (半) 輸 出 貿易 振 興 一 案 未 才 案
在 山 部 長 へ 説明 行 有 案 通 道 阻 全 部 却
決 議 下 示 商 事 知 了 以 後 金 証 部 長 へ 書
後 ヲ 保 留 不 也
斗 時 子 様 へ 也
ル 一 一 周 来 叙 復 資 金 千 万 圓 支 付 幸 甚
長 々 念 有 右 市 公 議 會 へ 青 木 氏 等 下 向 叙 復 資 金 千 万 圓 支 付 幸 甚

晴
張寒

昨夜大雨今晩 止リテ 漸 止ム
午後一時上野 於 介 仁 園 美 術 展 覽 會 臨 給 送
數 百 名 参 觀 (セカレ) クラ 大 巻 鉦 像 (ルレヤ) 希 踪
右 崗 卷 草 十 一 絵 畫 流 石 日 本 於 于 觀 之 十
ル 迄 是 ヲ 多ク 外 遊 以 来 觀 物 十 十 希 途 田 島
參 齊 里 主 人 不 在 付 金 井 島 洲 ノ 岸 乃 々 看 之
殆 不 也
五 時 榎 善 知 三 郎 氏 未 訪 今 時 新 川 乃 々 子 供
ヲ 伴 上 来 也
以 日 聖 石 年 幅 十 枚 幸 々 廿 年 保 昌 保 輔 ノ 幅
ヲ 酒 井 千 代 氏 等 不
夕 方 祥 子 伴 三 分 々 内 来 也

0時	1時	2時	3時

晴
曇
雨

十一時 亦康事常人社
午後四時 羊出信尻屋支店、貝島健次氏
ヲ訪ヒ此夜、校抄ヲ令佳原家代シ申置リ
洋子不恰未ノ件、弁考美天神元、香西ヲ去ス
此日、前後、シテ、以瀬幸猪村岡村、生、大和、佐馬
世夫、七夫々、洋子ヲ以瀬、カハス事、付了解方申
スリタリ

0時	1時	2時	3時

晴
曇
雨

綱十時 農業部、謀令、結席、清浦首相
議林、薄、謀、羊、ヲ、前、由、農、相、議、席、出、席、
出社、午後、五時、亦、康、事、常、社、ヲ、訪、ヒ、
午後、五時、羊、首、相、彦、仰、初、ケ、ル、工、書、未、部、才、二
小、春、貞、念、信、心、敷、及、男、主、在、之、席、今、余、余、内
松、方、安、保、山、本、共、共、川、及、余、ト、座、成、リ
製、錢、造、紙、椽、機、工、書、未、弁、考、見、テ、交、換
シ、五、時、羊、退、去、直、
新、元、未、初、ケ、ル、貝、島、健、次、氏、ノ、格、衰、甚、リ、井、口
侯、每、又、不、能、回、久、名、有、女、田、高、田、金、次、郎、川
美、介、等、大、概、親、類、ヲ、集、團、ナ、リ、十、時、迄、宅、
此、日、カ、友、高、明、子、須、藤、ノ、大、余、ヲ、存、ス

高松	高松	高松	高松
高松	高松	高松	高松

加藤内閣

朝十時羊が係首相、知、喜、之、之、奇、ル首相不在
 大八、之、用、之、合、合、祝、可、十、五、バ、チ、三、退、老、上、社
 四時羊退去始末
 夜分中村高村退(昔也)許し治癒し身り

高松	高松	高松	高松
高松	高松	高松	高松

加藤内閣

夜分内中年代未
 其手ノ管然夜汗ノ
 叔隔ノ対シ百八折内
 才天拍ノ

加藤内閣成ル
 首相が友下、内相若磯決次郎、
 前相枝田雄幸、後相仙石貢、
 農相高橋是清、海相犬養毅、
 司法相枝田幸三、文相岡田良平、
 外相 幣原英壽、
 是、先十九時羊首相が部、之、農、若、若、部、係、合、下、り
 前、田、進、相、談、長、勝、田、米、相、之、臨、席、ス、奈、重、決、
 十(時)中社
 午後(時)羊大内世也、件、之、取、引、之、岡、外、
 自未訪
 斗時ヨリ首相が長身、於、之、工、業、部、才、一、毎、日、
 合、臨、大、内、中、之、所、主、座、下、村、植、村、四、峯、
 身、余、高、松、之、方、付、士、後、山、環、日、本、ソ、ウ、エ、
 若、兵、
 身、之、明、之、徳、取、之、五、時、退、去

加藤内閣

晴
風
雲

晴
風
雲

朝九時半高橋速走成昨夕掃束三味坊續
 取源信集子齋とて来訪其意見ヲ聽取シ
 一時、至八十一時半也社
 合後社長ト合合主成坊續合糸ノ件ハ謝作ノ
 決意之ヲ與村外共ニ痛シ善後ノ知置ヲトテ
 謝(秘補成共善部治公生) 〇子補由成生
 垂向垂進士合ノ田圃番立木松遊西人未訪暑中休
 職中南洋ノ支那ノ旅行屋花費援助費ノ由ハ
 全百円交附西人ノ返ス
 三時半退社鐘道有、及大抵有、立及、西大長
 皆不在
 夜分而降ル

立上... 全四...

晴
風
雲

晴
風
雲

十一時止社途次大井省、立及、口去、此セズ、鐵道
 省、立及、リ仙石村大長、浅河ヲ出テ
 午後三時吉田儀古成未訪而深叙所成玩、依頼
 午後四時三十分面交上野、於、ル、仙石、園、景、所、成、見
 令、野、キ、ハ、ル、子、ニ、リ、エ、一、代、ハ、下、午、一、ツ、瓜、景、ノ、池
 給、ハ、百、圓、ノ、分、(三、五、一、号)ヲ、買、物、ス、代、金、月、末、現
 初、川、者、一、支、拾、ノ、若
 約、以、不、成、別、却、位、ス、ル、幫、奈、新、外、相、許、名、刺、ヲ、向
 〇(不、要、升)美、鶴、ノ、美、母、ノ、許、至、于、鐘、傍、新、株
 領、收、符、調、子、支、于、七、時、終、也

立上... 全四...

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

録
録

録

八時九時半
 大江松太郎氏飛驒金山、件未成、
 十一時、社
 午後五時、三吾會業会長、
 清辰、三時、預リタル百俵、
 点ヲ附フ(各三拾円)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

録
録

録

八時半、言ハハ、
 十時、平介社、
 十一時、三吾會業会長、
 井、
 社、
 三時、
 四、
 清辰、

晴	晴	晴	晴
---	---	---	---

十一時社

十二時か飯下齋内園地獄、廿校抄、千袋餐合、首相言、参り、拓カレトキ、伯百三十三人、首相ノ校抄、対シ流戻子齋、答辞アリ、斗時婦社、斗時羊三リ、並船室役会、大段高帳、大連渡船、而社新造、船川合貸金、件、廿、意見ヲ交授シ、午後五時、及テ、立時婦宅、壽美ヲ伴ヒ、麻布永塚社、長新宅、斗キ、支那料理、飲食、應ヲ参リ、主賓、芳川男リ、夫婦、二合帳、至四領世、氏夫婦、青木栄雄、女、夫婦、及余夫婦、陪賓、十時、千婦宅

晴	晴	晴	晴
---	---	---	---

十一時社

十一時社、理事、本合列席、松隈ヲ拓キテ、飛驒、金山、針石、只本、ヲ説明セシム、午後三時、大会、以、大会、若、七、部、女、ヲ訪フ、不在、門、野、童、九、部、女、面、会、者、七、部、女、ヲ、中、以、裕、元、訪、績、(天、俵、五、六、万、鐘、資、本、及、傍、金、元、七、千、四、百、餘、) 共、同、短、答、ノ、件、ヲ、謝、リ、婦、途、高、士、訪、本、社、ヲ、持、田、事、務、ヲ、訪、ヒ、宣、成、翁、翁、洞、查、付、テ、ノ、接、助、ヲ、謝、シ、合、年、孫、巧、謝、遣、大、事、ヲ、託、シ、置、リ、廿時、千婦宅、良一、八、壽、子、初、七、日、待、夜、参、リ

晴	雲	風	候

晴
雲
風
候

午前十時頃高橋要治郎氏未訪之座にて歸ル
 午後一時半壽美ト共吉祥寺にて午後七時半迄
 千寿宅午後三時曇り降し而フラントにて降ラス
 以日川村竹本邸女孫銭社長ヲ辭し宍廣伴
 一平氏石室顧問官ヲ辭し千満銭社長ノ就任ス
 一大平城邸女孫氏天中電話掛機設置
 又在書洞印方中未り洞々上迄送ス
 夜中西降ル

晴	雲	風	候

晴
雲
風
候

朝十時新川義介夫婦小供未訪義介ヨリ三
 池炭取川園器罷工一付三井産後ノ件ヲ告テリ三度
 八三ノ其心得以テ三言ヲ三井ノ具中ノ道ニ名ニ南
 義介ノ意見ヲ三言ニ付へ全人ト行合ハガエテキ旨ヲ
 物シ之ヲ三言ニ付ッ
 武田造船会長ヨリ大阪商船会社南米航路船
 三隻新造ノ件ヲ宣致会ヲ誤、傳し事情疎
 凶スル知テリ
 午後六時ヨリ電身公社宣致会採合ノ余案ヲ
 可未ノ宣致ベーカー及三原久席
 午後四時山下之電三郎ヲ具信修板不格中因
 本千ルノ礼宜ル茶会、臨ム盛盛大ニ披露ナリ五
 時帰宅
 夜合披露
 以日午後一時辰一壽子、初七日ヲ終へ帰宅

日記の記述は、六月二十一日の事である。

晴	風	雲	霧
---	---	---	---

晴
風

十一時之社
 攻本女并、武田女川見
 本日中又午老、少休下
 午後一時内所核合社期末宣役会臨時席終会
 奈葉談一
 三益針葉合長ヨリ飛岸金山ノ下ノ後其物
 并、飯成炭坑ノ用スル其物本木又至不ヨリ其物之
 レヲ付ス
 四時羊退去掃宅
 本日正午八十七分、元盛(若)如シ
 洋子ノ件、用シ山瀬善吉助女、五半ヨリ去ス

(一正太) らちせ殿有相外逸與 (五鐘水) ろ生正滿舖加 (元吉鐘) 本殿名教義判足原經任証位依

晴	風	雲	霧
---	---	---	---

晴
風

十一時之社
 午後八時社長宣シテ半田、武田、三好、永原、石
 堅大連該船新船川支ノ件ヲ示之
 午後三時永原宣役会臨時席終会呈去談
 本所ヲ談了シ、永原取掃役担任ノ件ハ皆合見
 合セテ決ス
 山好伴若女南若移、取成全ノ件未訪
 四時五分區去屋門河田島ノ應立ノ三橋并ヲ
 返一即シ鳥少ノ伴儿(外有斗於五岡)主ノ留(一
 九林月)文見ノ卷(二十五岡未取)ノ三巨ヲ贈フ

附記の欄をみても七訂取願

(一四同) 渡歩取用木質家説小 (七二拍子) 鳴占神土集合節

晴

晴	風	雲	雨
---	---	---	---

十一時去社全次東京海上保險に立寄り各務
 成り宿り会成取神地方旅行不在りや社の上
 云回監船会成三り大改商船に護合ノ模様
 ラタキ社成、打合ス知アリ
 の時十五分商業会議知、於此新内閣負歡
 迎ノ事外食會、臨ムカ友首相高橋農相大長
 連相若槻内相廣田藏相横田内相岡田首相
 来り会入主人側ニ赤頭ハ多敷ナリ保山会頭
 ノ挨拶、小藤首相ノ答辭ヲ以テ終ル斗時社
 一社成ヨリ各務ト武市ノ会合ノ為メ取社成
 方渡シテアリオ七日 我田内相招待席ト其反
 又那難存公使招待(紐代、為)西席ノ列スル
 必要アリ各務成席席、初合ノヨリ決スル
 トス

金田江田内相... 田中首相の御執

晴

晴	風	雲	雨
---	---	---	---

衣田きり葉山
夕赤坂全林

十一時中社
 午後一時南事会社保会全(中)来り決
 午後六時武田氏葉山全至舞、至ル元金田中
 ノ中(中)ノ恒言、カク三宅川ト對分一面輸
 し一面協ワ後、看カケ其奈ナリ三宅川一夕招待
 責任ヲ負テ十一時帰宅

金田江田内相... 田中首相の御執

新夜

張寒

正午工芸俱未部
美濃西度送欠不伴

六時廿月枝田氏
相招待会

今夕若戻駐者使
又松手外坊次夜
不伴赤坂新庄

十一時十五分出社理事會去所談事ナシ
 正午工芸俱未部催サレタ名公會々貴族院利
 櫻葉談院主権、祇笑会、十餐、臨山和撰、
 馬城、山、西、夜、夜、院ハ二十八名馬城、枝抄、
 次テ武蔵山、代、費談院談欠、代表、枝抄アリ
 六時夜月、松ヶ元枝田法相、歡迎会、臨之会
 及者初在十名馬城、代、入、枝抄、法相之
 及、答、辞、アリ、典山、木村長門守、借、ア、チ、中
 庄、赤坂、新庄、松ヶ元、若戻、駐、公、使、招待、
 京、席、終リ、松手外坊次夜及末、以、吹、米、澤、長、堅
 三、リ、共、石、野、同、題、之、談、シ、十一時、羊、存、也
 午後三時三費、堂、元、松、会、余、幸、亡、天、儀、三、園、遊

新夜

張寒

新夜

張寒

一時三時五時五川
福赤堂文庫ナシ

十一時羊存也
 午後一時三費、製、錢、会、社、務、会、原、業、運、也
 飯田正太郎、代、刊、報、載、于、元、午、キ、件、未、訪
 午後三時羊存、三、費、堂、元、松、会、二、菜、玉、川、松、ヶ、元、精
 赤堂文庫、浦、飯、主、終リ、合、文、庫、社、長、先
 考、漢、籍、ヲ、蒐、集、シ、タ、其、中、多、ク、宋、版
 ノ、珍、室、ス、カ、キ、モノ、アリ、未、合、者、約、百、五、十、人、社、長
 以、夫、婦、未、有、リ、格、付、セ、ル、五、時、辞、シ、テ、帰、ル
 夜分、雨、降、ル
 以、日、十、時、月、給、外、午、花、百、圓、待、利、午、花、百、圓
 春、節、月、給、外、中、文、午、花、六、百、四、十、贈、兵、入
 以、期、十、時、概、政、宣、殿、下、談、院、守、会、キ、臨、佛、ア、レ
 ナシ

(一) (一) * 柳屋七郎道前島田名十七百部部 (三正次) ろらせ殺屋藤島藤川 (三二治明) 春發社所刊部録 187

186 (五一治明) 春公卿録行新本日 (五三寛) * 柳屋龍九藤田西

晴
十一時羊出社途次東洋海上俾候会社と立寄
り各務逆志女ヲ訪フ夕夕を社ヤス
午後一時迄船会社俾候奈未可決川俵千室
役会南船会社と怡三隻川更々并、大連渡船会
社迄六隻川更々、朝ヤリ
女面合女ハ余ノ
後歴ヲタキ、未リタルリ、多クヲ語ラス
斗時ヨリ内物核会社俾候アリ、公ヨリ奈案可
決
四時迄老三誠呉服店、於ケル石橋和洲氏ノ
油給衣覧ヲ視テ帰ル
中村芳治(産科)氏、陳列桐斗百ハ於ケル、モ
ヲ端ヒ其ハ

晴
午後一時在野直田ヲ俾レ吉祥寺、赴リアラ
ジンノ宗徒ニ、秋俾ヲ整ヘタルト、島ノ小手、
電灯取付、物知ヲ指回ス
在野氏ハ、我勤コクリリノ洋紙ノ捲振ヲ清
水祖ノ者ト立合フ
六時頃雨ガシク下ル、祥途ヲ断キテ時羊俾屯
吉祥寺ノ往途、自會津ハクモ、社長ヨリ俾ノ
未リ会スルハ、借フ公案トテ吉祥寺、赴リ



七 月 夕

半夏至 二日
小暑 七日
土用 二十日
大暑 廿三日
立秋 廿七日
新暦月 二十日
旧暦月 二十日
相 下 廿四日

海に雲を凝らし、
思ひの心は出づ、
けふもくく山の上、
かげりぬる夕月見望、
待つ人の影は露に濡れ、
抱はせよよまのけい
世に輝きよめ

「夕の色」水色の夕風にぶかる、浴衣身に軽く、人なつかしきまよろ歩きに、静かなる道を曲りてある屋敷の垣根に、思はざる來客様の周囲の縁と反映して、たわ、に赤く燃え垂る、を見たり、暗くともりまざる夕の色の中に、このあたりのみ輝きて養れのころことし、立行れる耳に何處ともなく噴水の音のすびに、聞ゆ、しばしわれを忘れて仰げば空には早くも星の輝ける、夏の黄昏の一時またなし。

- 一日 商家中元渡出し開始、富士山開、水泳場開く、鮎釣池、十五日
- 六日 水防出初式、三浦神社奉納祭
- 七日 燈籠祭、三浦神社奉納祭
- 十日 觀世音四萬六千日、奉納祭
- 十二日 草市、御木流、湯川祭
- 十三日 孟蘭盆會
- 十五日 中元渡出、月山祭
- 十六日 賽日、問慶詣、送り火を焚く
- 二十日 定家忌
- 廿一日 土用丑の日、舟の會
- 廿四日 六地藏詣、法華堂ほろく免修行
- 廿五日 相州大山開
- 廿六日 下加茂神社舞手渡會
- 廿八日 明治天皇祭
- 廿九日 月動のち、各社奉納祭、同、此月土用盡
- 月動のち、各社奉納祭、同、此月土用盡
- 月動のち、各社奉納祭、同、此月土用盡
- 月動のち、各社奉納祭、同、此月土用盡

季節 清浄清水、夏の月、川舟、打水、蚊遣火、水、蝦蟇雨、雨乞、行々々、巻湯、盛夏、苦熱、夏の雨、青風、行水、荷衣、花弁捲院、夾竹桃、天人菊、孔雀草、段菊、朝露草、木樨、夏菊、夕顔、木芙蓉、夏柑、水葵、樟特、木引、面筋花摘、生動、眼張、車籠、川蟹、和加奈、茄子、薺、胡瓜、酸瓜、葵、陸元、芋蕪、夏葱、冬瓜、枇杷、水蜜桃、杏巴豆、杏、

外興 人は暑さに喘へきて山と海とを懸ふ事頗りなり、富士日本アルプスの高山を跋涉し、或は笹苗代と和田の湖宮を探る、嵐氣襟を正さしむるものあるべし。遊樂には日光、伊香保、箱根、松島、大磯、湯子などよく海水浴には江の島、三浦三崎、大洗、遠くは須賀、鎌子、嚴島などよし。下旬には東都隅田川に川開きの花火あり、人巨船に旗亭に或は橋上に集まりて、歓呼の聲夏の夜の更くるか知らず。京都には祇園會の祭事あり。觀世音四萬六千日には東京淺草觀音寺も賑ふ。

内趣 甚、終棋、装束、九月大根、扇菜の種畑、肉桂、岩椒樹の挿木、冬葱、韭、芍薬の移殖、草花類に日置を散げ早蕨を防ぐ。

四雲 曜
二 日
夕刻釘菓寺坊
コリノ葉切赤坂宇
依美、入三竹ふお

十一時出社

午後三時各社奉納、女ヲ束宗海上保隊保険會社、初に有談是時向半板ノ魚ノ付立思見ヲ交換ス

一高松南宗法海船老復(初三而十月同)分社債(八分五厘利息、手取料斗同)斗年振遣後三斗年(償年)、及レ得可ギ良ムアル丁

一三夏保險トノ保額、斗年、付尾ノ付束

一四時羊群社、保額三斗斗、公衆、針葉菓寺坊、空本内ノキル、赤坂、今依美、斗リ、金次、赤坂表町

一五木聖英(内閣書比及長)女宅、今夫人死去、海ノ上、女、ル

一六依美、ハ元ノ三河、少ノ向降、ヤ、ハ、三島、妹料理

一七コレ、船長、斗、斗、一、勝、二、敵、船、田、斗、斗、主人、人

一八本心、佐、佐、陪、者、國、候、清、典、十、一、時、時、斗、斗

時	刻	事
三	七	河岸

三
七
河岸

十時半社
午後四時民也
仙居舞美行展覧会(上野)之開合(二)并來メタル
バルエリエーナル瓜景浴ヲ送リ來ル不在外
メ代金又松古岸
夜分右竹堂(下佩)主人兩家来メ件ト來ん

(八加明) 置設期制結 (五帝族特) 予獻を金白リと授伊

時	刻	事
---	---	---

願ハ基シ見看シ十一時七社各務トノ交傳ヲ社民
ノ話シテ三菱保険ノ対スル失方半共トシテ社長勤
芥ヲ來ム
午後四時帯宅
午後一時江木羽美女夫人告別式、臨場ノ為人
青山斎場、母キ斗時過婦社
壽美吉祥寺、送リ藤野成公也、川移ル

(五長慶) 多人に城戸江康家川造 (三元也) 本死戦真義田新

Table with columns for date and time, containing entries for '夕六時馬越前' and '茶席'.

土曜午後七時理事會後席 英飛行隊明日上海... 夕六時馬越前 茶席... 午後六時花月、馬越茶亭前勸進ノ説...

Table with columns for date and time, containing entries for '朝九時' and '午後六時'.

朝九時 齊島氏未宅廣田政米分長ト而談... 午後六時 齊島氏未宅廣田政米分長ト而談... 齊島氏未宅廣田政米分長ト而談...

齊島氏未宅廣田政米分長ト而談... 齊島氏未宅廣田政米分長ト而談...

晴

甲子年六月七日

△ヒナは毎日の朝、
権守兵衛ト云フハ
重盛共トテハ後
トテハ知得トテ、
一人し今ソノ後
交合物ヲ傳ヘテ
回今日ノ国情ニハ賢
見上草紙ナリ
一得ハ利権ハアリ大
直升ハモトヒテ
大モリハト感アリ

暑ニ入レハ後、
仙落款秋暉ノ三幅、
菅ノ旗布、
午後斗時、
昨日留奈トト交歩ノ要領
白今ノ説
一ス社ノ弁及封鎖地等、
一陸軍ヲ止ム奉内題ハ三長ノ面有内預トハ一
一不疾針トノ利中未ノ物メ必吾九一及不疾ヨリ
皇狂世等ノ苦何同メテテアレクハ合答チハ一タレ
（ドドト、ウエハ、科奏明）お我町中ノカソリノ代用
ヨテ石吐ヨリハ家セ不疾ノ大印ト云
衆急テ説
一未夕方今ノ説ハ石吐ヲ言スチ、
一カラハレノ滅ミ急ラウタカフ、
一敵兵後ハ標手本

甲子年六月七日

晴
晴

Table with vertical lines and some handwritten text at the bottom.

（七一編） 七定を朝の朝式の男子拍婆公に恭尋 （二拾明） 置設官内宮

（一前） 五十五首首皇、火酒閣下地群信 （九正夫） 止祭紳士博に遊舞の式正

明治八年七月九日

晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

朝九時三十分着西着盤入ル支器九十七八支全
中在ハカ好カ若熱一樽へス終日外合セズ

明治八年八月八日

晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

出勤
午後七時ノ汽車ニテ下袴一草室内一人ハヤリ麻
ナリ

部 長	部 長	部 長	部 長
晴			
(晴)			
<p>午前十一時銀行又座り至り此大、金を千圓ヲ送 <small>金又</small> 奔及車者も係長ヨリ片頃駐又公使奉日揮太 被至为メ出矣二三日停息ハ此之ハ信電報下リ 正電入ルアリ</p>			

(元治元) むさぬ山堂則久佐 (三一正火) るなと自體者邊佐登

部 長	部 長	部 長	部 長
晴			
(晴)			
<p>午後長田、身キ余次淡河銀行ハ廿枚奉る意ハ彼ヲ 前ニ送與屋ハ、加井、長田在比軍人会へ、赤野金 (百圓)ヨキ又ハス 長田ヨリ帰途原、寒島村素直方、身キ母堂ノ 病多ク貝舞ヲ一時六萬、報アリシモ、次メテ快 方ノ向ヘリ素直ハ彼一現ヲ儲アリ</p>			

(六三時) 手相古右神醫登雅登上太持 (二指明) 七冠と指一ツを長文留十

日	時	事	備

日 乙
 日 四 十 月 七
 日 六 月 十 一

午後長田より
 午後六時三木、宇川、萩原、三谷ヲ拒キ賊殺食ヲ
 其ノス

日	時	事	備

日 甲
 日 四 十 月 七
 日 六 月 十 一

午前十時、汽車にて大坂へ赴キ銀行及店へ入り
 支店長山室宗文氏、和会ヲ召集シ用意ヲ依
 頼シ東京金店庫及石階上ノ明治生命支店、武
 市利美氏ヲ訪ヒ大坂商報社債ヲ付テ今成ノ了
 解ヲ得全支店長ト西内ヲ伴ヒつイヤ、赴キ合
 食ス山室、永峯両支店長来リ合ス
 山室永峯両氏トキ翌夜後福島へ入アンボラ
 イトノ工場ヲ巡視シ全支店長一本ヲ藉ヒ六時
 帰神ス
 良一自分神ヲ持タシ金四百圓ヲ松込返着ス

香取山各所ニ於テ好ク其ノ返シ其ノ時局ノ事ヲ
 詳述シ

庚午

日九十月七

月六閏午甲

陰	變	陰	發	無段	
				晴	晴 南校竹三并岸

月六閏午甲

日八十月七

庚午

陰	變	陰	發	無段	
				晴	晴
					七初

無極	晴	無極	晴
無極	晴	無極	晴

午後三時土佐県会館催、カール公衆大身仙石演
口所大尾ノ敷心合子工野精養軒、於チセ、ハ、為
メ之レト、海マコトシ、金次、其断、主、齊リ、男、齊リ、村、面
目者、作、貝、舞、舞、ト、以、田、武、夫、停、停、期、期、先、コ、ヲ、五、五、時
精、養、良、三、リ、用、合、キ、ラ、レ、負、山、ノ、満、漢、中、リ、未、合
者、無、慮、山、百、人、盛、会、ナ、リ
舞、余、屋、内、所、田、島、ト、主、ハ、齊、リ、春、琴、ノ、夜、弁、小、草、ノ、
茨、島、碑、參、殿、并、白、飯、ノ、山、水、各、長、橋、松、花、堂、ヲ、撰、
物、(上)の、一、二、五、四、九、七、五、四、〇)ヲ、購、フ

まご郎り梅に似て、言葉に似

無極	晴	無極	晴
無極	晴	無極	晴

午後三時土佐県会館催、カール公衆大身仙石演
口所大尾ノ敷心合子工野精養軒、於チセ、ハ、為
メ之レト、海マコトシ、金次、其断、主、齊リ、男、齊リ、村、面
目者、作、貝、舞、舞、ト、以、田、武、夫、停、停、期、期、先、コ、ヲ、五、五、時
精、養、良、三、リ、用、合、キ、ラ、レ、負、山、ノ、満、漢、中、リ、未、合
者、無、慮、山、百、人、盛、会、ナ、リ
舞、余、屋、内、所、田、島、ト、主、ハ、齊、リ、春、琴、ノ、夜、弁、小、草、ノ、
茨、島、碑、參、殿、并、白、飯、ノ、山、水、各、長、橋、松、花、堂、ヲ、撰、
物、(上)の、一、二、五、四、九、七、五、四、〇)ヲ、購、フ

高	変	高	登

晴
晴
記
張名

ギ初

本橋ハ三五橋本南則因本朝斗百圓ノ恩係中
未シ而合(念社三)百圓ヲ懸ルハス

高	変	高	登

晴
晴
記
張名

中初

午後三時迄各務道吉未社迎日三乃三相
後大阪南船新能建産ヤル社債引戻件
ハき復分引戻リナシト申上件序ニ於百五拾
五圓ヲ交ケラレタシト申入今般某諸セリ而三復
海ニテ東京海上ニテ買支ナドハ東京海上ノ持株
過半數ノ権ヤサレ今日夜諸報シ准トモ東京海上
ヲ三菱ノ支取下ニ置リテ解支控ノ行ハ三菱海上
ノ統制ヲ東京海上ノ子ニ控スルハ美川スナド返
メヤリ南洋留キ候ハ秋冷ノ節ニ積ルナシ而合
レ申上ルナシ社債ノ報告ス
以件ハ日誌ヲ終リ為メ一西日前後記帳ノ
相違アリナシ

昭和十二年三月廿七日
元大富の報告書
長行書

日	時	出	入	出	入	出	入	出	入	出	入	出	入	出	入

出物
箱板より未だ未だ残推別卸ハ思召替仕上ノ
最中ハ廿二日、日曜ノ未だハ次周ノ近ハサレタレト
ノ、ナリ美知ス
後、諸君老シ五百圓ヲ反ス
午後遊船宣仗会

日	時	出	入	出	入	出	入	出	入	出	入	出	入	出	入

出物

長し舞の歌ははるかに聞かせて心
をなやましておどろかすことなす

時	方	風	雲	雨	晴

吉 祥 寺 達 米 酒 卍 金 子 五 百 科 子 存 貯 子 皮

(九註明) 後御佛堂大治制 (西一保天) 子新を美臨候の人町存幕

時	方	風	雲	雨	晴

出物
 寿美子後 吉祥寺 参り
 今朝 来下 厠 午後ヨリ 社ヒリ

(九註明) 始開道廊の御祝言 (一〇一明文) らし段利御道田太

曜日
西己

日九十二月七

月六甲子甲
日八十二

午前		午後		備考	

六時
午後六時半
三養堂先会社
重役会
出席

(二政安) 予野宮に寄母を紀汽高調額 (三養加) 予能 成 道 平


日八十二月七

曜日
申戊

午前		午後		備考	

六時
出勤

(八六八一) 予能クルマスト (西藤元) 予野山嶺高隔

	<p>Georges d'Espagnac</p>
<p>出物、金次上野精養軒、上寄り仙国美術展 賣、残り優華流子投賣、金、監、 母、下、額面、千、百、三、割、川、ヲ、購、 夜、水、時、半、正、迄、世、夫、ヲ、伴、 テ、了、 ス、 バ、 ニ、 ア、 ノ、</p>	

<p>明治天皇余 青美会道子後吉祥寺に参り</p>	

晴	晴	晴	晴
晴	晴	晴	晴
晴	晴	晴	晴
晴	晴	晴	晴

一時中初四時 匠去取仕衣子改々六時新喜未
 催サレタル松蔭全志合ノ御祭、夜口西大匠新性
 祇事、臨山来者ノ主レ者外、高橋農相松井
 兼行次有リ余主人側ヲ代表シテ控ヤリ高
 橋農相老子ヲ入合ノ趣セテホト伯奎ノ満談、
 新橋並藝妓、錦樂天ノ慶画興ヲ賜リ九時五十
 分散合
 平日ノ主人ハ余ノ外、奈和造、下御所平、板島行信
 板田政、武田秀雄、日向利兵衛(不笑)及岸敬
 節、七名ナリ有田秀造長岡、池元之、知ム

(一一大夫) 行島浦市に置新北 (三一保天) 手前を船山即影射水 (五島神) 手前を山道を寫



きつは・月見月

立 秋 八日 (五時十五分)
 處 暑 廿日 (七時十五分)
 月 相
 ● 新月 一日 上弦 八日
 ● 満月 十五日 下弦 廿二日
 ● 新月 三十日

- 所用祭品調度及三書調度の品ヲ毎朝懸置
 祭品調度
 不潔の祭品を棄するを避テ、不潔初節
 除シテ内蔵の百鬼を討テ、
 八月節會 お互にはやり柄のつからぬ様
 いたしませう
- 一日 八朝(神田)水川祭(祭品)(八朝)
 - 二日 北野天満宮祭(山田)
 - 三日 成田經國會(山田)
 - 四日 庚申
 - 五日 西鶴忌(結雲連(六本町)御祭)
 - 六日 王子神社祭
 - 七日 甲子
 - 八日 鹿兒島祭(御祭)
 - 九日 大文字火(御祭)三島祭(御祭)
 - 十日 湖の内妙法寺千部會(三島)御祭
 - 十一日 祭堂(己巳)
 - 十二日 鎌倉圓覺寺(于)御祭(愛宕山燈籠焚き)
 - 十三日 鎌倉建長寺(山田)御祭(山田)
 - 十四日 島祭(御祭)
 - 十五日 二十六夜待
 - 十六日 日尊神會(山田)
 - 十七日 天長節(山田)

季 寄 兩室初秋、秋の聲、秋風、稻妻、秋暮し、初風、
 花火、鈴蟲、松蟲、花野、秋の蟻、秋の空、秋の輝、
 下り鮎、秋の蚊、蠶繭、秋扇、雨西風、秋海棠、露袴、
 女郎花、紫菀、深淵、月見草、夏菊、野菊、萩、波女
 櫻、桔梗、向日葵、松葉草、百日紅、朝顔、重瓣繡、
 烏賊、鯉、鱒、鮭、紫蘇、茗荷子、新甘藷、菖蒲、
 瓜、刀豆、南瓜、冬瓜、葡萄。
 外 興 蟬の聲雨より響クして暑さは余中なり、川翁
 に魚を遣ひ、納涼會にハットを泛べ、夜店に盆敷をあ
 さる等とりどりに面白く、早明の朝顔、城池の蓮花又
 捨て難き趣味あらん、學生間にはお花苗に植物採集を
 なし、或は曠野に昆蟲採集を試むるも多かるべし。
 各地には地蔵尊の祭禮あり、又東京王子神社の槍祭賑
 ふ。其他郷土樂老の觀譚、日光松島等の遊學旅行は、
 此月尙盛んに行はる。

内 趣 扇合せ。水遊び。賽會。團茶。將棋。盆山。盆
 景などを遊り遊ぶ。桃、梨等果樹の採木。四季咲き露
 其他花卉類の手入れ。秋野草花及び小松菜、秋大根の
 播種。

晴	晴	晴	晴
---	---	---	---

晴

晴

朝五時四十分、田原行一番、夜車にて、青森、美、会、道、上
 し、ろ、箱、根、に、赴、り、八、時、分、小、田、原、着、自、動
 車、に、上、り、農、家、を、メ、崩、壊、シ、ケ、ル、早、川、決、流、に、沿、り、危
 険、な、道、路、ヲ、経、過、シ、十、時、前、陸、路、ヲ、着、不、意、凡
 若、熱、ヲ、抗、シ、久、保、に、テ、仙、境、に、入、ル、思、ハ、リ、別、荘、に、行
 馳、給、シ、ト、嘉、成、に、赴、川、美、文、ナ、レ

少年日誌

(二三四) 午前を居館地内の人外 (四五六) 夜の年九時

晴	晴	晴	晴
---	---	---	---

晴

晴

十一時、午後四時、辰五
 典、大、子、伴、に、代、を、木、驛、附、近、一、中、校、長、川、田、正、徹、氏、ヲ、訪
 へ、此、夫、ノ、軒、下、ヲ、依、頼、シ、殺、害、練、習、ヲ、為、メ、
 市、内、に、英、兵、十、餘、名、ヲ、為、メ、前、田、元、敏、氏、に、紹介、シ、得
 ず、婦、七、名、明、日、正、夜、マ、テ、翌、日、ヲ、帯、内、西、先、生、ヲ、召、シ、
 干、依、頼、セ、シ、ル、事、ト、ス

少年日誌

(七) 赴に國津通利保久六 (三文堂) 十時國津通利保久六

部 隊	部 隊	部 隊	部 隊

雨曇

晴

陸軍別部壁任上費(坪前七十五刻)破呼百七十
 余)残額(四五刻)向所存一及於我千金五(百圓)
 采凡、及不、大信、任事、八本、日中、牛任、舞、若
 昨夜大而今晚ヨリ時々驟雨来ル道路ノ相壞ヲ
 上廢リ午後一時下山、夫不、忘城、野、橋、ヨリ、春、天、よ
 して三人自働車、搭乗ス運好子尤モ巧妙無事
 三時半由奈着今四十分迄六時廿五分東京驛
 に着ス

部 隊	部 隊	部 隊	部 隊

晴

午前十時植木屋先太郎来ル相伴子ヲ壽美宗
 川公道大末貝分不休息竹ハ倒壞シ爪先
 明美ノ溪湖ハ満目赤土下変シ又昔日ノ觀ヤシ
 稔
 十二時迄滞在一時頃ヨリ雨降ル連日炎天ノ
 苦ミタリ草木歡喜ノ声ノルガ地シ人鳥共ノ
 牛思下リ夜介未在中ノ音不成ヲ拒キテ甚
 我田抄皆敗レハ
 昨日有信世人ノ子ラプ五刻ヲ堪フ

晴

西暦 一九一四年

西暦 一九一四年

十一時半社集村
 八柱用件社役三員依頼
 下り全未社件様見不念公ハ松方仁公ハ女婿ナリ
 一アレン宇屋島立内金赤千圓也三好重苗氏ヲ
 命シテ地所部ニ支給フ 四時辰去
 正夜、芽夜并ニ友人一人ト日午アルフス登山ノ為夜
 十時辰田所驛ノ夜車ニ乗登ス
 今度五時半弱震夜十一時半強度ノ地震ナリ久秋
 ニテ位島 本年ハ六ノ七百十四トナリ

(一六)長瀬 (一七)長瀬 (一八)長瀬 (一九)長瀬 (二〇)長瀬

西暦 一九一四年

十一時半社

社会会堂ニテ午餐ハ、除外諸君内亦夜景共会合全
 公ハ大樽太、座面斗菜ヲ托シ餐外相ニ于候シテ取親ス
 本座ハ貴侯公使ノ庄交ラ御参々モ内床田洞森ノモ
 業ハ五部ナリト申上リ
 七月廿二日申上リ馬越茶平公初撰候矣ノ公費斗取
 九圓金ヲ圓金ニ支取フ
 四時辰去
 青美真下送御ヲ拒キ、咳多キ、件珍奈ヲ三ナリ願
 高カニ云置候ナリ候ノケリクランセルハ此弁ノ為ニ可リ候
 此弁ノ狀折ヲ支リテト庄意ナリ

(二一)正夫 (二二)正夫 (二三)正夫 (二四)正夫 (二五)正夫

晴	晴	晴	晴
晴	晴	晴	晴
<p>十時四十五分迄社 三北川理事合致ヨリ遠郊各社副若末居取責取之 ノ午、殊情ヲ頼リ 南洋植込(エヒキヨ)視察莫孤産、廿夕フオウエトシ、 サシダカンテ、便宜ヨ共ヘラシク、旨外整省直多石長代理 瓜分利公ヨリ依頼アリ、右、而、有、友、査、業、課、長、四、四、 夫々、指、定、セ、シ、ム 若、松、ノ、際、竹、直、堂、未、訪、海、充、津、炭、坑、的、生、讀、法、致、多、 松、村、進、太、郎、氏、来、訪 一時、五、分、迄</p>			
<p>三合渡漢園十時手分取多き百五拾七圓或拾九入 ヤ、重、証、ハ、扱、込、リ、銀、行、ヨリ、取、由、アリ</p>			

晴	晴	晴	晴
晴	晴	晴	晴
<p>三合渡漢園組合 五、五、五、四、今、村、銀、五、三 五、五、四、米、出、輝、出 五、五、四、南、知、球、吉 五、五、四、在、者、六、市 五、五、四、不、板、差、差、太 五、五、四、軍、団、前、村 五、五、四、二、村、林、平 五、五、四、計、六、百、三、十、圓、ヤ 五、五、四、月</p>			
<p>青美宇朝ヨリ些大ヲ伴、板台井上販科、外神田神宅 年、集、咽、喉、科、ヨ、子、輝、全、亡、夫、ノ、年、日、井、漆、井、ノ、其、 蒸、販、ハ、些、大、ノ、為、メ、集、ハ、壽、美、ノ、為、メ、ナ、リ、十一、時、停、在、 十一、時、分、十、分、迄、社、理、事、合、臨、マ、ス 三合渡漢園ヨリ十時手分取多き百五拾七圓或拾九入 四百全園ノ小知午ヲ妻久以直八女ヨリ送附アリ、之、シ、カ、 落子、書、面、ヲ、送、ル、ト、公、時、決、書、類、ヲ、組、合、久、ク、祭、送、回、 見、供、し、利、益、ノ、分、配、方、ハ、事、回、差、ク、依、頼、ス 岡、却、長、宗、公、ヨリ、控、障、不、崇、田、調、査、因、テ、五、却、シ、果、ル、 子、後、四、時、退、去、 弘、淵、在、十、以、分、結、果、録、談、調、ヲ、見、旨、中、生、美、代、公、成、ヨリ、 前、念、アリ 社、長、今、朝、ヨリ、元、箱、振、加、部、赴、リ、青、木、成、モ、亦、本、日、ヨリ、 日、者、休</p>			

晴

昭和二十一年八月十日

昨午後四時草刈清見取病が軟臥夜アリタリト夕令
相十時高橋何れ全代等ノ至り未亡人并ノ千息ノ面
合シテ平河ヨシベニ時帰ルベシ拜ハ九月ノ入りテ空
マシ若シ
午後一時夫美典夫ヨ伴レテ祥幸ノ至ルマシト家生
落感至南ニ女熱メ夜分九時帰ル上弦ノ月ニ交
澄ミ書ノ如シ

昭和二十一年八月十日

晴

昭和二十一年八月十日

壽美朝神尾ノ卦キ烏鼻由ノ午行ニ卒リ
十一時宜社四時辰去

此朝庭角ノ土蜂ハ巣を此ノを久たり土牛ハ穴を
穿チ後ニノ下共土を運ルモ皆ノ一テ共
指ノメテ其時木松右ノ手不ミタニ又爪ハ穴
考たり人ト思ヒ其巣を除去スルノ穴ハ此
鍾カキ土チチラキチテ共指メを明シテ其
用ニ至リテ又木葉を集メテ其指メカキし
たり其指メカキし蜂ノ存スル指メカキし
ハ庭即チ此カキカキしたしハカ
本社ハ次子ハ字前ノ在度堂ノ典夫ノ兼印
ノ形刻を依頼ス

晴

九十三

三時

社

員

十時 廿分 宿部ノ本ル、晴ニ全業社全人ハ
 並ニ草履ヲ并合シ、
 陣村後ニテ、電燈并ニ午儀ヲ以テ明、明後日午
 夜宿部ニ集ル、農事会社ノ高橋清助、而合
 アリタキ百中送ル
 此時 辰巳
 此日 壽美午許ヨリ吉祥寺建仁寺トシテ金
 斗百五拾円ヲ送テ、辰巳
 キラ 護摩園大正十一(立交)軒当金六百四拾円ヤ銀行者
 注一 振込タハ高橋島成ヨリ、送テ

234 (八拾明) (八拾明) (八拾明) (八拾明) (八拾明) (八拾明) (八拾明) (八拾明) (八拾明) (八拾明)

晴

九十三

十一時 社全次子止、早前介束、辰巳、支立リ(昨日
 依頼ノ些夫ノ実印ヲ支取ル(代金金銀カカ舞)
 十二時 全業臨時会 議長トナリテ、会長ヲ櫻葉奉
 又議長一任ノ卸候ヨリ、甚キ 宗啓ヲ会長トシ、
 任ヌ
 キラ 護摩園十時手交、法義方、櫻中田成ヨリ送付ヨリ
 一覽ノ上、柳若成、回送ス
 朝鮮 銭蓋、陸井、候今、本日十八日(开会)会查任
 林河内ノ上、三七州、成、及、方、未、島、成、依頼シ
 置ル
 此日 廿分、本務

235 (一正太) 月十一日 留部水部大町町 (一取文) 子殿山茶首者様

三雲海
 震澤地、鹿島灘
 今朝三時十五分長キ水手動、地震アリ、山前
 後、西三四回揺動アリ
 正夜日本下ハフス、槍ヶ岳、登山ヨリ、材、暖、野、東
 カン、カ、降、ル
 毒、天、津、庄、ニ、其、夫、井、上、病、院、ニ、リ、中、ニ、テ、
 上、所、出、社、理、手、合、ニ、臨、見、奉、事、ナシ
 海、軍、登、陸、軍、三、五、五、五、上、成、ノ、事、業、業、費、
 弁、刺、村、再、為、カ、友、(、後、作、)、女、ノ、間、ハ、松、後、ヲ、
 送、リ、
 夏、後、品、出、未、訪、農、夫、(、同、年、) 冬、感、コ、シ、テ、
 坂、本、正、夜、ハ、
 四、州、辰、去、
 三、重、銀、行、株、ニ、父、病、向、合、カ、シ、京、橋、二、部、ノ、公、債、保、
 護、債、分、ハ、後、見、人、田、内、松、一、部、長、ヨ、リ、二、部、ノ、平、資、
 金、引、出、シ、父、病、中、夫、リ、タ、ル、任、任、状、(、引、出、シ、
 タ、ハ、田、内、中、三、部、) 取、手、ハ、シ、タ、カ、石、三、十、八、
 一、一、(、明、) 予、爾、と、海、北、志、業、
 (、一、正、天、) 震、設、密、年、吉、戸、江、

晴
 此、夫、公、事、九、日、ハ、至、リ、野、華、願、呈、去、ノ、為、メ、一、中、
 (、) 入、書、内、日、直、田、地、十、(、時、) 半、出、社、
 正、午、至、久、原、直、川、女、来、訪、予、食、食、中、而、合、ヒ、ス、
 午、後、中、島、久、原、吉、兵、ノ、事、介、ト、テ、東、京、南、業、
 巡、信、知、理、事、室、積、由、未、訪、明、日、田、内、合、ヒ、ス、
 午、後、四、時、辰、去、
 其、三、ノ、務、事、願、ハ、魚、賣、屋、去、後、ニ、テ、交、付、ス、
 目、面、呈、去、(、後、上、リ、) 送、能、承、至、氏、三、
 送、能、承、至、氏、三、送、能、承、至、氏、三、
 手、ハ、友、氏、ノ、間、ハ、内、省、ノ、下、録、下、間、見、送、タ、リ、

此、夫、公、事、九、日、ハ、至、リ、野、華、願、呈、去、ノ、為、メ、一、中、
 (、) 入、書、内、日、直、田、地、十、(、時、) 半、出、社、

日	時	分	秒	度	分	秒	分	秒	分	秒
<p>日 記</p> <p>終日 静養 夜ニ入り而 降ル</p>										

(一—正大) 予電報へ市京東先臨午 (〇五八一) 予宛ツツザルハ蒙交謝得 (四歳元) 予 別 山 香 澤 齋 239

日	時	分	秒	度	分	秒	分	秒	分	秒
<p>相七時半、浅車より箱振、向テ青島、ひきとら 料理人今野公道箱振、向テ原志文、即料理 材料、約停車場、待合ス十時二十分、小田奈三君 自富車より一行、例、核道ヲ立リ十一時二十分、陸 准、別邸へ入、涼風襟ヲ吹テ静養、爽快ナリ</p>										

238 (二本巻) む試を短縮てめ給 (三四七一) る生一アジアボラ欧力協の見録年録 (四九七) ろ成記既正皇神

書

書

英策ヲえ箱根ノ岩崎別邸ニ道ハシ先周ヨリ岸
在中ノ社共ニ会社ノ近所ヲ報告スルノ書状ヲ撰テ
帯セシメテ存テ以テ宮城野ノ斎庭ヲ贈ル社共ヨ
リ其便ヲ以テ吉野寺ノ寫葉ト録合左ノコーンタング
ヲ贈ラル

午後前日登山ノ音奉、未訪対白ニ回晴員十
シ夜ハリ爪強ク雨降ル

日記

日記

午後サレリ霽ル甚ク成ノ別母ホウ初ヒ合ト茶
或ニ分勝敗ナシ何ドモ朝ヨリ病ム

陰	陽	陰	陽
<p>雨 酒奈不使ノ为中島 及下吉氏其内計并 未十九二断</p>			
<p>雨尚止マズ午後小降トシ 芒草戦又未リ候フ</p>			

陰	陽	陰	陽
<p>雨 而降リ爪陰ノ外也トス 英策今朝ヨリ病又平ハ</p>			

午前	午後	夜
午後一時三十分自前車に乗って全乗社役員五人 湖畔別荘を訪ふ天婦湖尻に放座せられト 夕十時板倉根ノボートにて遊跡湖尻ノ水邊ニ ン合会社一行はヒクニツクヲ終リ一枚ノ池ニテカ キ下テレ帰在マラレトスル際ニルヲ以テ相伴フテ別 邸ニテ静リ茶を飲テ便食ヲ了テ四時羊会ヲ行 ス美々谷山ノ終ニ山頂ヲ登ルヤリ五時十五分歸 本社日宿スニ社長夫人ノ洋装ヲ視ル		

(一一一) (一三) (九正次) (四九九元肥朝本) 245

午前	午後	夜
午前雨止ニ午後ヨリ天漸リ晴ルニ薄暮青々天 ト其ノ箱根土地会社ノ方面ニ蕪菜ノ益路ノ復旧 甚シ積ニ遊跡ノ 夕五時明朝九時ニモ地獄ノ接近スル苦ナリ星ハ 南方ニ寄り狐ノ指ニ近リ凍々先ヲ放ツ一天雲モ 夜分ハ蒙アリ		

(三十四節) (一和承) 244

時	事	處	安
晴			
<p>午後一時日光ヲ見タルモ暑合ヨリ復小降りトナレ リ暑美好イヲ伴ヒ窓ノ下ニ赴キ山田屋ニテ箱根 細工ヲ求メ来ル</p>			

(一正大)立成和講義集第貳本 (八一長段)幸長泰野後 (二一文天)る波南嶽 (三雲景法神)詳見豐清氣和 247

時	事	處	安
晴			
<p>英米赤ハ病外ハ作 植木定一人ヲ雇ヒ庭内ノ午 入トシテ午後四時壽美ト共ニ植木不々ハシテ伴ヒ 自勤車ニテ長尾峠ニ赴リ北ノ口ニ及長尾 隠道ノ 手前ハ道路ノ破壞甚クシク 暑トリテ陰ヲ感ス 途中又三谷ノ長子ノ行ト会合ス 隠道近クニ前日 賃物自勤車ノ墜落トナルヲ以テ長尾ノ茶屋ニ憩 ハハ幸ニ雲霽レ富士ノ頂上ヲ視ルコトヲ得タリ峠ヨ リテ敏嘴迄ハ修理成リ美ノ花陰ナルトタリ五時 半始途ニ就キ宮城野橋ニテ自勤車ヲ下リ徒歩 帰ル 夜分迄幸々来リ又戦フ一勝一敗滞在申対句 四回八面送ハ勝負ヲ決セス</p>			

246 (一正大)立成和講義集第貳本 (三始明)宇能光宗書後 (四一長段)一十ノ年ノ隠門南右又本町宮田

〔寛政〕
庚辰

八月二十七日

甲子
十一月十七日

晴	雲	霧	雪	霜	露	雨	風	雷	電	雹	霰	霙	霧	雲	霧	雪	霜	露	雨	風	雷	電	雹	霰	霙	霧	雲	霧	雪	霜	露	雨	風	雷	電	雹	霰	霙
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

矢日外止ス

上欄を制す、三十段神門十通

〔光治〕 徳大位御血天治明 (四瀬正) 才經明証原野 (二長天) <雲名使原野に雲名内裏>

〔寛政〕
壬子

八月二十六日

甲子
十一月十六日

晴	雲	霧	雪	霜	露	雨	風	雷	電	雹	霰	霙	霧	雲	霧	雪	霜	露	雨	風	雷	電	雹	霰	霙	霧	雲	霧	雪	霜	露	雨	風	雷	電	雹	霰	霙
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

午後ヨリ而止ミ先モ尚曇云トリ爲芳門前トテ山成
奈六女ノ宗族ト共ニ宮ノ下ヨリ掃リ未レト世廻テ

三欄を制す、大者に大正

268 (一一大正) (今朝雨等) 田沈原邊にて河州府治原高野 (七三助明) 順倉大の基差 (〇一平次) むしら上り城の御道

晴
晴

斗時頃より壽美全道役歩下小浦山ヨリ客ノ
下ノ山田屋ニ遊金三童ノ塔ヲ束京送り付
（竹段費トシ全斗百圓ノ賞約ヲオレ中田管世屋
店ノ入り陶器ヲヒカレ河津渡グンドノ花生ヲ拾
上圖ノホメ木矢ノ壁ヲ六時吊掃花

晴れ故に五月の灯籠置れなり

晴
晴

座羅別邸復旧工再々ハ廿英米ノ外又アリ
今人病交今晩終メテ起床シ多クハ不寐ノ
去来ハ能ク一甲柄ノ子存中タリ
午後斗時壽美外ノ共ニハサ々料理人ヲ伴ヒ
自前車ノ下ニ三時十分小田奈奈ノ汽車ヲ六時
半中央驛ニ着七時帰宅掃ハハ赤暑気ノ強ヤ
ヲ感ス
彼旧工費ノ残部 并ハ八月三日迄ノ植養木ノ支払
ヲ了レ外、建具屋(小田第二)并ニ上規屋ノ内賃、
英米八月分ノ給料其他凡、五(百圓)ヲ英米ト預
ト置リ

晴	晴
---	---

午後一時、赤美ト吉祥寺、赴キ工事ノ模様ヲ
 視ル。洋鉞ハ地上ニ、錢箱銀立中、日奉鉞方
 ハ未月二日ヨリ建前、カハ答テ上未取中ナリ
 初メテ清水餌ノ井上ト対談ス。小寺ト、案内取付
 、電熱電燈、肝鈴ノ告知ヲ相談ス
 八時半、小寺ヲ陪索セシメテ拜礼
 夜介炭志未ル料理人ノ、冷料ニ於ケル及ス
 典夫、洋鉞ノ結果一中心、軒並キ許テ得タリ、餘
 羽、カメ、教接ノ煩ハシク、山田泥蔵市（新礼立本
 町）前田天敏（三井町）等、川田校長、挨拶シ、去カ
 ンニ用回ノ外ハ正立、公前ス

(一)正(大) 高知縣民権部立 (一一九) 第一ノリト上村 (二)一(海) 高知縣民権部立

晴	晴
---	---

十一時代社
 赤美ト建前、カハ答テ、炎保炭料ヲ神ノ海上ニ及
 松ノ
 午後三時、辰女
 吉祥寺建前、赴キテ、赤美ト、現金千五百円外
 、橋井、大橋、向折木、后、千五百金、同ト七百八、松合
 州ノ小知寺ヲ午後ス

(二)正(大) 赤美ト建前、カハ答テ、現金千五百円外 (七〇八) 城置ニシテ世三ノレトナ

晴 雲 風 雨 雪 霜 露 霧 霰 雹 霙 霏 霰 霙 霏

今日ハ大震矣一周年トテ紀念ガ一合一瓶ノ
五時止社十一時止十八分組合ノ汽笛及鐘鳴ル林
山上海又長及三行製鐵常務席ニヤリ
日往栞未入射サリ別ニテ女子ハ外出ウ衣履
レタルモノ、但レ店舖多ク休業ス被服廠ノ祭
典ハ亦知事市長連名ニテ招待セラレタルニモ席
ヲ貝合セタリ参詣人六十五人者銭四千圓トシ
リトナリ
以テ上野ノ今日を見ても物は一
我心に依るうとまきしり
三時羊蹄屯
典天壽美良(正及)送ラレテ後五時羊蹄
手、テテ以十五日迄ト上京ノ旨

(四二拾形) 遠門通誠明堂青京東 (四火宮) 十城康山觀東野上 (〇七八一) 伊敷のシダセ鐘



きつがは・月景観

二百十日 一日 前七時四十六分
二百廿日 十日 前七時五十九分
二百廿日 十日 前七時五十九分
社秋彼 共計 前四時五十九分
日分岸 共計 前四時五十九分
月相 共計 前四時五十九分
上弦六日 〇 満月十日
下弦廿一日 〇 新月廿五日

- 一日 各學校給筆・鹿島祭當替
- 二日 鎌倉別荘・開山忌
- 八日 上州太田子香龍開山忌
- 九日 重陽節(陽氣)後の雜
- 十二日 芝罘明在姜市・日蓮上人法護會
- 十三日 中秋名月
- 十五日 神田明神祭・横濱山王祭
- 十七日 鎌倉牛僧坊大權現祭・京都大悲山
- 十九日 正岡子規忌(壽島祭大忌)
- 二十日 彼岸入り(河野)六阿彌陀詣
- 廿三日 秋季皇嘗祭・芝罘名神社祭
- 廿五日 魚戸神社大祭(鬼貫忌)
- 廿六日 日高祭(船)・國懸祭(船)
- 廿八日 各地不動尊開眼(不動尊開眼)
- 三十日 東京高等師範學校創立記念日(八
- 年十月十日)
- 三十日 皇徳新皇(天武)を以テ國靈を賀ス又新皇

季寄 露、霜、蟬、蜻蛉、蛸、名月、同一葉、稻、萩、秋の雨、露、鳴子、釜山子、秋の川、落し水、萩の山、初雁、漁船、西栗木原、萩、薄、萩、四季咲牡丹、水引、鶴頭、木芙蓉、我木香、睡蓮、獨笑、龍眼、面葉、落船、かます、ひし、かじき鮎、小かれの、無敵、唐の芋、八ツ頭、蓮根、牛蒡、蕪菁、きくらげ、梨、葡萄、無花果、梧桐、棗

外興 空に小鳥渡りて野に赤とんぼの群る、季となり、東京養老寺、植物園、京都高峯寺、平安神宮前など萩によ、道灌山麓野、河内の三日市蟲籠によし。尾花は深大寺附近小金井堤に見るべく、紫紺色の出波れたる鹿矢など情景を添ふ。翌月には石山寺名高く、萩草には尚島百花園著名なり。村々豊年踊り始まる。老人連には六阿彌陀詣。鎮守の祭りに村娘の厚化粧を見るも興あり。

内鑑 名月に傑友のあつたり。初雁。蟲籠。花壇の手入れ。燈下讀書。細根大根、みつば、京菜類の播種。牡丹芍薬、西園の分枝、黄梅、紅梅、葡萄の挿木、果樹。宅校採株。諸作中の除草中耕、施肥。雲錦剪整。

時	出	入	出	入
十一時	出	入	出	入
十二時	出	入	出	入
十三時	出	入	出	入
十四時	出	入	出	入
十五時	出	入	出	入
十六時	出	入	出	入
十七時	出	入	出	入
十八時	出	入	出	入
十九時	出	入	出	入
二十時	出	入	出	入
二十一時	出	入	出	入
二十二時	出	入	出	入
二十三時	出	入	出	入
二十四時	出	入	出	入

晴

十一時出社

南助松未宿千田島兵衛公ヨシテ集議セル
 三時羊退去
 箱根ノ植木換領 ト共ニ未訪枯ノ木セツク
 (外ノマ名ニテ係) 羊 拾八百圓ニテ貨車寄祥
 手ノ送リ方并し四百金用ニテ大東地收復旧ヲ依
 頼ス(二番時日にお座アリ)

時	出	入	出	入
十一時	出	入	出	入
十二時	出	入	出	入
十三時	出	入	出	入
十四時	出	入	出	入
十五時	出	入	出	入
十六時	出	入	出	入
十七時	出	入	出	入
十八時	出	入	出	入
十九時	出	入	出	入
二十時	出	入	出	入
二十一時	出	入	出	入
二十二時	出	入	出	入
二十三時	出	入	出	入
二十四時	出	入	出	入

晴大

十一時羊出社 着先登シ
 朝辭鏡箱取巻領収書ヲ秘書役囑、思ス
 高知縣内藩部長今村正美女桐島女ノ紹介及テ
 未訪教育事業者、竹ノ一時間余談話ヲ交換ス
 一坂本木共見
 午後三時羊退去上野竹、台、公元院依、栢餅、
 臨ニ五時羊退去
 日風ニ良一今夕十時上野食、汽車、テ公台、序
 化
 今午朝正後一人座籠舟リ十日頃返岸在
 弁天竹尾物、ヨリ保除料ヲ明治大火、支ルヲ
 諒ス

男に...

無	雲	風	霞	無	霞

雨
風

十一時ヤ社理事會去亭談事ナシ
 本日午ハ急役付、夜夜身事煩ノ記録ナシ
 去ス其依頼ニモルヤリ 幸ニ借テ山積全戻
 三時半底ト
 夜分 自分 便 便 書 シ ヲ ス

女子の部江藤部のみ、彼はナシ

無	雲	風	霞	無	霞

晴
風

十一時ヤ社
 午後三時九時 急役令、臨時三時半
 社三時十五分頃 地 震アリ
 四時底ト
 立 奈 任 大 未 切 夜 分 雨 降ル

風ならサバチ あり、 震 三 度

晴		
上	中	下
午後一時半 赤坂公園 吉原 江戸 銭い助 フロリット 井の電カノ池 冷やゆ 休オオ一階ノ 床近七分魚リ冷レリ 日本水ハ二百コリワリ株 上ヲ停リ店レリ 七時半 静宅		

晴		
上	中	下
十一時十五分 社 四時三十分 本		

静宅の風土記 静宅の風土記

主計
記帳

借	貸

朝九時支村利夫氏来りテ利甚隆氏終ニ
 校出ミカリニ看索巻井共一氏ノ整理ヲ依
 頼シタリト事ナリ是亦ハ支方ノ意見ヲ以テ
 タルニ事スリト返答ス
 十一時支社
 支方支手氏午後前項ノ事件ニテ未済先リ三
 有堂ノ意見ヲ確シト半後ナリ
 四時退社
 十一時銀行宣役会
 午後一時三友信託会臨時宣役会 概概
 保険金額ノ裁断ヲ各初位長ニ依拠シテ
 川内倉船外申出ニ付支方ノ意見ヲ以テ
 支方申出ニ合シテ了ス
 今朝彼屋高ヲ返行有シ云云

主計
記帳

借	貸

社長此夕箱振ヨリ料京今朝支社十一時ニ
 十分ニ抽当守下ノ無事ヲ報告ス
 支社宣平夫利夫氏西氏午後一時未訪利夫
 氏行テ三者堂急井忠一氏ヲ未訪セシム
 氏福氏某氏公直来リ談ス西氏ノ意見全然
 支村公情ノ許シ然レハ後期ヲナス事ヲ表明シ
 タルヲ以テ其ノ意見ヲ採リ之レニ其計直ヨリ立テ
 手ノ公ニ見テ長ス
 存心氏及カ有北澤太彦次氏ヨリ見未事及ノ
 計直ニ及ル者費用ヲ認取ス
 希星隆氏氏支社清用前首相ノ余ノ為メ
 揮毫シタル倫弁式迄ヲ行矣ス
 正夜箱振ヨリ終ル

晴	天	風	寒
晴 天			
上 時 十 五 分 女 社 社 費 兩 三 欠 物 吉 祥 寺 別 荘 在 用 南 洋 木 材 六 十 四 百 余 圓 予 委 託 未 保 又 松 乃 四 時 退 社			

晴	天	風	寒
晴 天			
十 時 羊 々 社 社 費 ト 音 不 昇 給 一 件 予 打 合 ス 夫 打 利 夫 未 訪 四 時 退 社 苗 地 割 取 一 身 日 不 生 者 合 社 (并 昔 未) 々 合 社 ノ 新 幹 部 一 部 幸 一 京 役 予 侍 セ 々 時 々 去 京 中 ノ 交 市 利 夫 氏 ト 北 樺 木 ノ 籍 住 ノ 加 友 五 十 迄 一 井 一 個 夫 村 吾 乃 向 而 女 予 駛 芝 ノ 為 メ 合 々 後 々 京 幕 席 下 リ 京 合 々 前 二 七 川 ト 昔 未 牧 購 其 卷 一 仍 ツ 上 月 中 留 高 橋 深 欠 女 籍 住 上 三 七 川 予 一 七 本 有 一 七 八 一 百 十 一 伯 在 一 渡 溝 應 翠 山 堂 画 ノ 話 ア リ 主 者 歡 々 小 一 七 十 時 羊 退 散 夜 羊 三 四 降 ル			

大 部 群 々 朝 に 臨 頭 視 リ け り 北 湖

晴
風
湿度
雨量

十一時至社
清水組積取ノマシレン家屋工費千七百餘圓ト
鐵軌線積積員金ノ内千五圓也ニコト小切ナラ
キル明日又松ノ若
松蔭公社善云員令員ノ前武田君ノ分
ト合計六百圓ヲ有田君積取ニ交ナラ
四時時七
東京府赤松三三三(三俵大)末宮口成済院ト三行
ヨリ紙ニシタル運信、馬端秋信ニ贈ラレ現代
七十三名ノ運信ノ集メタルモノナリ
明月
明月をそむかぬや、雲のきり風吹き掛り
まわりのやうと(明月をそむかぬや、雲のきり風吹き掛り)
今宵待一人の心も知らずかたそと村雲の月
まわりのやうと

北電全額金(一) (正一) 北電全額金(一) (正一) 北電全額金(一) (正一)

雨
風
湿度
雨量

正午至復未部
自陸軍司令部
正午至復未部
自陸軍司令部
正午至復未部
自陸軍司令部

十一時至社理事會主席船越内村会代ヨリ秋
州返ノ飛行計畫ノ成ル社ト海軍省トノ打合
セテ中島ト飛行限会トノ経過ト報告ナリ
正午至復未部、於ケル井上準之助氏辭職
仰ノ宴ニ臨ニ合衆約百井上氏ヨリ政界視
察ノ感想發表ナリ計時手返最
四時至爪爪兩縣ナリ千石子目、一日後ノ復西
地方ヲ荒ミタル爪爪ハ今日五中郡ヲ村家ヲケルニ
酒井ヨリ御答ノ返信ニ致シ贈フ(五月)
夜半爪止ニ雲晴レ一天候ヲ加シ明月前一日
ノ復月ハ先トトシテヤ天ノ懸ナリ

大正一(一) 平段を彈車に存留總計額人辭 (五出期) 通開運道開運改

厚月 西丁

日五十月九

月八十月甲

陰	陽	陰	陽
晴	晴	晴	晴

晴
午後四時、百子屋
清浦、前首相、于
佐本、会、招待

晴

晴の真ん中、大なり、女子、小なり、ひしき、年、陰

(一正太) 殺害大民住ナルミス事士 (六政堂) *死半爾當田梅 (八一長屋) 上向に馬鹿門、右六首文 269

厚月 申四

日四十月九

月八十月甲

陰	陽	陰	陽
晴	晴	晴	晴

吉祥寺、于

吉祥寺

晴の真ん中、大なり、女子、小なり、ひしき、年、陰

十二時半頃より毒美、今夜公道より吉祥寺
 入り、川車場より視れ、日本、紙、半敷、ノ、一、
 葎、半、所、小、屋、組、コ、ニ、於、リ、タ、リ
 植木屋、秋、方、元、吾、ヲ、伴、ハ、辨、込、ハ、百、性、家、ニ、テ、枝
 垂、シ、櫻、キ、本、(三十、園) 柘、植、ノ、木、キ、本、(四、松、園) コ、テ
 買、ハ、ス、来、年、三、四、月、移、植、シ、伯、束
 盡、商、品、賣、リ、勝、リ、リ、レ、ニ、其、相、ヨ、リ、零、レ、七、時
 頃、六、束、天、一、筋、ノ、雲、モ、ナ、リ、十六、夜、ノ、月、ハ、困、ヲ、ト、シ、テ
 本、向、ヲ、分、ケ、テ、上、リ、初、メ、タ、リ
 芋、玉、毛、テ、芋、ノ、入、テ、云、ハ、花、野、郎、ノ、月、ノ
 本、か、め、ノ、多、ク、も、主、屋、内、手
 九時迄、帰宅

晴

晴の真ん中、大なり、女子、小なり、ひしき、年、陰

(五時明) わしせ話を氏娘に原稿 (五長屋) 散大の謀ケ別 268

原本
北窓

日九十月九

丙午年八月十一日

日高	雲	日高	雲	晴 晴																																								

(五三回) 逆 関子 阿正 (三拾朝) す計をもり期を後に民平

結脚に正しく水書集のりす家

原本
子庭

日八十月九

丙午年八月十一日

日高	雲	日高	雲	晴 晴																																								

(一一正次) 止候宿事調交外 (三圓和) 予 然を 錢 銀 (二九四前光紀) 戦海スミラサ

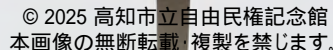
其は正理を証四下・真い上の針

備考	要	備考	要
<p>西</p> <p>勝山小林、浅井亦 一名未訪</p>			
<p>朝十時節船田文会首領勝山小林浅井 外一名未訪伴乗社長柳井、類葉井井 不知り松成葉退名ト引立違へテ江口未訪 右ノ件、竹洋伯、説明ヲ進ヘラレ 午後而吉祥寺、赴カヒトシテ果カス</p>			

備考	要	備考	要
<p>長</p> <p>命書会社ト致道 杵柳同基会 二年代繫</p>			
<p>朝十時節船田文会首領勝山小林浅井 外一名未訪伴乗社長柳井、類葉井井 不知り松成葉退名ト引立違へテ江口未訪 右ノ件、竹洋伯、説明ヲ進ヘラレ 午後而吉祥寺、赴カヒトシテ果カス</p>			

晴		晴
吉祥奉行		
朝	大	時
部	郵	所
來	支	金
領	下	り
庫	首	せ
キ	リ	名
勝		
小	外	主
名	未	所
郵	部	所
金	支	領
下	り	庫
首	せ	キ
リ	名	勝
本	日	ハ
秋	冬	全
至	聖	冬
祭		休
日	午	後
三	リ	吉
祥		手
赴		キ
タ		リ

晴		晴
吉祥奉行		
朝	大	時
部	郵	所
來	支	金
領	下	り
庫	首	せ
キ	リ	名
勝		
十	一	時
代	社	取
日	勝	山
小	林	未
所		取
意		付
社		長
ト	打	合
ス		知
テ		リ
寄	信	向
敷	火	ノ
干	高	マ
リ	各	又
店	井	本
店		本
寄	負	七
百		余
名		拜
表		呈
上		代
		敷
		付
		不
		解
		ス
		回
		封
		出



議案	議案	議案	議案

大坪川村送金
 家庭奉仕会
 社内

十一時社
 午後後事務所ヲ家庭奉仕会ニ訪問シ郵船
 対策ノ麻スル社長ト相談ノ模様ヲ述ベ其意見
 ヲ叩リ聞ハ信而重役係辭職ノ道火ヲ点ス可ト
 ノ説アリ平田氏ハ金ヲ返フテ来リテ藤山ト後合ノ様
 子ヲ話ス時之トテ社長ハ付ヘ仔束ノ意見ヲ
 少キタルハ金ヲ対策ナトトス
 大坪川村ニ三月月分年費各九拾圓ヲ送金ス
 大坪ハ十月以降ノ費用ハ未ルヲ未ルナリ
 査査課ノ南洋木材吉野等用カヤルノ代金
 差子ヲ辨フ
 四時羊退去

いづれも本野の月は赤城

議案	議案	議案	議案

新業堂校会
 事務所
 社内

朝箱根ノ植木未ル大束被害ノ模様ヲ説ク
 ヲフ冬葉兼ノ言ト異レリ葉兼ハ实地ニ踏マザル
 ナリ植木仕送り代金清取ノメニ夜介両方ヲ拘
 シタルモ来ラス
 十一時社事務所郵船対策ノ社長ト打合せ知アリ
 仔束ノ意見ニ陸田尤ヨ以テ一時模様見込
 リノトトシ江口氏ハ任之京ノ行動ヲトラシハル事
 トレ其台ヲ行テ事務所ニ報告ス
 午後二時新業堂校会出席
 四時退去

河津村は本野の月江東

晴

晴

朔八時植妻太来ル吉祥手送り植木代并酒白
 川名子依代合計八百武松至園九松丈外、全人午
 敷料トシ金松五円下駄三豆代三園ヲ使シ大束、
 竹膳エ工ヲ依頼ス
 十一時ヤ社江口ヨリ湯川、及 西宮船取後
 ノ裏切ト社共ヨリ宮内大辰、次臣ト植儀ノ倍采
 ヲ賤取ス
 午後一時ヨリ造船室役会午後三時半ヨリ理事
 ノ室役会臨臨出船ハ支障ニ業、斗十五円
 貸共、件、高幸ハ大北強共、持介日露送共
 、安交ノ件、其、主、九、附、附、
 吉祥寺別御用 鉦板代七百九松同ヲ高幸会社
 文松ヲ
 四時半迄出船、上川田一中校共、空、典夫入學
 ノ件ハ、候、候、共、不在、沃、田、山、製、花、瓶、一、基、ヲ、賤、
 取、ス、
 此の編みにくく置スル所ニあり、五時

晴

晴

十一時六社
 正午社共社存未面船社共ト全期社存未成
 上月頃会前右迄、持職ヲ言明シ、名、ヲ、ク、
 柄は、氏、社、社、共、ヨリ、其、共、ヲ、致、シ、社、外、室、役、ヲ、
 テ、一、方、ヲ、鎮、撫、セ、シ、ト、ス、
 泰、祐、三、部、共、ノ、添、書、ヲ、持、テ、内、司、
 共、三、要、徑、除、ミ、リ、質、陪、ノ、依、頼、アリ、木、村、常、男、
 ハ、五、百、円、ヲ、松、万、圓、ノ、擔、カ、ス、可、レ、ト、ノ、丁、リ、レ、モ、李、人、強、
 テ、社、外、内、園、ヲ、望、ム、ヲ、以、テ、木、村、常、男、ノ、親、シ、リ、似、
 ス、可、レ、ト、サ、ト、ス、
 午後四時三宮川名手合共ト、熟、不、共、リ、金、次、櫻、
 儀、手、部、ノ、支、度、リ、和、藤、院、キ、ヤ、ン、酒、杯、并、共、支、耶、
 總、件、懸、之、三、三、五、(二十円、九十四円)ヲ、購、テ、熟、不、ノ、高、
 席、ハ、本、廣、滿、銭、社、共、ト、赤、羽、外、三、氏、ノ、為、メ、
 夕、モ、一、リ、十、時、迄、一、掃、也、
 此の編みにくく置スル所ニあり、五時

晴	雨	曇	霧	雪	霜	雹	霰	霪	霽	霧	雪	霜	雹	霰	霪	霽
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

雨

晴

十一時や社々長ト社談
 孫邸松丸節成未レ吉祥寺別邸建築月
 未支和金斗千五百圓現金ニ付ス
 午後四時三を川島幸會長公上京新喜赤
 身り善本倉庫會長新任挨拶ノ意ニ推
 カレタルモリリ 勲賞等清部三保ノ踊リ離
 子介ノ余興アリ 昨日三セリト 本所二面破レ松
 隈ト一面白テ勝ツ十時帰テ而登シ

晴	雨	曇	霧	雪	霜	雹	霰	霪	霽	霧	雪	霜	雹	霰	霪	霽
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

晴

晴

十一時予寿笑ト吉祥寺ノ卦リ全知ト社長シ
 面会江口成ヨリ報告テタリ
 八時帰宅
 今朝不破高慶(七)未七人政ノ紹介ヨリ末
 度見帰
 氏来訪身于テ依頼
 神ノ時代以未雨ニエヤ午トテ親メタレ秋(幸名麦)
 ノ孤児横波伯父ノ許ニテ垂信トナリ居タルノ蒙
 災ノ為メ伯父打撃ナリテタタルニ叔母ノ病氣増
 重ノ為メ困難ニ陥リ伯父ノ依頼ニテ引取ルト
 ナリ本日伯父全直ニテ来ル

晴	曇	雨	雪
風	雲	霧	霜
湿度	湿度	湿度	湿度
温度	温度	温度	温度

十一時、社奇船内紅社外四重役ノ同施
 漸リ給ニ、一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百、

(一)正(大) 春詠寄君軍其耳土 (四)三(出)明 成徳園社神詠 (五)仁(弘) 子頁文海



きつなみか・月雨時

寒露 八日 霜降 廿四日
土用 廿四日 霜降 廿四日
霜降 廿四日 霜降 廿四日
月相 上弦五日 満月 十三日
 下弦 廿二日 新月 廿八日

一日 更衣(各家庭) 各販店冬衣賣出
 五日 遠所忌(各家庭) 忌日(各家庭)
 六日 十夜講(各家庭) 忌日(各家庭)
 七日 浅草講(各家庭) 忌日(各家庭)
 八日 庚申 申
 十日 後月 申
 十一日 會式(各家庭) 忌日(各家庭)
 十二日 芭蕉忌 忌日(各家庭)
 十三日 日比谷大神祭
 十四日 神嘗祭(已)
 十五日 べつたら市(各家庭) 忌日(各家庭)
 十六日 表講
 十七日 陸軍大演習(十一月廿七日)
 十八日 御取越(各家庭) 忌日(各家庭)
 十九日 靖國神社祭(十一月廿二日)
 二十日 天長節祝日 禮兵式・外務大臣官
 廿一日 奉迎祭(已)
 廿二日 耶麻呂祭
 廿三日 耶麻呂祭
 廿四日 耶麻呂祭
 廿五日 耶麻呂祭
 廿六日 耶麻呂祭
 廿七日 耶麻呂祭
 廿八日 耶麻呂祭
 廿九日 耶麻呂祭
 三十日 耶麻呂祭
 三十一日 耶麻呂祭

季寄 兩空野分、暖色魚、秋深し、衣冴つ、行く秋、
 初夜、初紅葉、新酒、菊酒、秋祭、善り鳥、初鴨、掠
 鳥、山雀、鹿、雨閉菊、山茶花、木犀、八朔梅、梅も
 どき、苜蓿、龍膽、葉菊、フクシヤ、コスモス、楳
 紅葉、面比目魚、秋刀魚、たこ、芝罎、わらさ、鰯、
 大根、小栗、芹、甘藷、蕨姑、松茸、初芋、里芋、百
 合、柿、栗。

外興 百舌の高音に澄澄みて小春の日和暖かなり、栗
 拾ひ、松茸狩り、鈍鹿、鹿踏めぐり何れもしし。池上本
 門寺鐘司ヶ谷鬼子母神等には盛んなる。會式高野行列
 あり、又東都のべつたら市、京都御陵寺の牛祭賑々、
 菊花開いて花屋敷、園技館の菊人形見女の賑を極はし
 め、日比谷は千輪映、狂ひ咲、獅子吹などの珍種を集め
 て觀望に供す。秋は今中ばにして人は行樂の限りを盡
 し、狂花を探り、小鳥を狩り、ベニスボールに、ポー
 ト鏡箱に響し、人出を見るも、此月の趣なり。上野公園
 には繪巻展覽會開かれ、該所には運動會の催しあり。

内趣 茶事、書画、開帳。將棋、洋燭火根、煎餅、
 百合、海苔、茜、西洋獨活の植付、秋冬、寒、寒菊
 の分枝、月花子の挿木、菊菊の完枝伐除、苗床に霜除
 の準備。

(一)正(大) 春詠寄君軍其耳土 (四)三(出)明 成徳園社神詠 (五)仁(弘) 子頁文海

雨

十一時廿八
 木村保隆常務及齊友查葉深茂川見一
 ハ本稿金銀金、墨査改トシテ藤中、午他ハ北
 岸、炭田区域期限、報債等、用スル藤中海軍
 々、希而改ノ内報、廿打合セテモナリ
 藤田、成輔及豊多、廢テ刑罰女也
 訪、成輔ハ名美、貸株式、齊友、委任状、洞行
 ヲ乞フカメ
 ハ刑罰知欠、養成也、齊附金
 依頼、カメナリ
 午後斗時ヨリ、清位、製杖、冬ノ用業、式、臨ミ、掃
 金、屋内、新、勸請、シタル、觀音、音、雨、ウ、堂、天、午
 ハ、 equal 九月一日、池中、十、万、死、ヲ、脱、シ、タ、ル、師、カ、院、
 美、價、七、百、五、十、内、テ、作、リ、タ、ル、モ、ヒ、テ、他、ニ、注、文、ス、レ、ハ、三
 十、四、圓、價、値、ア、リ、ト、云、フ、九、好、持、宅
 藤中、保、隆、常、務、来、ル

晴大

秋、膏、レ、好、天、ス、リ、十、一、時、廿、八、社、社、長、ト、打、談、ス
 此、其、書、及、深、会、ノ
 ノ、手、ハ、今、暫、ク、時、期、ヲ、待、ツ、テ、自、ラ、預、シ、テ、
 持、テ、訪、向、シ、タ、ル、仁、ナ、リ
 各、務、来、京、海、上、專、務、未、訪、東、海、保、隆、ト、三、菱、保
 隆、和、共、川、ノ、長、ト、打、話、ヲ、進、ム
 一、東、京、海、上、三、菱、ヲ、背、景、ト、シ、テ、立、ッ、テ、宣、快、会、
 一、各、務、ヲ、三、菱、保、隆、ノ、会、長、ト、シ、テ、并、シ、木、村、保、隆、
 一、部、其、他、ニ、シ、テ、東、京、海、上、專、務、ヲ、置、リ、
 一、大、綱、ト、シ、テ、保、隆、ス、ル、段、取、ト、シ、テ、高、松、社、債、ハ、三、百
 一、五、十、万、円、ト、シ、テ、確、メ、置、リ、
 各、務、保、隆、社、長、ノ、様、子、上、等、ル、九、時、持、宅

十一時小社
社長、南米派遺員、并、吾等所定補助
一件、打合せあり
午後五時、南米打合せ(南米派)溝尾、為江に
穴田、車田と共に、長坂社長、打合せ、吾等、後、知
置、打合せあり、政、如、食、馳、走、り、定、り、十
時、終、了

昔、吾等、所、定、補、助、女、活、し、タ、ル、片、附、支、取、(廿六)
正、三、時、終、了、セ、リ、ト、不、成、り、タ、リ

(一四) 聯合会休期日 (九正大) 命案に案裏 (元島案) 死小子事件大

晴
白仁女、打合せ
美鶴行

昨夜、打合せ、結果、ト、シ、テ、今、報、社、長、ハ、二、エ、ル、ヲ
農、志、務、者、ノ、所、ニ、白、仁、女、ノ、打、合、し、之、后、四、ノ、内、意、ヲ
知、リ、タ、リ、余、ハ、十、時、也、社、之、先、于、社、長、ト、相、談、ス
ル、如、ク、リ

社、長、農、前、留、有、ノ、内、意、ヲ、復、リ、タ、ル、以、テ、余、ハ、白
仁、女、ニ、面、合、セ、ト、シ、電、話、ニ、テ、打、合、ス、奉、以、し、終、り、可
ク、便、ア、ル、打、合、自、分、十二、時、半、終、了、ス、ト、シ、ト、一、打、合
未、社、ノ、符、ニ、寄、付、社、長、就、任、ノ、件、ヲ、説、り、公、氏
其、番、イ、ラ、ス、ト、テ、ル、ク、

社、長、打、合、七、時、人、ノ、テ、説、得、ス、ル、ノ、方、案、ヲ、定、ム
后、社、後、業、鴨、ノ、主、ニ、寄、り、母、ノ、打、合、ヲ、終、了、ス
余、在、美、鶴、行、白、仁、女、ニ、面、合、シ、打、合、シ、終、了、ス
七、時、

後、部、(一) 養父在在、中、夕、タ、リ、セ、(二) 借、り、ヨ、リ
意、十、日、前、人、事、ヲ、解、セ、ス、不、幸、五、月、七、日、死、亡、シ、タ、リ、ト
業、鴨、ノ、テ、タ、リ、希、苗、共、同、母、人、ノ、任、頼、ス

(一正大) 聯合会休期日 (七八七) 命案に案裏 (三長天) 死小子事件大

編 纂	編 纂
編 纂	編 纂

朝九時四十分社十時来訪ノ白仁長及
 灯社ノ社ノ社共ト共ニ郵船社長就任ノ交
 渉ヲスル白仁長謝リ作度ヲ改メ熟考ノス可キ
 旨返シ答アリ
 社長江口氏ヲ招キ任来氏ノ交手ノ順序ヲ限
 ス
 社長任来氏ヲ招キ白仁長推選并ニ任来氏辭
 任ノ順序ヲ交渉ス任来氏参答之ヲ知ル然
 レニ事ノ進歩アリ社長准答アリ余相談
 スハ答アリ余ハ安田氏ヲ合ヤ任来氏ヲ訪問
 シタルモ返社ノ後アリキ
 云井茂子(母天從節)慶應病院ニ入死五
 回中新吉助(母美望)一(係補地)吉祥寺合後
 心(系森次郎)旨前報ス
 定例恒次市氏歸朝後沙々来ル

編 纂	編 纂
編 纂	編 纂

朝八時白仁長ト電話トテ明朝十時三隻合社
 テ合合ヲ物ス
 十一時羊吉祥寺ノ赴リ蓬山宗月氏田中
 三島氏夫婦ト共ニ全知ノ見工田中氏ハ蓬
 山氏ノ妹婿ナリ吉祥寺分儀地見分ノ母未
 リタハナリ
 三宅川氏ヨリ送り付ノ答ナリシ百日後明日
 近川ノ電報全冬ニ未ル
 午後七時羊祥光
 公談地度三回アリ一田ハ弱震ノ強度ノモ
 ナリキ

少雨

午後六時石炭長
まで自宅招待
請

無定	無定	無定
無定	無定	無定
無定	無定	無定

十時十分社全三十分社長出社ヲ待テ武田氏ト
相談ノ趣旨ヲ話し更ニ在来氏ヲ招キ且丹座
談合スル外アリ並ニ右ノ結果ノ到リ有ス
一先ヨリ在来氏ノ辭意ヲ重役合シ社長シテ
新ニ新社長ヲ選擧シ爾余ノ重役ハ全部辭
表ヲ提出メテ在来氏ノ任中ニ呈出シ候ハシテ後リ
新社長ノ任中ノ取捨ヲ待テ更ニ臨時任合
ヲ開キテ重役ヲ改選スル
在来氏ヨリ改メテ白仁氏ヲ選リトリス社長ハ之レヲ
任合シ候
午後四時帰宅七時有及長女ノ拓京合
程ハ之ニ到リ之類客ハ若槻四相江本常長余
ト平田御井高氏等ヲ有及氏一行ヲ茶室ニ待
テ典心ノ活ト歌ハシ風流アリ合後一版ノサテテ合
セラル肉談十一時及ニテ帰宅セシ

無定	無定	無定
無定	無定	無定
無定	無定	無定

十一時社在来氏未リ白仁氏ヲ選キモ容易
應諾ノ模様ヤント告ケ更ニ保合前ニ社長ノ更迭
ヲ実行スルノ必要ヲ認ムト説キ社全席ナリ
十二時銀行集會所ニ於テ酒飯ヲ齊シ保合
対ス改革方針合會ニ於テ格カシク御中島
ノ西男大橋新太郎内及久富氏(保合)高島
清次郎赤木藤山湯川寛方西成久柳洪氏
氏病多シ大橋氏口上ヲ代理ス保合持業ハ
一保合現在ノ七百五十万円残り五百八十万
円ハ規模ヲ縮ケテ成績セサル程安シ止ル
一在来ノ選リハ一全ノ期待ハ及スル下ニ其ノ後
ノ方針ヲ確立スル下ニ職工選抜ノ後決メテ
牧角氏ヲ選シ其ノ音行ヲ長敷スル下ニ説アリ
三時白仁氏ヲ選シ其ノ後所請ヲ不在待リテ針者
会社臨時任合候合三時三十分白仁氏未リ

五日午後五時三十分
人、善士、天引

一、三、七、九

晴	風	雲	雨	雪	霜	霧	霰	雹	霪	霽	曇	陰	雨	雪	霜	霧	霰	雹	霪	霽	曇	陰
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

十時 善社白仁女未訪社長ト面会 農高警察長ノ説
 可ト條件トシテ 郵船社長就任ヲ承諾ス
 未訪中ノ件未了ト合会社長ト云々 午後二時 打合ス 処アリ
 午後一時 仁女未訪夫等ノ模様ヲ話ス
 皇直合ノ北原権忠ヤ未訪青木氏ト社ト午田氏ヲ
 二時 應待ヤシ
 三時 川谷ヨリ 大北社長南氏引退シ 金五万圓借共ノ
 件 三共六ヨリ 炭坂未了ノ金五萬圓ノ件 川井氏ヨリ
 電帳ノ概算書ト皆全數要ノ件 吾等ヨリ 北澤太
 田氏ト外務ノ意向希意ヨリ 其由地知朝日社ト
 賣却ノ件ヲ轉取ス
 此時 退去

此の日記は、昭和十一年九月九日の日記である。

晴	風	雲	雨	雪	霜	霧	霰	雹	霪	霽	曇	陰	雨	雪	霜	霧	霰	雹	霪	霽	曇	陰
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

十一時 ヤ社
 午後一時 社故ノ面会 室の次友ノ内談ノ模様等ノ
 三王農高警察長及ノ依頼シタル模様ヲツケテ 郵
 船手方 櫻坂ノ件 意見ヲ述ブ 三土氏ヨリ 電帳未
 リ 大長(會社)ノ意向モ大伴 羊諾ノ様ヲ向テ 吾
 等ノ意向ヲ述ベ 明朝大長 面会ノ時刻ヲ告知
 ス 引ト申来ル
 此學舎撤善及合者 勸入会費 金五万圓ノ
 小田氏ヲ午田 勘兵衛氏 役ス
 弁天町自宅 宸天 牧善 仲佐 監督ノ階 樓
 金五万圓 井ノ津田 勘兵衛氏ノ 金三三 室塔 模
 型代 金五万圓ノ 言ノ 下山田 吉兵衛ノ 贈ル
 四時 退去
 善美以テ 公道 吉祥寺ノ 往反ス
 孫 節 松 九 子 氏 病 女 具 井 一 為 今 朝 結 以

晴
 昨夜羊ヨリ大雨今曉漸ク晴ル九時羊白仁
 未訪高橋農相ヨリ會館社長就任異存
 十時ヨリ口約ヲ得タリ辭長ハ三五分ハ強ク被
 撥ノ者日呈出スルトシ二三日内ノ辭任ス可シトノ
 事ナリ
 午後一時羊壽ツ夫ト共ニ吉祥寺ニ赴リ直田正示
 乘リ合ス再眺九月ノ午後二時二階下迄鐵道
 打上ケタリ昇リテ床空ノ東窓ノ位置ヲ大
 地ニ應ジテ變更日本家ノ工事ノ件ニモ長
 ル也アリ
 一天雲無ク晴ト反リ十四夜ノ明月杯摘ヲ會
 ニル秋氣肌ニ適シテ清快云フ可ガラス八時漸ク
 別荘ヲ出テ月ヲ自勤筆ニ載セテ帰ル
 兼つて夕外安キを候ク我流の松乃若哉
 くふかむ月之か

(四一) 野村胡堂の自傳 (七) 高橋 正示 人傳

晴
 十一時十五分中社江口會合時未社
 大橋村太郎氏ノ紹介ニテ朝鮮商會聯合會
 代表
 訪朝鮮統志ノ關スル意見ヲ聽取ス
 社長ト會能ノ件ノ又打合ス知アリ
 國事村田梅生ニ神戶ヨリ午因送付ノ件ニ所
 ノ件、其他ノ打合知指固ス知アリ
 神戶銀行支店長ヨリ國庫ハ以金ノ空内未
 四時十五分退也
 社長高橋農相ト再談ノ結果全相業諾ノ意
 ヲ為シ首相ノ公意ヲ白仁共友ニ告ス可シトノ
 事ナリトナリ
 夜羊雨大、降ル

此の日記は、高橋正示の日記に於て、

(一一) 高橋正示の日記 (三) 大橋 太郎 人傳

晴

時	刻	分	秒

十一時半迄社社長船乗件、女限談入
 午後六時迄舟乗未リテ社長ヲ訪ヒ船宿定役就
 任ヲ勧告ス社長其辭ヲ辭ケ却テ善言ヲ依頼
 ス江口モ舟未リ訪フ
 社長訪子ト会話ノ結果余ハ親シク去依如
 白仁成ヲ訪ヒ明朝全成若子訪向、トテ开会サシ
 山公時株券名義模ノ委任状ヲ得テ歸社ス
 青木成ヨリ後援ノアイボライト旧工場主大庭
 〆、壹万円贈與ノ件、全成ス
 横山善平、全成、松ノ西成、而古庄、銅山、川原スレ件
 ミニカ友高明子、添善ヲ持参、面会訪問ノ趣
 意ヲウケキ 針葉会社ノ意向ヲ知シ返事スリント
 返答ス
 四時半迄也

同會又同

長き夜や星にみちみちる風雲

晴

時	刻	分	秒

本日帝成、飛舟
 日下リシ山不、成、世
 〆、其キ、ハ、以、テ、祭、ヲ

九時半分門ヲ出テ上目黒五本木、山本、儀二部
 ノ邸、参リ支那、碩學亭 鴻、来朝、ヲ候ト
 シ、東方文化研究会、于傍、看ヲ、昨、午、小、宮、子、於、リ、夕
 ハナリ、会スル、有、十、数、名、大、木、伯、木、下、反、田、山、内、(一、
 所)右、成、他、田、其、他、数、名、ナリ、五、章、成、六、十、八
 頁、ケ、ハ、高、老、多、リ、長、ク、改、少、シ、留、守、シ、英、仏、独、語
 〆、精通、シ、且、テ、長、子、洞、基、節、條、多、リ、語、學、ヲ、造、詣
 〆、セ、深、シ、ト、云、フ、疾、風、秋、卷、ヲ、メ、テ、キ、叙、食、ノ、節、食、ヲ
 言、フ、十、三、時、迄、停、社
 直、ノ、景、何、用、ヲ、訪、フ、社長、今、朝、又、何、ヲ、訪、ヒ、郵、船、ヲ、願
 未、テ、郵、船、ス、ル、若、シ、レ、モ、夕、ケ、ハ、未、夕、其、事、ナ、リ、キ、故
 〆、活、ハ、大、事、止、メ、社長、ノ、報、告、ヲ、待、ツ、ト、ス、江、口、成、ハ
 昨日、用、面、会、行、懸、ナ、リ、テ、報、告、シ、タ、リ、ト、ウ、ク
 祥、社、ス、レ、バ、半、田、未、リ、テ、未、夕、又、何、ノ、報、告、セ、ズ、ヤ、ト
 思、ス、余、又、願、ハ、リ、テ、成、何、ハ、レ、去、リ、世、時、半、迄、出

晴

白木庄生員宿子
直田公三(傳台二) 二個(十)ア
荷子(十)ア
う端(十)ア

朝九時羊白仁氏未訪昨日詰所子爵ト全見ノ
様ヲ載者スル知アリ公女明日婦件若
十一時十分社社長并青木氏ト成除筆枝七
年高筆筆枝設ト用スル行爲ノ件
不アリ其設立ヲ決之
青木三三川ノ面女ノ船ト対スル方ノ行
件説明ス知アリ
并田俊徳女子息後二女子昔後就職ノ件
件依頼ノ為メ未訪
貴所男ヲ字庭手宿他ノ訪船船并東京海
上各船女機乗ヲ載者ノ置リ方ヨリリ
マケテ治産ヲ船船手ヲヨリ置ル方タルスリ
ヲ男船ト云シ文廣ノ人分モクサヲ贈ラ
并田氏ト船船ヲ策ヲ行合セ四時羊退去

國書

受名まは受のふは船は

晴

白木庄生員宿子
直田公三(傳台二) 二個(十)ア
荷子(十)ア
う端(十)ア

十時羊心社社長室ニ社長并田ト共ニ船船
宣役会ノ様ヲ社にヨリ稟取
八桶製錢所白仁氏船船ノ機制ト役名
前ヨリ公女由諾表表美支ヘナヤ
下宿ノ若ホリ以テ可申ト申ス
社長并後一時羊并田ト舟訪向全斗時羊自
分所候子并ヲ訪向し前項ノ次ノ責任ヲ以
兼支トト返答し置リ
午後四時婦枝候六時舟并子自
官并并三並ニ未打銀行共全任答トナリ全
用ノ様ヲ并社長并辭在カレハマノ銀行用保看
ノミナリ九時退去

晴

志立銭次郎令
娘様御座洛赤
善代長山自和
今日祥育祭

昨夜羊三リ控爪アリ今日夕景立リテ漸ク此
分(モ)兩ノ伴ハス須奈方面ハ浪ノカメ後水セ百
戸ノアト痺)

御座ニ若クヨリ電信明九時合見ヨラス
午後三時羊毒美ト共志立令娘様御座
踏ノ茶令代ノ下茶善代長山ノ知入リ女
カ及人ノ未合者多敷リ祥全内田山井上候
ノ知ヨ訪ヒ久候ニ候夫婦面合ヒテ終ル
家多、膝割ヲタクマレウシタル舞船社女ノ後
任白仁成推撰、奉令相代メテ日々致ハ長ハ
ル

晴

高	慶	隆	政

十一時令社々長ト対談ス
御誠ニ物男ハ舞船会社相談致タレモ自分
後任社長取仕付何等相談ナカリテ不決トシ
十六日夕奈都ヒ去リ全地ニ於テ白仁推撰及打
ノ名見テ去レ長シタリ
然テ于舞社々未訪御男君選ノリヲ行合ス
午後五時高輪社長部、催サレタル舞庫会社
席外長ノ正息ニ列ス成知食後大島伯(正
ノ温談アリ十時羊終ラ

西
世
徳

朝十而島トナル午後一時壽ヲ夫ト共ニムシテ連シ
 吉祥寺ニ来リ泊スマラシク依座ニ居テ台ノ周ヲ
 タルヲ以テテリ夜ノ入りテ大西トナル
 夕日染升ハ初ニ三妻俱ニ却ノ座上運命合アリ
 相対時オ十分植田豊橋氏訪向アリ攻若芽即
 男ノ母堂(相慮盛大人)ノ幸別テ十一時近ルヲ以テ
 面談ソコソユ、若中ニ至リ告別式ニ臨ミ大ヨリ十
 二時近ハ三妻座上運命合、臨席 掃女ノ上吉
 祥寺、卦キタルナリ

くらへども其後へは人無也

大倉孝八郎氏米
 壽祝帝廟相洋
 天卯常四子後四
 時請

掃女十時羊版長ヲ改メセ社ス道ニキ中：大橋
 新太郎氏訪来リタリトナリ
 大橋氏ノ来訪ハ幸御船ノ唄スモノナルヲ安カシム
 以テ今女ノ説明ス可キ程度ニ打合せ全支部徒未
 ノ行懸リテ話ヌ事トセリ
 本日赤灰子ト御男、合合ハ白仁女推撰全志
 什確答ヲ保西シタリト中外ノ江頭々ヨリタリ
 午後四時大倉男爵、米壽并ニ全婿ノ祝トシテ
 催ケルタル帝國劇席、招待シ臨席ス壽美全伴
 望席ハ斗階前列テ米日銀大婦ト席ヲ隣ニ相隣
 シ男、枝柳、カシカ友依理井、英國大使、答辭
 淡富緒峯氏ノ大倉男爵賞賛ノ意説ナリ
 日午劇 神爪 三葉草 漆バ丁二日 中幕
 又那劇 紅葉芳劇
 一、二時終交而到ル

一、二時終交而到ル

記帳	記帳	記帳	記帳
----	----	----	----

朝九時大橋新太郎氏方面果して郵船ノ件ナ
リ哉夫リ赤坂下ト御男ノ会合ヲ断シ社長ノ向ニ
立寄ルノ 通テナラントスレバ余ハ是迄若輩用
務リトル全部ノエキサツヲ 訪ヌ夫之旨涼シ行テ御
男ヲ獲得セントシ婦トリ
少社ニハ社長ハ行東ニト面合中ナリキ婦トリテ
後社長モ今朝飛鳥山ノ如ク赤坂下迄行テ全部
ノ行明話ニテナシタル信東明日外時銀行假主部
ニテ赤坂下御男ト会見ナトナリタリトナリ
四時退去
今朝瓦屋東父問、金千圓又私ヲ

記帳	記帳	記帳	記帳
----	----	----	----

十一時分社社長ト平日会見ノ 殿取ハ作 打合ヌ
テ後分社社長銀行假主部ト共リ向モナリ家ニ退
手打冬ヨリ電話ヲ直ニ行テ若クハ可成、面会ヌ男
本日、合合テニ来シセ方ニ主成シ年九ノ冬ヨリ之ヲ并
明ス男モ若方主成ノ向リ 幹部全体更速ノ意
見ナリ
四時社長婦社会員ノ 模様ニ来シタリハ容易ニテ
信東下ノ如シ
一 二人一致して台仁女ヲ社長ニ推襟ノ下
一 現在ノ 幹部ハ一新ノ下
一 千原様ノ推襟ハ次回ノ儀ニモ自分ノ重役ノルハ
社長責任ヲ以テ 妻合ニ大橋氏ハ赤坂下ニテ支
合ニ次回ノ会合ハ五人トスル下
婦途 芦原ノ立夫リ之ヲ報告ス婦途六時
昨日横山山平々未訪

種	名	種	名

十一時、社理事會、信長居商幸入、紐育
 及后故、知命、女、限、誤、不
 午後三時、銀行集會所、礼、ケル、郵船、堂、投、鈴
 衛、合、社、長、ト、前、後、ニ、臨、攝、席、張、氏、下、御、用、力
 大橋、女、ト、合、打、合、ノ、儀、果、然、也、シ
 一、自分、及、大、橋、女、外、ノ、因、久、方、各、折、奈、何、本、部、及
 大、橋、女、米、代、本、三、女、子、座、控、ス、ル、一
 一、手、方、宜、投、ハ、白、仁、女、ノ、儀、ニ、テ、符、十、限、誤、ノ、上、決、ス、ル、一
 各、方、氏、ノ、對、シ、テ、其、誤、得、方、ヲ、社、長、川、妻、ケ、ル、ト、申、言、フ
 一、テ、多、ク、シ、テ、後、四、時、合、代、ヲ、乘、京、海、上、信、務、會、社、訪
 一、シ、テ、シ、テ、勸、誘、カ、説、其、内、諾、ヲ、得、タリ
 一、杯、金、江、口、女、ノ、座、ニ、立、坐、リ、其、額、下、ヲ、執、書、セ、ン、ト
 一、タル、モ、合、代、同、合、幸、ノ、外、干、不、在、杯、リ、テ、電、信、ニ、テ
 一、夫、項、ハ、火、火、ト、其、ノ、執、書、ス

(一正大) (日五廿) 兵部監補 (八拾明) 皇の本院 (三總監) 子爵を留轉大將軍宮田通川 309

種	名	種	名

知吉、御、入、
 田、田、輝、夜、分、列、五、
 有、命、典、以、内、佛、也
 一、折、合、ス、知、ア、リ、(此、日、御、儀、ノ、用、也)
 一、社、ノ、上、ニ、テ、社、長、ノ、報、告、ス
 一、後、三、時、羊、原、出、席、金、途、九、段、高、士、見、町、ノ、植
 一、田、堂、三、杯、氏、ノ、箱、外、久、キ、カ、久、根、ヲ、一、依、叙、ヲ、サ、ガ、レ、ク
 一、ル、モ、終、ニ、異、言、ヲ、ス、レ、テ、杯、在、
 一、日、香、美、又、吉、祥、寺、ヲ、拜、テ、八、時、席、在、
 一、以、朝、ハ、昨、朝、ノ、評、テ、長、居、仲、三、厨、又、后、奈、堂、三、印
 一、席、負、テ、伴、口、未、訪、芳、年、ノ、油、坊、主、猶、立、一、書、卷
 一、存、在、天、山、ノ、書、信、ノ、改、正、亦、ナ、地、ス

308 (一正大) 立成院内一ロ一ナガ英 (七二時) 朝の江藤鴨 (四拾明) ろか武を直延て給

社長國兵ト合
會長澤川公副
宗殿下台
湯成次長
後存下各都
競三三式
午後五時
長松祥
三郎、清藤

朝八時祥定外死 競技場港式、臨場不
會長澤川公副、長松祥男失ツアリ、肉茂松哉
宗殿下台、臨場、八時半式初、内務大臣代理
湯成次長、大田大臣代理、赤松幸、新市長、沢田
、後存下各都、及市内、丁立区、六年、十、男、女、主、ノ
競三三式、於、十時、社
午後五時、社、女、主、命、亡、人、葬、儀、津、丹、舟
場、臨、場、河、部、養、外、女、官、別、式、ハ、名、刺、ヲ、青、木
氏、依頼、シ、タリ
午後五時、高、松、社、長、御、孫、ハ、新、吉、吉、合、社、増、加
長、松、祥、映、象、會、合、臨、場、大、島、伯、在、甚、野、植
三、郎、清、藤、五、七、面、白、リ、十、時、帰、宅

晴天

朝十時半、青、美、ト、共、キ、吉、祥、寺、ニ、参、リ、毫、山、ハ、五、月
女、来、ル、ハ、合、シ、京、都、ニ、テ、庭、石、注、文、セ、ラ、レ、タ、ル、ト、イ、フ、ヤ、リ
社、長、ニ、別、邸、見、ヘ、ラ、レ、タ、ル、モ、宗、月、氏、ト、談、話、ノ、為、メ、面
合、機、ヲ、失、ス、知、内、ノ、ド、ヲ、タン、及、楓、一、部、紅、ヲ、サ、ス
ハ、時、帰、宅
ど、を、だ、人、の、馬、ニ、墮、キ、秋、ノ、色
秋、晴、キ、ハ、茶、ノ、香、ハ、も、と、は、ハ、ハ、是
夜、分、大、振、舞、ハ、社、長、國、兵、ト、合、見、ヲ、電、話、ス

日高	日高	日高	日高
----	----	----	----

大橋公、住ま書
 西下

十時、在社、社長ト、前中、件、件、打合ス
 大橋公、対シ、三井、并、余、代表、株、件、甚、而、住
 四時、五十、分、掃、宅、衣、袋、ヲ、洞、へ、七、時、迄、来、リ、
 九州、而、下、ス、而、降、ル

日高	日高	日高	日高
----	----	----	----

晴

十時、中、分、在、社
 吉祥、手、達、榮、場、月、末、及、小、功、牛、ヲ、洞、製、ス
 父、得、我、立、者、才、一、回、分、ヲ、三、宴、会、社、支、取、ヲ
 社、長、大、橋、公、ト、電、話、ヲ、依、以、テ、報、告、ス
 大、野、京、平、公、三、者、堂、福、辰、公、ヲ、伴、ヒ、未、訪、者
 大、堂、ト、共、川、支、村、理、一、着、午、八、時、ヲ、告、リ、夫
 等、ノ、主、場、并、利、澤、公、ノ、性、行、ヲ、注、意、シ、茶、件、并、
 一、貸、金、ノ、二、年、振、置、五、十、年、賦、納、ヲ、示、知、ス
 白、仁、云、一、三、日、往、若、ヲ、告、フ、制、取、知、ル、ヲ、待、合
 セ、テ、依、頼、ス、夜、半、迄、電、未、ル
 大、倉、ノ、門、野、公、殿、祺、瑞、公、ヨ、リ、借、金、依、頼、ノ、件、并、
 未、訪、大、件、之、シ、テ、振、能、シ、製、村、公、ヲ、招、キ、尚、社、長、ノ
 長、見、テ、礼、シ、明日、門、野、公、ト、確、答、セ、ル、ト、ス
 掃、途、大、橋、新、太、守、公、ヲ、自、宅、ヲ、訪、ヒ、明日、九、州、公
 出、テ、手、袋、ヲ、留、守、ト、シ、テ、打、合、セ、テ、六、時、半、迄、
 終、ル

時	事	備	考
晴	晴		
神ノ有夜九時			
下			
朝九時三宮驛着早川櫻灰福田三女ノ			
出御ヲ麥ノ西ノ幣盤ノ入ル			
午後田村矢ノ末女未坊			
夜九時神ノ有夜下			

此書は室に西の南宮は第...

時	事	備	考
晴	晴		
長福堂庵法會			
白仁女而會			
朝八時羊下ノ内ノ着園司格助、三女若松文后			
茂田中倉右衛門又而又而人、三圃高島造松如			
長享ノ上ノ支十門目又而茂公道直ノ若松			
、封キ若松米庵會社ノ堂役會及之時孫會			
、陪席シ孫會ヲ終ヘ午後二時又而引込シ			
休其ス其間社長ヨリ自介輝京ノ日取并シ			
白仁女上ノ京テ侵スノ電報ヲ支リ			
午後三時八幡御衣錢如、白仁長官ノ訪ニ即			
御在茂進撰ノ廂スル其後ノ経過ヲ報告ス			
四時ニ分門目又而茂ト其ノ枝夫ヨリ葉平婦			
ノ大音ノ入り三圃、田中、相倉(若松列女)			
ト睦友會ヲ其ミシハ時四十五分、後車ニ上			
下ノ廂ヨリ社長死ノ自介三日朝白仁女而日朝			
近ノ上京ス可シト奈電ス			

日	時	分	秒	度

晴

午後一時三十分、芦屋と赴き中屋寺代所を以て訪じ
 在りて語ると、所存の如く午後五時帰宅して高井
 近、往復、車を以てり遂に夕刻自當車使用
 午後七時七分、村、早川、櫻原、福田、諸女具返
 り、行、三宮、乗車大坂、て中屋寺、見送、り、山、
 合、夕、タリ

日	時	分	秒	度

雨

午後旅行支店、赴き、十時、早川、て十時、早川、て十時、早川、
 し、早川、て、早川、て、早川、て、早川、て、早川、て、早川、
 口、早川、て、早川、て、早川、て、早川、て、早川、て、早川、
 り、早川、て、早川、て、早川、て、早川、て、早川、て、早川、
 夜、早川、て、早川、て、早川、て、早川、て、早川、て、早川、
 合、早川、て、早川、て、早川、て、早川、て、早川、て、早川、

朝九時東京驛、船着、有一夜自宅、帰ル大橋
 氏合子洋、交テ居ルト申セ、社在次十一時工
 業俱手前、全氏ヲ訪テ全氏新田、節節宣
 役合合ノ件、申合、意見ヲ徴ス余ハ、此時誤合
 夫子白仁氏ヲ現宣役ノ紹介スルハ、流儀ノ外而
 男ノ交留ト認リモ、其他ノ宣役候補者ヲ認
 介スノ時機、ハ、未タ定セザル可リ、而シテ、相談
 ノ上、宣子ヲ打合せ、下セ、旨ヲ合ヘテ、社、社長、其
 旨ヲ付ヘ、社長ヨリ、存案、現宣役、辞職ノ期日
 ヲ以テ、議合ハ、宣布、三日、十日、確メ、社長、全ノ任
 務ヲ正當ナリトス、依テ、日、不、便、未、知、大、橋、氏、ヲ、訪、シ、
 其、旨、ヲ、付、ヘ、夫、白、仁、氏、ヲ、六、日、給、介、ス、ト、シ、流、儀、
 子、及、御、留、ノ、全、意、ヲ、承、メ、シ、ム、
 三、時、半、帰、宅、流、儀、子、ヨリ、面、会、シ、タ、キ、旨、電、達、マ、リ、
 子、及、子、事、務、知、リ、訪、ニ、前、頭、ノ、趣、意、申、合、意、ヲ、得、

十時半、社
 流儀、御、若、山、三人連名、テ、齋、船、現、宣、役、
 締、役、一、白、仁、氏、紹、介、ノ、幕、席、ヲ、幕、地、敷、座、
 ヲ、設、キ、ル、ト、シ、幕、内、収、メ、テ、其、旨、ヲ、書、面、
 ニ、テ、流、儀、御、前、向、テ、直、報、シ、更、ハ、大、橋、新、田、
 氏、其、旨、ヲ、電、達、ス、
 午後六時、本、村、井、川、氏、ヲ、招、待、シ、茶、禮、ノ、意、
 味、ニ、テ、社、長、御、前、(宣、船)、催、サ、レ、タ、ル、賑、會、合、会、臨、
 ヲ、本、村、銀行、行、行、御、主、人、ト、シ、セ、方、ヨリ、ハ、銀行、
 宣、役、出、席、ス、九、時、帰、宅、
 白、仁、氏、去、京、ノ、件、ハ、隔、々、々、々、若、石、友、彦、ノ、面、會、ス、
 知、リ、テ、後、若、石、ヨリ、全、氏、合、朝、九、時、四、十、分、下、
 ノ、函、込、東、上、ノ、電、ヲ、リ、

陰	陽	陰	陽

晴

晴

十時半や社江口女今朝婦宗武田女合見ノ結
果ヲ聴リ合女亦激昂ノ様様ノ見工社員ト共
ニ打合ヌ知アリ
上方久徴成未訪
長寄糸代様士西岡保本部長兼市ノ新
耳カン行ノ件ノ補助依頼ノカメ未訪
午後三時江口女ヲ四ツ音ノ自ニテ訪ヒ今夕
ノ親展ノ礼ヲ白仁女紹介ノ旨ニテ席方端ニ
從スル知アリ 四時半帰宅

陰	陽	陰	陽

曇

曇

十一時半や社
十二時十五分中央驛、毎千生亭ノ白仁女ト合合
打合ヌ知アリ白仁女三軒頃未訪社長ト合
席ニテ新船由部ノ事情ヲ聴ク
四時半正止
壽美送別ノ意頃ニテ雀千ヲ本以座ノ合伴
七時五井母堂ノ様西ヲ見送リテ帰宅
廿相板ニテ未三ツリ大束件借工ノ件廿電話
アリ

有 此 書 以 外 其 餘 十 一 冊 之 也 記 之

晴	曇	雨	雪

晴	曇	雨	雪

正午 櫻川桐治
 神宮奉賛会長
 之末田之末田に会
 録 訪
 在正午一時 浅草
 下下

昨夜白仁武氏ト十時合社、テ合見スカリ電話テ
 初米シタル、九時十分也社
 大会善七、神宮、大会合名合社頭、取就任、候
 初、カ末、一、
 白仁女末訪、今日、郵船堂役会、打合スベアリ
 正午、委任、伊合、級、身、干、明治、神宮、述、受、白、負、付
 不、川、奉、賛、会、長、候、沙、テ、以、後、合、列、ス、該、校
 常、務、長、候、廿、廿、六、カ、テ、神、宮、八、カ、メ、ナ、リ、湯、浅、内、初、次
 官、答、辭、候、以、テ、神、宮、ノ、祝、辭、下、リ、二、時、神、宮、三、時
 奉、送、ト、吉、祥、寺、毎、キ、宿、泊、ス、セ、キ、カ、シ、全、件
 夜、分、瓜、十、五、上、迄、ノ、月、秋、ノ、世、生、ヲ、揮、ス
 昨夜箱根、葉、菜、等、京、ノ、竹、書、等、一、呼、ヒ、毒、母、美
 全、席、ニ、テ、農、業、後、別、業、修、理、中、不、正、行、為、ヲ、及
 入、其、改、後、ヲ、ウ、テ、ガ、ヌ、奉、入、派、ヲ、ナ、カ、シ、後、悔、ノ、意、ヲ
 表、シ、タ、ル、ハ、今、回、ミ、テ、ウ、當、入、合、シ、タ、リ、果、シ、テ、永、後、ス、ベ、キ、事、

午後四時 藤田
 于太 市 男 葉 市
 目白 椿 山 宿 留 知
 訪

十時半 社社長ト面会 昨夜ノ模様スル
 二時 理事会 議 察 下
 午後一時 白仁女末訪
 午後三時 退出 掃 宅 四時 目白椿山 往、赴、リ
 在 八 日 山 縣 公、知、藤 田 男、之、テ、流、リ、交、テ、知、宅
 庭 園、ヲ、改、造、シ、面、目、ヲ、一、新、シ、タ、ル、モ、ナ、リ、ト、云、フ
 孤 樹、松、林、池、留、臨、ミ、瓜、景、頗、ル、佳、名、花、一、
 タ、ル、ノ、背、カ、ス、奉、日、招、カ、レ、タ、ル、モ、ノ、約、二、十、五、名、馬、數、八
 十、一、ヲ、奉、頭、ノ、五、十、五、ノ、藤、京、銀、次、節、ヲ、午、サ、ト
 シ、主、客、合、計、午、終、六、十、三、年、九、余、ハ、尚、若、年
 ノ、内、タ、ル、ヲ、服、レ、ス、所、ケ、敗、奴、食、ノ、厨、食、ヲ、官、一、ケ、ハ、時
 羊、一、頭、ト、折、答、外、三、頭、也、今、京、掃、宅
 在、于、未、月、掃、宅、為、人、其、屋、ノ、中、屋、成、方、ノ、赴、リ、ト、存
 掃、宅、後、ハ、得、戸、ハ、廿、壽、美、全、市、車、庫、ハ、ス、也

(四七六一) 神宮ノル 4人訪英 (元島神) もしも 聖宮丸に里家の意取め始

(六世廣) (四七六一) 聖宮丸に里家の意取め始 (三正次) 神宮合名奉賛會

晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
...
...

晴

十時半七社

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
...
...

晴

...

...

晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
---	---	---	---	---	---	---	---

晴

十時五十分出社

昨日自仁氏ノ話ヲ社長ニ取次キ又社長ト郵船松平トノ話ヲナリ
 箱根丸ニ送付有友也成リ海久川支会ノ内情ヲ概取リ海久中ニ意見ノ分別致シ確カ
 大橋新太郎氏ト合意シテ湊合ノ新堂役(推選)ニハチ一ト自仁氏トノ合見ヲ甚ス
 仰々未訪社長ト合見ノ結果明日午後三時ヨリ合社ノ仰大橋ノ各務自仁ノ由成ト合合ヲ計リ各其美諾ヲ得之レテ社長ニ通ス
 四時退社

晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
---	---	---	---	---	---	---	---

晴

十時五分出社自仁氏先周工曜日ノ重役会ノ件ナリ
 来リテ打合ス知アリ
 兩成中學校長橋浩三氏未訪合校新米資金
 十圓并所金ノ事ヲナシ
 宣教會飯斎所依頼書(大不伯)并木野取次郎
 氏申込書ヲ青木氏ニ移シ詮議セシ
 午後斗時九州炭針室役会ノ臨々堀三太郎小池国三
 ノ取極度及各務重一節及青木栄造ノ監査役全部
 出席ノ件ヲ談下ス
 一本期取立訂書并一配当平(五斗)後合廿七日
 一各務監査役解任ノ後任(村岡敏夫)推選兼務
 心肝腹退去辞宛

午後五時工葉復
王都新聞開行
会請
日本會堂大会評議会
午後四時半
一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

午前十時芋空社
午後三時ヨリ五時ニ入り赤坂千、向男、大橋、各務、逆吉ト社長及白分列席会社即ニ演席
於テ郵船奉常宣役、中、沢、誤、ヲコラス、決、定、
到、テ、ス、更、シ、明、後、十、五、日、于、前、十、時、会、合、ノ、ト、ス、
五、時、工、葉、復、示、奇、ハ、於、テ、ハ、新、内、閣、歡、迎、会、
列、ス、主、客、約、三、百、余、人、盛、會、ナリ、因、理、奉、也、
核、妙、次、テ、カ、友、徳、理、ノ、卷、辭、高、橋、農、相、并
、赤、坂、千、宣、行、演、説、ヲ、以、テ、終、ル、財、部、海、軍、大
臣、ト、合、見、ノ、時、日、中、行、合、置、
大、逆、難、波、大、助、今、朝、死、刑、ノ、宣、告、アリ、裁、判、長
ハ、藤、田、大、審、院、長、アリ、立、各、終、ル、節、即、十、彼、レ、其
立、庄、堂、可、奉、ヲ、三、思、シ、タ、リ、ト、極、力、ス

晴
午後五時工葉復
王都新聞開行
会請
日本會堂大会評議会
午後四時半
一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

十時四十分中社
銀行積下ホカ、電活レ白仁女名美ノ郵
船株ノ内新株斗百株並盡役供托用トシテ
白仁女手升ハ送ラレム
午後五時前大川又八郎女来訪郵船駁樓
、中、ノ、知、感、ハ、テ、淡、ハ、茂、船、会、社、合、向、野、ノ、三、名
貝、吉、白、ヲ、置、テ、去、ル
四時三十分
弄美ハヤト吉祥寺、寺リ

晴

午前十時、木上喜、
午後一時、藤山曾太、
自印国共会、
青

朝九時、社会分、催せし、
セラレタ、白耳、美、
十時、会社、白仁、
午後三時、藤山曾太、
箱板、小林、春太、
大東、土工、費、
六百、余、因、
小、印、午、
テ、又、
私、

高知市立自由民権記念館蔵

晴

藤瀬、林、雨、
午後三時、
不、
不、

秋高リ、
祥、
善、
吉、
米、
課、
下、
時、

晴
西野島三助奉町
中国五十八十條五十四年
近反夏一八分
未訪
三箇、午代来

十二時出社、白仁成伴合々、居ハトリ、幸ナリニモ社
長、而合川、取リタリト、ナリ、合々、社長、死ニ置
キタル、社員、訓示、類、意、善ナリ、一談、郵船、本社
シ、合々、ヲ、訪、フ、ア、之、レ、シ、テ、返、却、シ、訓示、類、意、ハ、社
方、ハ、公、長、セ、シ、ル、ナ、リ、ト、云

市岡、太、次、宗、成、十、息、米、國、ニ、テ、色、者、ヲ、フ、セ、リ、ト、研
究、者、ヲ、合、社、ニ、任、用、依、頼、ハ、女、未、訪、合、社、ハ、ハ、株
、印、刷、女、十、名、外、ハ、

午後三時、上野、美術、院、ノ、展、覧、會、ニ、赴、キ、將、途
田、島、ニ、至、リ、口、言、ハ、文、ハ、ハ、七、松、川、一、ヲ、購、セ、久、澤、ヲ
水、メ、ル、松、義、宗、ノ、信、侶、ハ、每、代、四、松、川、ト、云、セ、ル、ヲ
外、ハ、山、陽、ノ、長、竹、村、ノ、八、首、ノ、吾、ヲ、百、五、松、川、ト、テ
水、ハ、金、五、也

夜、分、神、ヲ、三、浦、長、貝、宿、午、代、ト、市、山、陽、ノ、善、仙、生
ノ、刻、金、五、也、佛、ハ、山、陽、白、隠、ノ、文、殊、ヲ、改、裝、直、云

晴
工業俱本部
方々々々正午

十一時、ヤ、社
正午、工業俱本部、母、キ、財、務、委、員、會、ニ、列、席、シ
奉、月、迄、ノ、計、ヲ、盤、査、ス

午、時、羊、蹄、社、因、疎、磨、女、未、訪、郵、船、室、役、三、井
雄、琴、ノ、勸、誘、ノ、應、答、能、ハ、セ、ル、ヲ、置、感、ト、シ、其、事
情、ノ、諒、解、ヲ、ホ、メ、外、ハ、ア、リ、テ、モ、未、得、ハ、限、リ、應
答、ヲ、辭、セ、ル、名、ヲ、申、陳、シ、而、社、長、ノ、面、會、ニ、テ、答、ル
ヲ、カ、テ、農、園、ノ、莊、田、ハ、小、野、而、成、リ、公、知、ノ、途、途、ノ、額
ヲ、贈、ケ、ル

四時、羊、蹄、社、停、也
奉、持、天、公、ナ、リ、伴、ニ、吉、祥、寺、ノ、赴、キ、一、泊

十時羊六社
 木村政次郎公未訪面今日羊親善子矣カシ
 援助件ハ公氏主事ノ毎夕新夕対地知部ノ
 尊藤解夫後して子トバ詮議致し准十旨
 断ル
 倉庫会社宣役会列席
 午後社友ヨリ今村敏三氏ハ新直ニ詣リタル
 願吉ヲ獲テ今日以上深入りセサ様注意スル
 如テリ
 四時羊退去掃宅八時壽美掃宅

九時羊白仁氏未訪手巾宣役取柱ノ為メ
 未廿四日午後三時羊ヨリ合致度トノ
 行ヤ社ノ上社友ト相談し其取手ヒラテトス
 午後一時前十分合社退去壽美合道赤坂御
 所截薪ガ京未列ノ為乗客ガ所ノ入本午
 未ノ心柄ハガリモモ圍由ノ机衝ノ紅葉ノ并ヒ
 貝車ナリ召サレタモノ掃ヤヲ合ヒテ約六千人
 約一万坪ノ芝生路ニト全地ナシ 白土倉陸下ハ二
 時正出テ三時乗客合概而殿下各宮ハ概
 下口送テ列諸袋ノ扱抄ヲ言テテテ 設テノ席ヒ
 就カセラル 叔父室ノ木ノ敷ト納又ノ布リマセル
 盃知テ九時相見而殿下ノ陸海ニ様ノ取装相
 並ヒテ世世セラレタルハ見上ハクハ有准カリキ茶果
 腹載四時退去公席ハ待田吳女夫婦 碩村
 聖三太郎氏山科津井氏夫婦ナリキ

未至市山退別合
 幸祭南苦美合
 如 所好
 觀者不ハ宜キ石
 其天掃共午後
 一時羊六入

夜介清次十秘主白石氏十壽病キ作代理トシ未訪世不地
 郵帳堂役美漢ノ方ヲ来リ查リ

晴
 指田美雄公女ヲ括
 傍松茂中園ナリ
 午後五時断

昨夜涼雨今朝九時晴ル
 十時白仁成未訪
 十一時社白仁成ト後合、願主ヲ社火、報喜ス
 全時理事會北海道在勤午決改正、介談味
 柳川儀八成(祥八)未訪、燈寸全社吸合、件
 中諾アリ之レヲ三宅川商事會長、抄ス
 石川徹成郵船、件、未訪
 仰大橋各方主方奈、菊池ノ諸成、白仁成、冬、以
 以テ廿四日午後三時半三妻不社、稻集ノ午飯ヲ
 大ス
 心肝匠去白仁成ヲ郵船、訪ト仰成ト、限談、件注
 妻不ス知マリ終リテ松屋支店、且末池茶三成ヲ
 訪ト抄未ノ往述テ報喜ニテ派去ス

晴
 明

朝十時四善右宗所ニ九爾大文ニ信成如、吾子家
 又共ニ干、甚至汚禱ノ着ニテ依賴ス
 十一時羊六社大橋新太郎成廿四日會合、件、件
 未訪
 社長鎌倉合、野キ久勅
 午後斗時羊夫節京平成夫村印刷知退職報
 告、未ル
 三時退去野宅公羊吉群寺、吾キ夜伯壽
 美、トテ伴ヒ先キ、全知、在リ
 亦村其兵衛内女ト電路ニテ明後日ノ會合ヲ
 始ス

日誌	要	日誌	要
----	---	----	---

晴

晴

昨夜今朝晴十一時迄
 依係一々、瀨川、浅川、未訪、件、付未添アリ
 奥村、赤井ヨリ一昨夜海軍有、於此、北岸、
 油田、及石炭、麻、石、台、合、結、果、ヲ、藤、取、ス
 午後一時、針葉、會、社、奉、玉、宣、役、會、ハ、席、シ
 會長、代、テ、談、事、ヲ、主、手、シ、送、會、呈、出、談、事、ヲ
 談、事、ス
 赤井、ト、私、書、役、白、石、女、未、訪、于、赤、井、二、年、息、シ、主
 手、本、日、赤、井、致、し、准、キ、旨、申、来、ル
 午後、手、時、子、老、赤、井、茶、池、大、橋、各、方、
 出、下、白、仁、節、以、社、女、ト、合、打、合、ス、知、ア、リ
 五、時、婦、宅、竹、村、共、女、坊、門、女、行、盡、ヒ、訪、向、セ
 ラ、レ、面、會、シ、得、サ、リ、レ、テ、資、感、ト、ス

日誌	要	日誌	要
----	---	----	---

晴

晴

本日、村首、全、リ
 午後、五、時、吉、祥、寺、祭、掃、宅、奉、美、ト、ヤ、中、ハ、市
 (日、居、候、ト、リ)
 午後、九、時、郵、船、和、田、二、部、十、田、倉、登、リ、西
 女、未、訪

晴

五時 俱部 仰浦 飯
四時半 晚餐 会
午後五時 干話

神元 仰浦 飯
香頼 未
供状 未

十時半 干話

竹村 共 佐川 女 慶 櫻 大 生 入 之 交

依頼 未 未 訪 飯 屋 吉 子 地 人 幸 澤 氏 四 二 置

午後 昨日 仰浦 飯 会 合 一 帯 領 子 吉 田 一 子

流 派 下 志 行 一 通 知 云

五時 俱部 四時半 晚餐 会 并 一 会 共 其 共 会

臨席 理事 長 井 一 帯 理 幸 大 席 付 了 会

巨 十 三 幸 一 一 場 演 説 ヲ 行 了 会 共 興 會 了

合 衆 中 ノ 歌 辰 及 夫 太 夫 ノ 三 年 一 覧 キ 干 金 退

去 今 幸 一 合 合 衆 共 一 物 三 百 名 一 上 一

神 元 仰 浦 飯 店 三 幸 方 宜 役 設 置

三 午 未 電 了

此の日に於ては、佐川氏の演説も、幸澤氏の演説も、

晴

朝 自 仁 女 采 訪
五時 干 外 務 大 臣
江 川
供 状 未 詳 未 詳

朝 九 時 自 仁 女 采 訪 社 長 國 内 各 支 店 コリ 幸 務 室 校

設置 件 十 七 名 役 職 寄 附 ノ 電 報 件 十 七 合 衆 為

メ 未 訪 迄 電 報 寄 附 ノ 電 報 件 十 七 合 衆 為

十一時半 社 共 旨 社 長 一 報 告 云

午後 俱部 村 女 海 軍 有 一 呼 ば れ 北 村 太 新 頭 炭 田

政 策 一 場 合 以 外 ノ 炭 田 一 獲 得 人 七 幸 務 室 支

障 了 一 七 合 衆 一 確 答 一 得 一 レ タ レ 付 言

アリ タ レ 一 七 合 衆 一 確 答 一 得 一 レ タ レ 付 言

面 合 セ レ 一 七 合 衆 一 確 答 一 得 一 レ タ レ 付 言

外 務 大 臣 一 都 合 一 七 時 干 往 訪 一 始 一 ス

供 状 一 未 詳 一 未 詳 一 未 詳 一 未 詳 一 未 詳 一 未 詳

五時 干 仰 浦 外 務 大 臣 一 幸 有 一 面 会 大 臣 一 海 陸 兩

省 一 幸 有 一 面 会 大 臣 一 幸 有 一 面 会 大 臣 一 幸 有 一 面 会

大 臣 一 幸 有 一 面 会 大 臣 一 幸 有 一 面 会 大 臣 一 幸 有 一 面 会

大 臣 一 幸 有 一 面 会 大 臣 一 幸 有 一 面 会 大 臣 一 幸 有 一 面 会

大 臣 一 幸 有 一 面 会 大 臣 一 幸 有 一 面 会 大 臣 一 幸 有 一 面 会

大 臣 一 幸 有 一 面 会 大 臣 一 幸 有 一 面 会 大 臣 一 幸 有 一 面 会

大 臣 一 幸 有 一 面 会 大 臣 一 幸 有 一 面 会 大 臣 一 幸 有 一 面 会

大 臣 一 幸 有 一 面 会 大 臣 一 幸 有 一 面 会 大 臣 一 幸 有 一 面 会

晴		
晴		

二十八日午後、流車、次及防内、并、企、業、協、合、会、の、頭、ハ、本
日、様、下、恩、ヲ

正午社長、前頭、事、夫、ヲ、報告、シ、タリ

午後斗時、九州、炭、行、会、社、議、合、會、ヲ、集、ル、ル、ヲ、決、ス

午後三時、半、三、井、守、に、物、出、キ、三、井、ハ、高、山、河、川、男、ニ、三、

ト、情、傍、取、不、得、ト、テ、茶、一、帝、國、ボ、ル、シ、臨、ミ、四、時、結、社

四時、半、大、苦、船、船、事、者、来、訪、本、日、草、後、合、會、ヲ、江、長

ヲ、拜、シ、自、分、面、任、シ、拜、ス、ル、以、テ、マ、コ、フ、ニ、自、分、面、任

ノ、勤、務、(自、任、リ)、ト、申、ス、ハ、一、會、五、員、マ、コ、フ、ニ、自、分、面、任

午後五時、半、永、政、社、長、仰、シ、於、此、ル、産、相、産、交、内、所

松、橋、女、長、相、持、ノ、席、臨、ミ、支、那、料、理、ノ、會、食、(馬

ヨ、キ、了、十、三、時、出、立、江、江、口、カ、ル、結、去、リ

晴

入置せらるる影のよしやうの

晴

晴		
晴		

午後六時、半、地、本、不、
會、長、ノ、結、會、ヲ、臨、ミ、九、
時、半、結、會

廿七日

朝十時、海軍省、ニ、主、壽、リ、財、部、大、臣、面、會、セ、ン、ト、シ

又、此、地、中、ノ、在、官、保、存、長、ノ、面、會、擇、太、炭、田、四、拜、鐵

炭、田、抽、出、手、續、ニ、對、シ、全、業、田、ニ、シ、テ、全、業、ト、企、業、ト

ノ、差、別、ヲ、行、フ、事、業、ノ、行、方、ニ、對、シ、公、衆、田、抽

出、手、續、ハ、海、軍、省、ノ、任、務、ト、シ、テ、意、向、ヨ、リ、大、臣、ト、シ、テ、

炭、田、抽、出、手、續、ハ、公、衆、田、抽、出、手、續、ト、シ、テ、

大、臣、ト、シ、テ、意、向、ヨ、リ、大、臣、ト、シ、テ、

外、省、大、臣、ト、シ、テ、意、向、ヨ、リ、大、臣、ト、シ、テ、

一、致、シ、對、鐵、炭、田、手、續、ノ、事、業、ヲ、承、継、シ、テ、意、見、

ト、シ、テ、意、向、ヨ、リ、大、臣、ト、シ、テ、

本、日、斗、時、ヨ、リ、面、會、ノ、商、務、議、合、ト、シ、テ、無、事、務、之、ノ、類、ヲ、行、セ

本、日、斗、時、ヨ、リ、面、會、ノ、商、務、議、合、ト、シ、テ、無、事、務、之、ノ、類、ヲ、行、セ

本、日、斗、時、ヨ、リ、面、會、ノ、商、務、議、合、ト、シ、テ、無、事、務、之、ノ、類、ヲ、行、セ

本、日、斗、時、ヨ、リ、面、會、ノ、商、務、議、合、ト、シ、テ、無、事、務、之、ノ、類、ヲ、行、セ

本、日、斗、時、ヨ、リ、面、會、ノ、商、務、議、合、ト、シ、テ、無、事、務、之、ノ、類、ヲ、行、セ

本、日、斗、時、ヨ、リ、面、會、ノ、商、務、議、合、ト、シ、テ、無、事、務、之、ノ、類、ヲ、行、セ

本、日、斗、時、ヨ、リ、面、會、ノ、商、務、議、合、ト、シ、テ、無、事、務、之、ノ、類、ヲ、行、セ

本、日、斗、時、ヨ、リ、面、會、ノ、商、務、議、合、ト、シ、テ、無、事、務、之、ノ、類、ヲ、行、セ

本、日、斗、時、ヨ、リ、面、會、ノ、商、務、議、合、ト、シ、テ、無、事、務、之、ノ、類、ヲ、行、セ

本、日、斗、時、ヨ、リ、面、會、ノ、商、務、議、合、ト、シ、テ、無、事、務、之、ノ、類、ヲ、行、セ

本、日、斗、時、ヨ、リ、面、會、ノ、商、務、議、合、ト、シ、テ、無、事、務、之、ノ、類、ヲ、行、セ

本、日、斗、時、ヨ、リ、面、會、ノ、商、務、議、合、ト、シ、テ、無、事、務、之、ノ、類、ヲ、行、セ

本、日、斗、時、ヨ、リ、面、會、ノ、商、務、議、合、ト、シ、テ、無、事、務、之、ノ、類、ヲ、行、セ

時	事	備	考
十二時	午後	午後	午後
十一時	午後	午後	午後
十時	午後	午後	午後
九時	午後	午後	午後
八時	午後	午後	午後
七時	午後	午後	午後
六時	午後	午後	午後
五時	午後	午後	午後
四時	午後	午後	午後
三時	午後	午後	午後
二時	午後	午後	午後
一時	午後	午後	午後
十二時	午後	午後	午後

時	事	備	考
十一時	午後	午後	午後
十時	午後	午後	午後
九時	午後	午後	午後
八時	午後	午後	午後
七時	午後	午後	午後
六時	午後	午後	午後
五時	午後	午後	午後
四時	午後	午後	午後
三時	午後	午後	午後
二時	午後	午後	午後
一時	午後	午後	午後
十二時	午後	午後	午後

晴天

自介進生日
吉祥手別印上様式

大倉在表前ヨリ
茶毒贈物来レ

十後七時羊帰宅

本日バ余ノ六十四ノ進生日アリ一天成ワカセシトモ
毎十ク小春日ノ如ク絶好ノ天ナリ十一時迄社

石反丸炭の元炭取成ヨリ坑内ノ模様ヲタク
ひ子石等照ヨリ程ニ準シタルハ辭表口至シノ申ヤ

社長、郵船室役会ノ模様 其他ヲ報告ス

西四竹次郎及木村政次等ノ西成所問セラレタルモ面
会ヲ断ル

十二時中分吉祥寺、参リ別印上様式ノ為メナリ式
ハ斗時半頃始マリ物三十分ヲ終ル從昔未負一町

新折詰赤飯酒、祝儀ヲ取付物百廿十人清
水使ノ清水満ニ助井上外人時、未会セラル大工十住

滞在一京大工一群約十人前著置酒歡吟ノ声
ヲ多ク弁天竹社宅前キラ大正三年ノ進生日ノ健シク
ルヨリ滿十年ノ全日、別印上様式ヲナシタルヲ喜ブ

西成所問セラレタルモ面会ヲ断ル

晴天

午後三時各社
吉川未訪幸々奈
郵船室役会ヨリ
依願ニ参リ

六野幸手未訪

三好女ヨリ价川并
銀山及公次道ニテ
意見ヲ参リ

三好女ヨリ价川并
銀山及公次道ニテ
意見ヲ参リ

三好女ヨリ价川并
銀山及公次道ニテ
意見ヲ参リ

朝水時郵船小田倉落成十一名役職ノ件、付
来テアリ

十時半社ノ途次郵船会社、三幸ヨリ武田幸芳
、面談海真倒ヨリ陸真復歸ノ清願ヲササシ

ハル度宜シキヲサシシトモ、今日自分ノ其力ヲ示シテ
辭シヨリ来リ合ヤタル御用及白仁氏と面会シ去社

日仙貿易促進ノ為矢ツニエナイゲル会社設立打合
ノ為明日三宅川山岸ノ由ニ昔未復本部、油遣ニカ

川野重丸市成ヨリ申スアリ美和ノ春回若山岸成
一人ヲ去席セシムルトス

西四竹次郎氏ノ長芥ニテ社ヲ参行、廿金十圓
ヲ助成ス

製法、田倉氏指成根待日ヲ九日ト取極ノ為メ
未訪

四時半羊帰宅

晴

風
記

十一時、社郵船川交会所、春遊、勤る音、報告、
格マ

山岸、ゴリ、本日正午、倶本部、合合、願下、女報
音、ウ、交リ

三、行、女、平日、工、昔、俱、本部、ハ、於、ル、市、長、送、血、合、テ、
竹、川、欽、山、買、村、女、コ、キ、ウ、ル、ヲ、得、タ、リ、音、報、告、ア、
リ

四、時、迄、出、船、船、合、社、ハ、交、リ、明、日、星、セ、ノ、後、全、本、村、
村、合、ス、カ、リ、
壽、美、本、日、午、後、ハ、某、時、ハ、母、人、ヲ、訪、フ

三三六 (一一正大) 關東禁止糖類法の臨時院下府政米 (三印明) 七定を法使師での給 (七七長銀) 失職原部大振次

晴

風
記

午後、船、交、會、場、
童、役、合、会

十一時、社郵事會、主事、改米、及、那、在、勤、負、年、
末、于、尺、及、給、付、換、養、率、ノ、件、ヲ、評、議、ス、
一時、童、船、童、役、合、会、本、末、沃、養、利、益、分、配、ノ、件、ヲ、
議、決、ス、

斗、時、郵、船、童、役、合、會、席、内、外、及、后、手、立、カ、ル、
十一、名、獲、職、ノ、件、ヲ、否、之、シ、強、硬、ノ、体、度、ヲ、以、テ、
同、友、合、會、臨、ミ、辭、表、呈、上、各、ハ、直、ニ、行、カ、ル、事、ト、シ、
尚、右、議、決、基、キ、今、夕、主、任、以、上、ヲ、召、集、シ、テ、白、仁、社、長、
ヨ、リ、訓、示、ヲ、加、フル、ト、ス、

辰、古、際、同、友、合、會、の、俊、藏、ノ、強、清、ト、怠、業、ハ、之、レ、
ヲ、抛、棄、シ、タ、リ、ト、内、報、シ、格、マ、果、然、掃、宅、後、白、仁、
女、ヨ、リ、訓、示、後、合、會、幹、事、和、田、小、田、各、外、一、名、
ヨ、リ、後、ハ、行、動、リ、テ、格、マ、美、シ、手、筋、ヲ、採、リ、テ、
レ、ト、自、介、ハ、申、出、ア、リ、タ、リ、ト、事、後、話、ヨ、リ、之、ヒ、テ、
永、及、社、長、ノ、移、載、ス、

(一一助明) 〓 眞名部木匠部 (二番古補) 子定制を附二十役現てゆ給

空立ナレハ降ラズ十一時羊郵船会社立
 寄リ出社郵船ニ白仁成面会河交會
 領群ノ模倣ニ確ム
 午後一時知政錢会社堂役会支率ノ決洋
 洋漢ス
 社及郵船ノ領事ヲ報告シ併セテ今村敏三
 女連州ニテ幸田女ノ為メニ衆スル如アリ
 帝國経済会幹事ヨリ午元金四百圓支給
 ノ辭合ヲ贈リ來ル之レが支取方ヲ羽歸氏ニ依
 頼ス公性實ノ金一百圓ニ元川氏ヨリ支取リ會
 羽歸氏ノ反ス四時羊辰去
 書齊ノ有斯裝置ヲヤス

(一一正大) 式文館圖書自留覽 (三一編九) 千代門頁月水

今朔壽天冬五ノカメ伊共佐公會澤夫人(おまきと)
 海ノ内海男爵邸ノ身キ十二時羊時迄一時
 羊相模ヘテ吉祥幸、身キ七時羊時迄

(一一正大) 式文館圖書自留覽 (七一治明) 式文館圖書自留覽

晴	風	西	風速

今朝ヨリ空ニ雲リ雨降ル
十一時定社
一時三土吏並成ノ紹介テ梨木副時起(元海軍中尉)山梨合衆集會集ル未前坂本(山梨)ヨリ社長トナラレル行ノ件ノ合衆ノ模様ヲタリ
高津藤城部ノ 函成ヨリガルトホノノ件ノ説明ヲ藤ノ
午後五時藤城部熱産ニ於テ製紙合社席地長原(山梨)列ノ定役外其ノ男モ列席セラル十時手塚(山梨)井上(山梨)道員(山梨)松本(山梨)松本(山梨)等ノ出席アリ

(一一一) 印刷定価便宛日 (五正大) 手板石数目製 (元始下) 鼠の指平 357

晴	風	西	風速

帝國信託會
女子連隊
文政審議會(元会)
三區及々改選ノ件アリ
午前十一時郵船ニ白仁社長ヲ訪ヒ松平ノ近海郵船定役ノ推挙ノ件ヲ談シ全五十分社
午後一時東京府知事ノ招集ニ及ビ勸修堂行那談會ノ商工會領ノ事ヲ討論シ午後三時羊蹄社取本赤兵三ノ社長ト南米行キ付テ談ノ模様ヲタリ
木村政次(市未)青木常智ヲ立会ハシメ日支親善會子奈文ノ助成金ニ付テ開キ三開合様洽興ノ事ヲ討論ス全時ニ地所部ト限之ノ期日内ノ毎夕新夕社ノ移轉ヨリスリキ言質ヲ得置キタリ
四時羊蹄社
帝國信託會談々員ハ本年十月廿五日(舊制)迄止ト其ノ消滅ノ旨内閣書記長ヨリ通知アリ

(一一正大) 印刷定価便宛日 (五正大) 手板石数目製 (元始下) 鼠の指平 356

記	交	交	交
---	---	---	---

文政審議会
土前十時首相
言即

十時首相交卸、於ケルハ三田文政審議会に臨
ム節、前夜改選ノ件ナリ、實則半全一ニシテ正
キトナリ、二日午後十時三十分トテ、後橋入ルトナリ
官卸、テ、午後八時、官舎ヲ出テ、婦人山利、大野、
陸軍省有、スリ、一昨半、社
白仁、郵船社長、来、訪、也、海軍、船室、紋、其他ノ件、
打合、ス、交、ナリ、
四時、半、近、去、往、金、屋、内、長、見、ハ、ス、多、ク、改、選、
ハ、頼、ホ、シ、去、来、ノ、期、日、ヲ、確、メ、上、野、精、養、軒、
於、テ、ハ、土、俣、人、合、シ、信、心、合、衆、三、百、餘、人、八、時、半、
閉、セ、
〔一〕印刷 〔二〕郵船 〔三〕海軍 〔四〕文政

〔五〕交

〔六〕交

晴

記	交	交	交
---	---	---	---

朝十一時郵船会社、立寄リ、白仁社長、面会、近
海郵船空投ト退職社長ナリ、件、ウ、取、談、シ、三
時十分迄、
午後三時、小川于吉氏、思想善道等、為、新、少、注
官、件、ハ、件、来、テ、利、率、何、期、書、留、ヲ、被、テ、テ、婦、人
此、時、半、迄、出、一、昨、日、山、田、徳、三、リ、及、野、村、
三人、来、訪、ヲ、預、ミ、レ、タル、工、業、界、俣、市、部、ノ、レ、ヨ、
ル、ム、借、入、件、ハ、俣、市、部、ハ、立、寄、リ、先、立、テ、成、行
ヲ、セ、ス、
夜、分、三、時、来、ル

晴
又改審議会午後
斗時

三井ノ社内病ヲ
トテ未訪會合

壽美愈別在行ヲ未シ明夕允金ノ奉トナシ
十一時ヤ社奉送ノ為メ屋台奉ヲ購フ
午後一時廣事会社期末宣役会、迄ニ稟業
ヲ行テス
午後斗時審議会、臨時棟梁に木八代田所
等ノ質店アリ余モ亦質店ノ為メ五、五シタルモ
概会ヲ送シタルヲ以テ見合セタリ五時歸宅
白仁壽船社長ヨリ在東前社長ノ印芳金斬リ
手外五刀圓ニテ他ノ宣役ノ全五名ヲ得タル旨電
告アリ
知川岳父宣伴、既テ危篤トシ未電アリ壽美
明夕ヲ明期ハ時平六介亮ニ捧上テ政輔ト共
去ススハ奉トナス
ニ美美願ハハハハ

午後斗時審議会

晴

又改審議会
午前十時
公席座ヲ大
(午後會日成)

晴	晴	晴	晴
---	---	---	---

十時ヤ社是ヨリ先今朝岳父永眠ノ報アリ(此
夜七時十五分)十四夕別有テテ大弁ノ附シ十日日
廣前ヨリ長行ノ持歸ルトノ奉ナリ壽美派テ
春シテ津定ノ通リ也矣ス
社長(時過去社期夕合葬ノ為西下ノ件注詳
ヲ得タリ)
弘田野村ヨリ依頼ノ件ハ今朝同所成、古シ置
ナリ
三時半退去小松和敏ヨリ屋内村田島ノ立寄リ
鳥少介成任々代百六松米内并ノ山陽ノ書百五
川ノカレニ三百松出(三河佳川)ヲ又加ノ外、小松
和敏ハノ祝福三巨ヲハ松八日、未
吾奉成ヨリ大坂築港内倉庫突進ノ榮費、并
直木茂及ヨリ内溪ノ件ハ夜諸般ノ性ヤ付断
ハる故アリ

午後斗時審議会

高	變	高	文

晴
曇
雨

朝九時三十分着西帯盤入ル瓜和ノ美味ニ
用々トテ終日引合ナリ

高	變	高	文

晴
曇
雨

卯八時前起床
兼介ヨリ一七日長存ニテ冥養ノ旨改メテ
通知シ来ル
十時吉祥寺ノ卦キヤ立前ノ段場ヲ視タテ
ス錢ノ物持テ向外ヨリ租立件ナリ斗肝出干婦
宅祓装ヲ洞ヘ夕七時ノ夜車ニテ去立
昨夜箱板英ノ末来ル今病面合甚之ヲ以
テ現金百圓ヲ成ニテ幣函セシム

卯五時
卯六時
卯七時
卯八時
卯九時
卯十時
卯十一時
卯十二時

曇

爪美ノ時而模様ナリ午右一時神ノ鏡行又
 宿、舟ク棚巻ヲ忘テ、昨夜、本エ、シタル、以テ、旅
 費ノ欠乏、備シガ、カ、メ、支、宿、ノ、預、金、ヲ、引、出、シ、タ、リ
 午右九時六分神ノ驛、公、西、下、車、中、久、奈、リ、居、テ、
 駒、三、川、橋、三、飯、田、橋、一、部、三、段、合、合、比、合、并
 ノ、為、長、春、ハ、舟、リ、モ、ナ、リ

晴

朝八時半下ノ席着貝島ノ自働車、迎ヘレ
 飯田、久奈ト共、一先ツ、本、市、中、和、立、美、リ、服
 振、前、ノ、導、師、ノ、流、注、ノ、席、一、連、リ、午、後、斗、時、卯
 山、寺、ノ、初、午、ル、吉、別、寺、ノ、参、列、又、分、七、人、振、側、ノ、
 立、午、テ、亦、合、者、ノ、夜、砂、ス、終、テ、合、寺、ノ、燈、域、ノ、
 埋、葬

新井 桑安下前後ト、一、死、亡、卒、日、大、幸、ノ、
 了、家、葬、并、中、回、了、其、式、場、ニ、臨、テ、夕、刻、貝、島
 本、市、中、和、立、美、リ、久、奈、ト、共、一、泊、ス

晴天
晴
天
晴
天

朔七時邦床内ヲ齋米ス久奈ハ早ク下ノ陣ニ赴
ケリ十時飯田女会道將長十一時相傳ヘテ
新川ニ赴キ初七日法会ニ列シ午刻食ノ御食
ニ會リ二時大 寺ノ法要ニ臨ミ爰ハ甚全前
ノ会典ニ列ス大ノ幸ヨリノ將途乃木大將ノ
旧知ヲ視ル
貝島守ノ將ハ途 福奈ノセ、貝舞各刺
ヲ投ス 河
暖取食ハ海豚ノ 馳走ナリ美介又ハ皆集
マリ精進ニ港ヲサス
七時四十五分飯田久奈正輔 葦ト会家ヲ結シ
自高平ニ送ラレ下ノ陣驛ニ未リ八時四十五分衆
ノ將各ハ一ノ束エス
以日天候ウラ、カヒレテ尺無シ

晴	天	晴	天
---	---	---	---

晴
天
晴
天

朔八時羊祥戸驛下車 早川 櫻沢ノ西ニ小
河ヲ支テ五津堰ニ入ル
午後八時ノ中屋ヲ訪ヒ幸ニ中領ヲ久田岡ノ叔
母ノ伯ノ婦ニ高セントスルニ云セリ 周談伯一時
同六時帰陣

日	時	事	文	備

晴

十一時、社三友保険会社株会列席
 午後一時、三友時ノ内、造船製鉄、山本株
 三友株会より皆原ニ来リテ
 斗時、三友電氣会社ノ株会アリ、社長ト対談中
 三友本席セズ
 午後三時、東京海上保険ノ定例会ト出席シ
 五時、帰宅
 壽天八時半迄、着ノ時急ニテ長存ヨリ帰
 京

日	時	事	文	備

晴

朝十一時、勤一時、羊社長ト対談
 三時、坂本ト信長引見、京任事ヲ知ル、對勤ノ席
 (三時、下リ)
 各府道吉々来訪、廿四日午後一時、社長ト会談、未
 京三友、西保株会社ヲ四(又、配下ト置リ、件ヲ以
 之セントス、
 松平新任、京大使、社長来訪
 五時、退宅
 文政、高株会、株事ト特別委員会ノ組織、并、信長未
 以、席ニ、附合、ハ、申、中、ト、ナ、ス
 奥、夫、知、有、主、任、地、知、有、大、平、城、(即、古、ヨリ、賣、却、ノ
 事、向、有、主、任、合、マ、リ、望、ミ、キ、ヨ、リ、賣、却、ス、レ、ト、ナ、ス
 三、友、ノ、信、長、ト、対、談、ヲ

本朝に於ては天の運なり

晴	晴	晴	晴
---	---	---	---

正間夜一夜分仙
台ヨリ着
土俵城内未訪

十一時半々社有及又や成ノ午試ヲ社長ノ使ス
折柄ニ三農商也改定及社長未訪中ヨリ
午後一時三農商事合社保会祭事可決
合一時半東京海上各宿道吉成未社社長并
、半田式列席初三時同立リテ東京三農商
信除会社取一ノ件ヲ取之ス
一未京海上信除ヲ三農ノ会率下ニ置クノ前段
ノ許ニ而信除会社ヲ同一会取ノ許、道リテ各宿
ノ件ハ最近ノ堂然会ニテ三農ノ会率下ニ置リ
成ヲ東京海上ノ常務ヲラレリトシ、使用人取扱ノ
規定ヲ其間出来ル様取之ノトセ也
本日午末午九時五時半迄
夜分土俵城内巻太郎丸瀬洋子ノ件、廿未訪
洋子ノ自白、モ会リ其夫ト干係ナシトナリ

社会文部

宣 告 場 事 之 日 期 定 期 也

晴	晴	晴	晴
---	---	---	---

前九時半首相官知ノ於テ文政ニ番談会依
会ノ陪ニ午台三時半、五リヲ三ノ、末節ニ動
取前ノ補復トシ、一五化候、出洋艦ノ建造海
軍省ヨリ注文内取アリトノ件ヲナリ
三三、廿月見、五時迄迄
未訪ノ藤野稻九郎及、歳考料六百円ノ使ス
良、其夫一知、京都祥テ、其ノ正、夜、信、半
場、又、又、又

この日午の午後三時

大坪高次并川村親之助商人
返り参員合九卷因
送金至命三月分

除	交	除	交

朔来考定ナリニガ午後四時頃ヨリ雨トナレリ
十一時ヤ初段奉会ニ出山後奉マシニ去戻
針山ニ火災アリタルコトナリ
午後宗庭奉也知ヨ訪フ者何男ニ返出後下
リ
丸言徳治ニ至所地便所合ヤカ、中外産書来ノ
江頭来字ノ金初良良相合カ未訪
本月申吉祥幸工費又取カ為小印午し四者名現
金ト共、初七午同ナリ
四時羊退去第何ニ母ヤ頼良見舞ノ様抄并
ニ年未午我ノ禮ヲ返フ男ハ宗族一合保料ト宗
夫妻ト全行立從九人冬期休職中上海往復ノ
カメ茶金(明相)セラハ、右ナリ津田氏来ル様レ
テ帰宅ス而降ル
の公々未ル

大坪の高次并川村親之助商人

除	交	除	交

今朝新ゾ、ニ奉良大由(待校交(良良)ノ、養良嗣
登軍平尉一眺午後武術口合中に購林痺ニテ迹
灰ノ敷、接カ棟頼ニ奉良大ノ親位ヲ乳入
十一時羊ヤ社木村林公部氏ニ三月東京西保院
会社統一ノ件ヲ詳説ス
南城中延午復興助多赤所午園ヤ津田氏ニ
替ノ命支松フ
四時羊良ニ去歸カ
壽夫天午後三時長教全件支松金持奉吉祥
幸ニ参リ八時頃帰宅
夜分中村良治来ニ
大石公已長介介ニ
件面立依頼ノ男来訪
カ、房人 柱用

朝来考定ナリニガ午後四時頃ヨリ雨トナレリ

日	時	事	備

印方支那印会常務幹事 松木幹一君が
ルラシ總督未相谷禮使トシム縣公署行孤葬
竹川沢合ヨリモ若干負孤遺シタキ、竹川沢ヨリモ
人操アリタキ、向全印会長竹備公署行代理トシ
テ未前社長上相誤シ夫又アリバカハ賤者ニテテ遺
ハス、トモス

十一時半、社
印方支那印会常務幹事 松木幹一君が
ルラシ總督未相谷禮使トシム縣公署行孤葬
竹川沢合ヨリモ若干負孤遺シタキ、竹川沢ヨリモ
人操アリタキ、向全印会長竹備公署行代理トシ
テ未前社長上相誤シ夫又アリバカハ賤者ニテテ遺
ハス、トモス

三善針葉常務ヨリ、武摩金山八万圓トシテ入
ノ、相誤アリ、並知、向及、手、ス
机上、一、年、ノ、塵、埃、掃、除、シ、カ、ル、四、時、辰、之、水、坂
岩、石、ノ、歳、暮、ノ、枝、杵、ノ、立、夫、リ、掃、宅
ト、後、ヲ、三、年、有、長、見、屋、ノ、遺、ハ、レ、長、存、ノ、善、自、慚、心
ト、書、信、之、時、群、山、秀、臥、ノ、画、幅、ヲ、立、巨、ノ、改
世、ノ、未、タ、ル、介、ヲ、持、未、ラ、レ、ハ、

日	時	事	備

日
左の才、赤兎
の、一、時、ノ、鐘

雪、リ、雨、リ、降、ニ、ト、シ、降、ヲ、ス、早、子、ノ、一、年、ヲ、決、レ、リ
十一時、代、社、社、長、ノ、新、年、ノ、枝、杵、ヲ、ナ、シ、又、社、員、ノ、枝
杵、ヲ、食、リ、

一時、半、市、中、打、是、公、氏、鈴、木、板、師、ノ、伴、ト、坊、向
彼、興、建、共、同、社、以、五、年、未、年、一、月、主、ト、ル、毎、年、未
宗、若、干、名、ノ、合、合、ヲ、頼、フ、竹、列、席、セ、ラ、レ、タ、レ、ト、依
頼、アリ、

斗、時、十五、分、辰、去、爾、天、宮、治、氏、ノ、在、シ、ス、リ、端
淡、桐、菫、研、(八、分、同)、テ、昨、年、ホ、多、ク、モ、(一、支、面、ト、カ
ラ、ス、コ、ト、難、リ、テ、亦、更、甚、泰、流、カ、其、来、ノ、枝、杵、ト、ナ、ス、長
ハ、瓜、形、ト、テ、ハ、一、派、レ、リ、

今朝、支、村、利、之、六、月、近、ノ、利、下、残、金、五、百、合、同、ヲ、持
来、ス

皇、阿、家、内、ノ、昨、夜、持、帰、リ、タ、ル、軸、和、表、装、料、
百、五、十、兩、五、十、文、ヲ、交、納、フ

本、年、八、合、及、安、夜、共、皆、健、勝、リ、テ、千、家、内、ハ、父、コ、ト、ク、モ、煥、然、ト、シ、タ、ル、也、
余、ハ、天、祐、ノ、功、ヲ、ナ、リ、シ、マ、ス、

